



令和4年度（2022年度） 学 生 募 集 要 項

一 般 選 抜

（前期日程・後期日程）

区 分	分 離 分 割 方 式	
	前 期 日 程	後 期 日 程
インターネット出願登録 及び入学検定料等支払い 手 続 き 期 間	令和4年（2022年）1月17日（月）～2月4日（金）	
出 願 期 間 （出願書類等の提出）	令和4年（2022年）1月24日（月）～2月4日（金）消印有効	
選 抜 実 施 日	令和4年（2022年）2月25日（金） 【教育学部，医学部医学科，歯学部】 令和4年（2022年）2月25日（金）・26日（土）	令和4年（2022年）3月12日（土）
合 格 者 発 表 日	令和4年（2022年）3月6日（日）	令和4年（2022年）3月20日（日）
入 学 手 続 日	令和4年（2022年）3月14日（月）・15日（火）	令和4年（2022年）3月25日（金）・26日（土）

【追試験受験者日程】

区 分	分 離 分 割 方 式	
	前 期 日 程	後 期 日 程
選 抜 実 施 日	令和4年（2022年）3月22日（火）	
合 格 者 発 表 日	令和4年（2022年）3月26日（土）	
入 学 手 続 日	令和4年（2022年）3月30日（水）	

※追試験の申請方法（対象者，申請期間等）については，74頁を参照してください。

★新型コロナウイルス感染症による日程変更等について★

新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大状況によって，本要項の記載とは異なる日程，方法等で選抜を実施することがあります。変更となる場合は決定次第，ホームページ等で公表いたします。

鹿 児 島 大 学

目 次

	頁
インターネット出願について・入試成績開示を希望する方へ	1
大学憲章	2
教育目標、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3

共 通 事 項 1

	頁
I 募集人員	27
II 出願資格	29
III 括り枠について	30
IV 入試過去問題活用宣言について	30
V 入学者選抜の実施教科・科目等について	31
外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度の利用について	44
VI 採点・評価基準	45
VII 合否判定基準	47
VIII 出願手続	49

前 期 日 程

	頁
I 募集方法（学部・学科・課程等の志願方法）	53
II 選抜方法	55
III 個別学力検査等の時間割，受験上の注意，受験番号・検査場等	56
IV 教育学部の実技検査等	61
V 合格者発表	63
VI 入学手続	63

後 期 日 程

	頁
I 募集方法（学部・学科・課程等の志願方法）	65
II 選抜方法	65
III 個別学力検査等の時間割，受験上の注意，受験番号・検査場等	67
IV 合格者発表	72
V 入学手続	72

追 試 験

	頁
I 追試験（前期日程・後期日程）について	74

共 通 事 項 2

	頁
I 追加合格等	88
II 他の選抜への出願等について	89
III 個人情報の取扱いについて	89
IV 入試情報開示	90
V 障害のある入学志願者の事前相談	91
VI 学生寮，入学料免除制度，入学料徴収猶予制度，授業料免除制度及び奨学金等	92

インターネット出願について

鹿児島大学では、インターネットによる出願手続を行っています。学生募集要項の「出願手続」のページをよく確認し、以下の流れにそって、出願情報の登録を行った後、入学検定料及び成績開示請求手数料（以下「入学検定料等」という。）の支払いを済ませたうえで、出願書類を鹿児島大学へ送付してください。

インターネット出願の流れ

STEP 1 選抜区分の 確認

学生募集要項で、受験希望の学部・学科等の出願条件・検査科目・出願期間や検査日等を確認してください。

※事前に準備が必要な書類もありますので必ずご確認ください。



STEP 2 出願情報の 登録

パソコン又はスマートフォンから本学ホームページ「入試案内」の「インターネット出願について」にアクセスし、注意事項等をよくご確認ください。ネット出願登録サイトより出願情報の登録を行ってください。

※登録内容：選抜区分/志望学部・学科等/氏名・連絡先等の個人情報 など



STEP 3 入学検定料等 の支払い

入学検定料等の支払い方法を選択し、期限までにお支払いください。

※支払方法：クレジットカード/ネットバンキング/コンビニ/ATM(ペイジー)
※支払い手順の詳細は本学ホームページをご確認ください。

(URL : <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>)



STEP 4 出願書類の 印刷と郵送

出願確認票・宛名ラベルを、ネット出願サイトの「申込確認」画面からA4で印刷し、各種必要書類とともに宛名ラベルを貼った角2封筒に入れて、鹿児島大学へ出願期間に間に合うように郵送してください。

※複数の選抜区分に出願する際は必ず区分ごとに封筒を分けてください。



出願期間

本学で出願書類の受付を行います。

※受付状況はネット出願サイトの「申込確認」画面で確認可能です。書類の受理後は「受付状況：受付済」と表示されます。

検査前

学生募集要項に記載の受験票印刷可能日時以降に、「申込確認」画面から受験票を各自で印刷し、検査当日に必ず持参してください。

※受験案内も必ずご確認ください。

入試成績開示を 希望する方へ

入試成績開示はオンライン上で行います

- ☑ 入試成績開示請求は出願時の登録及び成績開示請求手数料の払い込みが必須です。出願後の開示請求はできませんのでご注意ください。
- ☑ 成績開示専用サイトへのログインの際に受験番号・生年月日・出願時に発行されるセキュリティコードが必要となりますので、紛失しないようご注意ください。



インターネット出願に関する各種情報は「鹿大ホームページ」及び「鹿大公式LINE」で随時お知らせしますので確認してください。

URL : <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>



鹿児島大学憲章

鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地にある。この地は、我が国の変革と近代化を推進する過程で、多くの困難に果敢に挑戦する人材を育成してきた。このような地理的特性と教育的伝統を踏まえ、鹿児島大学は、学問の自由と多様性を堅持しつつ、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざす。

教 育

鹿児島大学は、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、幅広い教養教育と高度な専門教育を行うとともに、地域の特性を活かした進取の気風を養う。

鹿児島大学は、真理を愛し、高い倫理性と社会性を備え、向上心を持って自ら困難に立ち向かい、国際社会で活躍しうる人材を育成する。

研 究

鹿児島大学は、個々の研究を重視するとともに、種々の学問分野における優れた研究者の連携により、21世紀を先導する研究者を育成する。

鹿児島大学は、地域の要請に応える研究を展開するとともに、普遍性を求める研究活動を推進し、世界水準の研究拠点をめざす。

社会貢献

鹿児島大学は、南九州を中心とする地域の産業の振興、医療と福祉の充実、環境の保全、教育・文化の向上など、地域社会の発展と活性化に貢献する。

鹿児島大学は、アジアや太平洋諸国との連携を深め、研究者や学生の双方向交流および国際共同研究・教育を推進し、人類の福祉、世界平和の維持、地球環境の保全に貢献する。

大学運営

鹿児島大学は、学長のリーダーシップのもと、全構成員が運営に責任をもって参画することにより、教育研究環境の充実を図る。

鹿児島大学は、大学の自治を^{いしづえ}礎とし、常に自己点検・評価を行うとともに、外部からの意見を積極的に反映させ、透明性の高い公正な大学運営を行うことにより、社会への責任を果たす。

2007年11月15日 制定

鹿児島大学教育目標

鹿児島大学は、進取の気風にあふれる総合大学として、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、自主自律と進取の精神を有する人材の育成を目指す。そのために次の教育目標を掲げる。

1. 幅広い教養と高度な専門的知識・技能を身につけ、諸課題を発見・探究・解決する能力を育む。
2. 豊かな人間性と倫理観を身につけ、向上心をもって自ら困難に立ちむかう態度を養う。
3. 地域における活動に積極的に関わり、社会の発展に貢献できる行動力を養う。
4. グローバルな視野をもち、国際社会の発展に貢献できる実践的な能力を育む。

鹿児島大学の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

鹿児島大学は、教育目標に定める人材を育成するため、次のような学生を求めています。

1. 鹿児島大学の教育目標に共感し、それを実現できる基礎学力や考える力と意欲をもつ人
2. 人間としてのモラルを大切にし、教養をより高めようとする人
3. 知的向上心に富み、専門職業人として社会に貢献することをめざす人
4. ボランティアやインターンシップをはじめ、広く具体的体験に積極的に取り組む意志をもつ人

このような学生を適正に選抜するために、学部の募集単位ごとに、多様な選抜を実施します。

各学部・学科等の教育目標・入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

法文学部

教育目標

法文学部は、情報化、国際化および地域の変化に伴う諸問題に適切に対処できる現実的な問題解決能力をもつ人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

法文学部の求める人材像

- (1) 人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を備えている人
- (2) 地域社会と世界の間・文化・社会に関心をもつ人
- (3) 現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得に意欲のある人
- (4) 大学で自分の将来および可能性を探求する意欲のある人

入学前に身につけておいて欲しいこと

入試で課されている教科を中心とした幅広い基礎学力

- (1) 国語の基礎学力
- (2) 外国語の中でも特に英語の基礎学力
- (3) 地歴・公民における社会科学の基礎知識
- (4) 数学の基礎学力
- (5) 理科における自然科学の基礎知識
- (6) その他学科の特色に応じて求められる能力

入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストでは幅広い基礎学力が身についているかどうかを判定します。

個別学力検査では学科ごとの教育内容と入試の特色に応じて必要な意欲・関心につき判定します。

【法経社会学科】

教育目標

法経社会学科は、社会科学に関する基礎的体系的な知識を修得し、幅広い視野の下で身につけた法学、社会学、経済学などの社会科学の素養を、地域の問題発見と課題解決に積極的に活用できる人材の育成を目標としています。

入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

〈前期日程〉〈後期日程〉

- (1) 社会科学の幅広い知識の修得を目指している人
- (2) 地域社会や国際社会における問題発見と、その問題解決に関心のある人
- (3) 社会の抱える問題に強い関心をもち、主体的に学習する姿勢をもっている人

入学前に身につけておいて欲しいこと

〈前期日程〉〈後期日程〉

- (1) 国語・英語の学習による読解力および表現力
- (2) 社会科学を学ぶ上で必要な地理歴史・公民、理科の基礎知識
- (3) 数学の基礎学力とその学習による論理的思考能力

入学者選抜の基本方針

〈前期日程〉

大学入学共通テストとともに、個別学力検査として国語・外国語を課すことにより、社会科学の学習に必要な基礎学力・読解力・思考力を有している入学者を選抜します。

〈後期日程〉

大学入学共通テストを課すとともに、個別学力検査として、法学コースでは、面接試験を行い、地域社会コースおよび経済コースでは、小論文を課します。法学コースでは、学習意欲、社会の諸問題に対する高い関心、基礎的な表現力を有している入学者を選抜します。地域社会コースおよび経済コースでは、広く社会の諸事象に対して関心をもち、読解能力や説明能力の優れた入学者を選抜します。

〈法学コース〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

〈前期日程〉〈後期日程〉

- (1) 社会の仕組みや外国語を学ぶうえで必要な基礎学力に加え、地歴・公民分野における高等学校教科書レベルの知識を備える人
- (2) 法学および政治学の専門的知識の体系的な学習とともに、外国語および多様な学問分野を横断した幅広い知識の修得に意欲のある人
- (3) 問題発見・解決能力を踏まえて、実践的な法解釈力、政策立案能力を向上させ、国際知識を修得することに意欲がある人
- (4) 社会規範を尊重し、地域・社会貢献に意欲がある人
- (5) 法および政治に関わる社会的問題について強い興味と関心をもち、主体的に継続して学習できる人

入学前に身につけておいて欲しいこと

〈前期日程〉

- (1) 国語と外国語の学習による読解力と表現力
- (2) 地歴・公民や理科の学習による、法学・政治学・政策学を学ぶ上で必要となる基礎知識
- (3) 数学の学習による論理的思考能力

〈後期日程〉

- (1) 国語と外国語の学習による読解力と表現力
- (2) 地歴・公民や理科の学習による、法学・政治学・政策学を学ぶ上で必要となる基礎知識
- (3) 数学の学習による論理的思考能力
- (4) 日常的に新聞や書籍を読むことによる高い社会的関心

入学者選抜の基本方針

〈前期日程〉

大学入学共通テストでの幅広い基礎学力を測ることと併せて、個別学力検査において国語と外国語を課し、読解力、思考力を測ることにより選抜を行います。

〈後期日程〉

大学入学共通テストでの幅広い基礎学力を測ることと併せて、個別学力検査では面接試験を課し、学習意欲と論理的思考能力、社会の諸問題に対する関心の高さ、基礎的な表現力を測ることにより選抜を行います。

〈地域社会コース・経済コース〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

〈前期日程〉〈後期日程〉

地域社会コース・経済コースは、国際化の進展に伴い複雑化・多様化する経済社会のなかで地域社会からの要請に応えることができる人材の養成を教育目標にしています。具体的には、情報を創造的に活用し、地域的・国際的な視野から問題を発見し解決することのできる人材を求めています。

- (1) 高等学校までの基礎的な学習内容をしっかりと修得している人
- (2) 地域的および国際的な社会・経済問題に対して常に関心をもち、解決しようという意欲のある人
- (3) 新しい課題に積極的に取り組み、自らを成長させようという意欲のある人

入学前に身につけておいて欲しいこと

〈前期日程〉〈後期日程〉

- (1) 国語・英語の読解力・表現力
- (2) 地理歴史・公民，理科の基礎知識
- (3) 数学の基礎学力

入学者選抜の基本方針

〈前期日程〉

大学入学共通テストのほかに、個別学力検査として国語と外国語を課し、基礎学力および思考力に優れた入学者を選抜します。

〈後期日程〉

大学入学共通テストのほかに、個別学力検査として小論文を課し、広く社会の諸事象に対して関心をもち、読解能力や説明能力の優れた入学者を選抜します。

【人文学科】

教育目標

地域および世界の多元的な文化、歴史、環境への深い造詣に基づき、広い視野に立って、地域社会と国際社会の課題を実践的に解決できる人材、人間の心と行動への深い造詣に基づき、心理的支援によって地域に貢献できる人材、心理学の知見を活用し産業・行政分野で貢献できる人材の養成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

〈前期日程〉

- (1) 日本を含む世界各地の文化・歴史・環境や人間の心と行動について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 学習する上で必要となる言語能力や思考力、および基礎的学力を備えている人
- (3) 批判的分析力を身につけている人
- (4) 社会や歴史、思想、文化、環境、科学に関する基礎知識を幅広く習得している人
- (5) 事象を論理的に考察し数理的に処理する能力を備えている人

〈後期日程〉

- (1) 日本を含む世界各地の文化・歴史・環境について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 批判的分析力、論理的思考力、表現力を備えている人
- (3) 学習する上で必要となる言語能力を身につけている人
- (4) 社会や歴史、思想、文化、環境に関する基礎知識を幅広く習得している人
- (5) 数理的処理の基礎を学んでいる人

入学前に身につけておいて欲しいこと

〈前期日程〉〈後期日程〉

- (1) 国語と外国語の学習による言語能力や論理的思考力, 批判的分析力
- (2) 地理歴史や公民, 理科の学習による社会や歴史, 思想, 文化, 環境に関する幅広い基礎知識
- (3) 数学の学習による数理的処理の基礎

入学者選抜の基本方針

〈前期日程〉

大学入学共通テストのほか, 個別学力検査として国語と外国語を課し, 人文学科で学習する上で必要となる言語能力や思考力, 数理的処理能力, および基礎的学力が身についているかという点を重視して選抜します。

〈後期日程〉

大学入学共通テストのほか, 小論文を課し, 批判的分析力, 論理的思考力, 表現力を重視して選抜します。

〈多元地域文化コース〉

入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)

求める人材像

〈前期日程〉

- (1) 日本を含む世界各地の文化・歴史・環境について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 学習する上で必要となる言語能力や思考力, および基礎的学力を備えている人
- (3) 批判的分析力を身につけている人
- (4) 社会や歴史, 思想, 文化, 環境に関する基礎知識を幅広く習得している人
- (5) 数理的処理の基礎を学んでいる人

〈後期日程〉

- (1) 日本を含む世界各地の文化・歴史・環境について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 批判的分析力, 論理的思考力, 表現力を備えている人
- (3) 学習する上で必要となる言語能力を身につけている人
- (4) 社会や歴史, 思想, 文化, 環境に関する基礎知識を幅広く習得している人
- (5) 数理的処理の基礎を学んでいる人

入学前に身につけておいて欲しいこと

〈前期日程〉〈後期日程〉

- (1) 国語と外国語の学習による言語能力や論理的思考力, 批判的分析力
- (2) 地理歴史や公民, 理科の学習による社会や歴史, 思想, 文化, 環境に関する幅広い基礎知識
- (3) 数学の学習による数理的処理の基礎

入学者選抜の基本方針

〈前期日程〉

大学入学共通テストのほか, 個別学力検査として国語と外国語を課し, 人文学科で学習する上で必要となる言語能力や思考力, および基礎的学力が身についているかという点を重視して選抜します。

〈後期日程〉

大学入学共通テストのほか, 小論文を課し, 批判的分析力, 論理的思考力, 表現力を重視して選抜します。

〈心理学コース〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

〈前期日程〉

- (1) 人間の心と行動について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 学習する上で必要となる言語能力や思考力、および基礎的学力を備えている人
- (3) 批判的分析力を身につけている人
- (4) 事象を論理的に考察し数理的に処理する能力を備えている人
- (5) 社会や歴史、思想、文化、環境、科学に関する基礎知識を幅広く習得している人

入学前に身につけておいて欲しいこと

〈前期日程〉

- (1) 国語と外国語の学習による言語能力や論理的思考力、批判的分析力
- (2) 数学の学習による数理的処理の基礎
- (3) 地理歴史や公民、理科の学習による社会や歴史、思想、文化、環境に関する幅広い基礎知識

入学者選抜の基本方針

〈前期日程〉

大学入学共通テストのほか、個別学力検査として国語と外国語を課し、人文学科で学習する上で必要となる言語能力や思考力、数理的処理能力、および基礎的学力が身につけているかという点を重視して選抜します。

教育学部

教育目標

鹿児島大学の教育目標や教育学部の目的をうけて、教育学部では、次のような人材の育成を目標とする。

学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探究することのできる高度な専門性と豊かな人間性を兼ね備えた教育者

学校教育教員養成課程

〈初等教育コース・中等教育コース〉

教職に関する高度な専門性と優れた実践的指導力を有し、次世代を担う児童・生徒の育成に貢献できる教員の育成を教育目標にしている。

〈特別支援教育コース〉

特別支援教育に関する高度な専門性を有し、特別支援教育の充実と発展に貢献できる教員の育成を教育目標にしている。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

教育学部では、「学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探求することのできる高度な専門性と豊かな人間性を備えた教育者」の育成を目的としています。このようなことから、次のような人を求めています。

- (1) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校や特別支援学校等の教員になりたいという志望が強く明確な人
- (2) 入学後に修める専門的な知識・技能を身につけるのに必要とされる基礎的な能力を備えている人
- (3) 教員になるための専門的な学習や実習等に積極的に取り組む意欲が旺盛な人
- (4) 児童・生徒や周囲の人々とのコミュニケーションを豊かに保とうとする意欲をもつ人
- (5) 自分人間性を高めるために、たゆまず持続的に努力する人

入学前に身につけておいて欲しいこと

学校教育に関わる教員は、専門とする分野以外にも幅広い教養と学力を身につけることが求められています。また、本学部では教育実習をはじめ様々なかたちで人と関わる機会が多々あります。そのため、入学に際し以下のことを身につけておくことが望まれます。

- (1) 学校教育の教員として必要な知識を学ぶための幅広い基礎学力
- (2) 学校現場での実習に際し児童・生徒の模範となれる規範意識
- (3) 規則正しい生活習慣
- (4) 様々な人と関わるための基本的マナー
- (5) 身近な事柄を知識と結びつける能力や、他者と協働する姿勢

入学者選抜の基本方針

前期日程では、大学入学共通テストの科目を課すとともに、個別学力検査で国語、数学、外国語、面接、実技等のうちから必要な科目等を課し、基礎学力、思考力、技能、学校の教員となることへの意欲及び自分の考えや意見をまとめ、表現する力等を評価します。

後期日程では、大学入学共通テストの科目を課すとともに、個別学力検査で小論文及び面接を課し、基礎的な理解力、問題意識、学習意欲、社会への関心度及び学校教育に対する意欲と適性等を評価します。

【学校教育教員養成課程】

求める人材像

〈初等教育コース・中等教育コース〉

人間を取り巻く物理的・社会的環境の急激な変化やますます多様化する価値観の変化のなか、学校教育の場で活躍しようとする教員にはこれまでも増して幅広い視野と高度の専門性が求められています。学校教育教員養成課程〈初等教育コース・中等教育コース〉においては、学校教育における各教科等に対応する種々の専門分野のいずれか1つに対する高度の専門性を身につけると同時に、広く社会を見渡す確かな視座と学習者の多様なニーズに可能な限り応えられる、幅広く確かな教養の両方を備えることが強く求められます。したがって、学校教育教員養成課程〈初等教育コース・中等教育コース〉では、次のような人を求めています。

- (1) 子供と関わることを好み、「教育」の問題に情熱を注げる人
- (2) 自分の得意とする専門分野に高い関心を持ち、学校教育に関連して、その分野における知見や技術の一層の高度化に高い意欲をもつ人
- (3) 人間生活全般への鋭い問題意識を持ち、子供の発達に対する援助者、文化の確かな伝達者として子供や自分自身の可能性を高めることに力を発揮できる人
- (4) 自分の得意分野だけでなく、幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等、学校教育の教員としての実践的指導力に関わる幅広く確かな基礎学力を有している人

〈特別支援教育コース〉

特別支援教育コースは、特別支援学校のみならず、小学校、中学校、高等学校における特別支援教育推進の中核を担う教員の養成をめざします。特別支援教育の対象となる子供の様子や障害の程度は多岐にわたることから、その指導も個別指導から全ての子供が同じ教室で配慮を受けながら学ぶインクルーシブ教育にいたるまで多様な形態の中で行われます。これらの指導の場においては、障害のある子供に関わっていくための深い洞察力と俊敏な実践力、さらにその前提として教科指導の確かな力が、ますます問われています。このようなことから本コースにおいては、次のような人を求めています。

- (1) 子供の発達を信頼して、子供の側に立って支援に取り組める人
- (2) 障害と社会の関係に目を向け、その問題の解決に取り組む意欲をもつ人
- (3) 確かな問題意識を持ち、子供の発達に対する援助者、文化の伝達者として、子供や自分自身の可能性を高めることに力を発揮できる人
- (4) 特別支援教育を推進する教員としての実践的指導力を支える幅広い専門的知識や技能、論理的な思考の習得に明確な意志をもつ人

入学前に身につけておいて欲しいこと

〈初等教育コース・中等教育コース〉

本コースは、小学校教員一種免許状または中学校教員一種免許状を取得し、将来教育に携わる人材の育成を目的としています。在学中に教育に関する様々な知識・技能を学ぶとともに、附属学校等において児童・生徒や教員と関わる機会が多くあります。そのため、入学に際して以下のことを身につけておくことが望まれます。

1. 学校教育の教員として必要な専門知識を学ぶための幅広い基礎学力
2. 学校現場での実習に際し児童・生徒の模範となれる規範意識
3. 規則正しい生活習慣
4. 様々な人と関わるための基本的マナー
5. 多様な課題に自律的に取り組む姿勢

〈特別支援教育コース〉

本コースは、小学校または中学校教員免許状を取得した上で、特別支援学校一種免許状を取得し、広く障害児教育に関わる人材の育成を目的としています。入学後の専門教育を飛躍させるために、以下のことを身につけておくことが望まれます。

1. 特別支援教育の教員として必要な専門知識を学ぶための幅広い基礎学力
2. 生命を大切に思い、愛情をもって人と接する態度
3. 様々な人と関わるための基本的マナー
4. 多様な課題を論理的、能動的に解決しようとする姿勢

入学者選抜の基本方針

〈初等教育コース・中等教育コース〉

学部の〈入学者選抜の基本方針〉を参照

〈特別支援教育コース〉

学部の〈入学者選抜の基本方針〉を参照

理学部

教育目標

理学部は多様な科学的問題に対応できる幅広い課題探求能力の育成を図ることを目標とし、次のような人材の育成を目指します。

- (1) 創造的で指導的な役割を担う専門的職業人として活躍できる人材
- (2) 未知の課題に挑戦する研究者・技術者として活躍できる高度な研究能力を有する人材

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 自然科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語等の基礎学力に加えて、理学科で必要とされる数学と理科の高い学力を身に付けてください。分からないことがあれば積極的に調べ、それでも分からないときは質問する習慣を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって各プログラムで必要とされる数学と理科及び外国語の高い学力が身に付いているかを判定します。
- (2) 一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、面接によって論理的思考能力及び表現力を判定します。

【数理情報科学プログラム】

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

数学及び情報科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人

入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、数理情報科学プログラムで行われる専門教育を理解するために数学を中心に自然科学に関する高い学力を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストによって国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査によって数学及び外国語の高い学力が身に付いているかを判定します。

【物理・宇宙プログラム】

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 物理学及び天文学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、物理・宇宙プログラムで行われる専門教育を理解するために物理学を中心に自然科学に関する高い学力を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストによって国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査によって物理学、数学及び外国語の高い学力が身に付いているかを判定します。

【化学プログラム】

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 化学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、化学プログラムで行われる専門教育を理解するために数学、化学を中心に、生物学及び物理学など自然科学に関する高い学力を身に付けておいてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けておいてください。

入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストによって国語・外国語・数学・理科・地理歴史、公民の基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査によって化学、数学及び外国語の高い学力が身に付いているかを判定します。

【生物学プログラム】

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 生物学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、生物学プログラムで行われる専門教育を理解するために数学、化学、生物学を中心に自然科学及び物理学に関する高い学力を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストによって国語・外国語・数学・理科・地理歴史、公民の基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査によって生物学、数学及び外国語の高い学力が身に付いているかを判定します。

【地球科学プログラム】

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 地球科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、課題の発見と解決に積極的に取り組むことのできる人
- (3) 地球科学に対する強い関心と高い学習意欲を持つ人
- (4) 室内での実験・観察や、野外調査に興味を持つ人

入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語・外国語等の基礎学力に加えて、数学及び理科の高い学力を身に付けてください。分からないことがあれば積極的に調べ、それでも分からないときは質問する習慣を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストによって国語・外国語・数学・理科・地理歴史、公民の基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査によって数学、理科、及び外国語の高い学力が身に付いているかを判定します。

医学部

教育目標

医学部は、全人的医療を实践しうる医療人の育成並びに独創的研究を行える研究者及び優れた指導者の育成を目的とします。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

学部の求める人材像

- (1) 思いやりのある人
- (2) 幅広い基礎知識を有する人
- (3) 人の生命や社会に深い関心をもつ人
- (4) 探究心があり、物事に積極的に取り組む人

入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 基礎的な学力
- (2) コミュニケーション能力
- (3) 医療への関心
- (4) 人を思いやる心
- (5) 物事に対する責任感
- (6) 探究心
- (7) 論理的な思考力

入学者選抜の基本方針

一般選抜前期日程では、大学入学共通テスト、個別学力検査により高校の学習の到達度を評価します。医学科では、医師としての適性を判定するために面接も実施します。

一般選抜後期日程では、大学入学共通テスト、小論文および面接により基礎学力ならびに適性を判定します。

【医学科】

教育目標

以下の能力をともに有した人材を育成します。

- (1) 人を尊重し、人と地域社会のため最善の医療を实践する優れた臨床医
- (2) 科学的思考力を有し、生涯学習し、医学、医療及び社会の発展に貢献する医師及び医学研究者

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

学科の求める人材像

高校で学ぶ理科、数学、外国語、国語、社会の基礎学力と学校と社会生活の中で養った資質として、

- (1) 自然界や人間社会についての幅広い基礎学力と問題解決力
- (2) 医療や医学、生命科学などに対する関心
- (3) 地域や国際社会への関心と社会に貢献する意欲
- (4) 互いを尊重し、思いやりいたわる心
- (5) 話を正確に聞き、自分の意見を論理的に伝える能力
- (6) 学習意欲があり、自主的に学習する力と習慣を備えている人

入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、数学、理科、社会、外国語などの幅広い基礎学力のほか、保健体育、芸術、技術家庭などの教養、特に理科、英語の高い知識・能力が必要となります。また、総合学習や問題基盤型学習を行う能力を身につけておくことも必要です。

入学者選抜の基本方針

選抜方法

高校の学習の到達度は、大学入学共通テスト、個別学力検査で評価します。その他の必要とする資質・能力は、面接、小論文で評価します。前期日程では大学入学共通テスト、個別学力検査、面接で、後期日程では大学入学共通テスト、小論文、面接で選抜します。

【保健学科】

教育目標

豊かな倫理性を背景として、科学的思考力と他者に対する想像力に富み、患者と地域社会に貢献できる医療を実践するための思考力、判断力及び積極的実行力を有する看護師、保健師、理学療法士及び作業療法士を養成します。

(看護学専攻)

看護学専攻は、豊かな人間性と幅広い教養、科学的・批判的思考力を養うことにより、人々の健康と福祉の向上に貢献し、進取の精神で看護学を発展させていくことのできる看護の専門職者を育成します。さらに、グローバルな視点を持ち、離島・へき地を含めた地域医療の発展に寄与できる人材を育成します。

(理学療法学専攻)

理学療法学専攻では、豊かな人間性を持ち、医の倫理を守り、人の尊厳を重視した優秀な医療専門職者や研究者を育成します。また、最先端の医学的知識や心理・社会的知識を統合し、心身の障害の回復と予防に対する取り組みができる人材を育成します。更に、教育・研究者としての教養と知識を有し、次代の指導的役割を担う人材を育成します。

- (1) 豊かな教養と生命への畏敬を身につけた、愛情豊かな人間性を持つ専門職者を育成します。
- (2) 高度な専門的知識と技術を身につけ、科学性と創造性に富む柔軟な思考力を持つ専門職者を育成します。
- (3) 医療チームの一員として協調し、地域医療に貢献できる能力を持つ専門職者を育成します。
- (4) 専門性の確立を目指し、他領域の専門職と連携できる学際的能力を持つ専門職者を育成します。
- (5) 生涯を通して、科学的探究心を継続できる習慣・態度を持つ専門職者を育成します。
- (6) 幅広い社会活動や国際医療活動ができる能力を持つ専門職者を育成します。

(作業療法学専攻)

作業療法学専攻では、生命の尊厳を理解し、心身に障害をもつ人々の生活支援を行うために必要な豊かな人間性と倫理観を持った作業療法士を育成します。また、高度な専門的知識と技術を身につけ、社会の変化と多様なニーズに応じて、優れた作業療法を実現できる能力を備えた人材を育成します。更に、科学的思考及び学際的思考で作業療法を捉え、将来の作業療法学の発展に寄与できる指導者及び教育者を育成します。

- (1) 豊かな感性を持ち、人間性豊かな作業療法士を育成します。
- (2) 高度な専門的知識と技術を身につけ、科学的根拠に基づく柔軟な判断能力と問題解決能力を有する作業療法士を育成します。
- (3) チーム医療を担う一員として、職種間の相互理解を深めながら緊密な連携を実践できる作業療法士を育成します。
- (4) 医療・保健・福祉のニーズに幅広く対応でき、また地域に貢献できる作業療法士を育成します。
- (5) 指導者及び教育者としての基礎的能力を持った作業療法士を育成します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

学科の求める人材像

- (1) 人を愛し、病める人のいたみを理解できる人
- (2) チームワークに必要な協調性をもつ人
- (3) 保健や医療に深い関心を持ち、医療専門職への強い意欲のある人

- (4) 保健学を学ぶために、幅広い基礎学力を有する人
- (5) 探究心があり、物事に積極的に取り組むことができる人
- (6) 地域社会や国際社会に関心のもてる人

(看護学専攻)

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

専攻の求める人材像

- (1) 幅広い教養と豊かな人間性・倫理性を有する人
- (2) 看護対象者の主体性と多様な価値観を尊重できる看護専門職者をめざす人
- (3) チーム医療を推進するための協調性と責任感を有する人
- (4) 基礎学力をそなえ、学ぶ意欲にあふれる人
- (5) 物事の本質を科学的・批判的に考え抜く思考力を身につける意欲にあふれる人
- (6) 広く世界に目を開き、医療の抱えるさまざまな課題に果敢に取り組むチャレンジ精神を有する人

(理学療法学専攻)

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

専攻の求める人材像

- (1) ヒューマニズムに富み、倫理性豊かで、社会貢献に意欲のある人
- (2) 保健や医療に深い関心を持ち、理学療法士への強い意欲のある人
- (3) 医療チームの一員として協調し、地域医療に貢献できる能力を持つ人
- (4) 生涯を通じて、科学的探究心を継続できる習慣・態度を持つ人
- (5) 幅広い社会活動や国際医療活動ができる能力を持つ人

(作業療法学専攻)

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

専攻の求める人材像

- (1) ヒューマニズムに富み、倫理性豊かで、社会貢献に意欲のある人
- (2) 保健や医療に深い関心を持ち、作業療法士への強い意欲のある人
- (3) 医療チームの一員として協調し、地域医療に貢献できる能力を持つ人
- (4) 生涯を通じて、科学的探究心を継続できる習慣・態度を持つ人
- (5) 幅広い社会活動や国際医療活動ができる能力を持つ人

入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの幅広い基礎学力のほか、人に関心を持ち思いやる態度、物事を論理的に探求する態度が必要となります。

入学者選抜の基本方針

選抜方法

入学者選抜については、前期日程では大学入学共通テストにより、高等学校で学ぶ国語、数学、理科、地理歴史、公民、外国語の幅広い基礎学力が身に付いているかどうかを、個別学力検査で理科、英語を課し、論理性と思考力を判定します。後期日程では、大学入学共通テスト、小論文および面接により基礎学力ならびに適性を判定します。

※医学部保健学科では、地域医療に貢献できる能力を育成するため、学外（離島を含む）でも実習を行います。

歯学部

教育目標

歯学部は、「歯科医療人である前に良識豊かな人間であれ」という理念のもとに、下記の教育目標を達成します。

- (1) 全人的歯科医療を实践しうる歯学分野における幅広い知識と創造性に富む歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成
- (2) 地域医療に貢献しうる幅広い識見と人間性豊かな使命感にあふれる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成
- (3) 国際社会においても卓越した貢献をなしうる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 生命への強い関心，人間としてのモラル，奉仕精神にあふれる人
- (2) 歯科医学の知識や技能を十分理解・修得できる基礎学力のある人
- (3) 歯科医学に興味を持ち，科学的探究心の豊かな人
- (4) 幅広い視野と柔軟な感性を持ち，常に考え行動する資質のある人
- (5) 歯科医療人として社会に貢献しようとする強い意欲を持つ人

入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語，数学，理科，地歴，公民，英語などの幅広い基礎学力のほか，特に数学，理科，英語の高い知識・能力

入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストでは，幅広い基礎学力が身についているかどうかを判定します。

個別学力検査等では，教育内容と入試の特色に応じて必要な学力や意欲・関心・適性にに基づき判定します。

工学部

教育目標

知識基盤社会を先導する工学部は，高度な専門職業人の養成教育において，ひとりひとりの学生が自ら向上心をもって主体的に学修し，困難に立ち向かう「自主自律と進取の精神を有する学士（工学）」の育成を目指します。そのため，次の教育の目標を掲げます。

- (1) 「ものづくり」において地域社会及び国際社会で活躍できる技術者・研究者を目指す学生に，幅広い教養と高度な専門能力を育みます。
- (2) 獲得した知識や技術等を統合的に活用することにより，人類社会や文化と自然との調和ある発展に貢献する能力を養います。
- (3) 高度な工学技術や知識を，実社会における課題解決のために応用できる創成能力を養います。
- (4) 豊かな人間性と普遍的な倫理観に基づき，自ら向上心をもって次代を切り拓く力を養います。
- (5) 社会的な責任を担いつつ，グローバルな教養人として生涯にわたって自己研鑽に取り組む力を養います。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

工学部は，本学部の教育目標に共感できる次のような人を，国内外から広く求めています。

- (1) 工学部の学位授与の方針を達成できる基礎学力ないしは素養のある人
- (2) 工学の面白さを学びたい，ものづくりに取り組んでみたい，技術開発に挑戦したい等の夢をもつ人
- (3) 自ら考え，主体的に学修する目的意識が明確で，そのための学修意欲が高い人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地歴、公民、数学、理科、外国語などの基礎学力のほか、特に各学科の各プログラムでの専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

3 入学者選抜の基本方針

- (1) 「一般選抜（前期日程）」では、大学入学共通テストで5教科7科目、個別学力検査で数学、理科及び外国語を課し、基礎学力・思考力などを評価し、全プログラムと先進工学科の括り枠の間で第2・第3志望を認めて選抜します。
- (2) 「一般選抜（後期日程）」では、大学入学共通テストで3教科5科目、個別学力検査で小論文を課し、基礎学力・論理的思考力などを評価し、全プログラム間で第2・第3志望を認めて選抜します。

【先進工学科】

教育目標

工学部の教育目標を受けて、イノベーション創出の素養を持った人材の育成のために、次の教育目標を掲げます。

- (1) 技術者の使命感と倫理観を持って工学の諸課題に挑戦する能力を養います。
- (2) 工学分野全体を把握し、幅広い視野で諸課題を解決する能力を養います。
- (3) 専門分野の基礎知識を体系的に修得することにより、基礎的学力、論理的思考力を養います。
- (4) 複数分野の融合領域を修得することにより、イノベーション創出のための先進性を培う創造的思考力を養います。
- (5) 高度情報化社会を生き抜くための情報基盤力を養います。
- (6) 地域社会及び国際社会において活躍し続けるためのコミュニケーション力、デザイン力、生涯学習力を養います。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

先進工学科は、本学科の教育目標に共感できる次のような人を、国内外から広く求めています。

- (1) 工学専門分野を修得できる基礎学力を有し、主体的に学修する意欲がある人
- (2) イノベーション創出のための技術開発に挑戦したいという情熱を持っている人
- (3) 工学のものづくりに興味を持ち、創造力、技術力で地域社会や国際社会に貢献する夢をもつ人
- (4) 自ら考え、主体的に学修する目的意識を有する人

2 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地歴、公民、数学、理科、外国語などの基礎学力のほか、特に各プログラムでの専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

3 入学者選抜の基本方針

- (1) 「一般選抜（前期日程）」では、大学入学共通テストで5教科7科目、個別学力検査で数学、理科及び外国語を課し、基礎学力・思考力などを評価し、全プログラムと先進工学科の括り枠の間で第2・第3志望を認めて選抜します。
- (2) 「一般選抜（後期日程）」では、大学入学共通テストで3教科5科目、個別学力検査で小論文を課し、基礎学力・論理的思考力などを評価し、全プログラム間で第2・第3志望を認めて選抜します。

【先進工学科 機械工学プログラム】

教育目標

次世代を担う技術者・研究者を育成するため、以下を教育目標にしています。

- (1) 人類の幸福と福祉、エネルギーと環境、人間と社会などの調和を洞察できる能力を身に付けます。
- (2) 国際的な場で活用できる外国語の基礎的な能力を身に付けます。
- (3) 数学や自然科学の基礎の基に、工学的基礎に関する知識を身に付けます。

- (4) 機械工学の基礎学力を修得し、それらを問題解決に活用できる能力を身に付けます。
- (5) 機械工学の知識を総合的に応用して、工学的問題を自主的に分析し解決するデザイン能力を身に付けます。
- (6) 調査、討論、発表などを通じて自らの課題を発見し、それを解決する能力を身に付けます。
- (7) 自己の能力を主体的に生涯にわたって継続して向上できる能力を身に付けます。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める人材像

機械工学プログラムでは、次世代を担う技術者・研究者の育成を目指しており、次のような人を国内外から広く求めています。

- (1) 機械工学プログラムの学位授与の方針を達成できる基礎学力を有し、論理的・物理的思考に対する素養がある人
- (2) 機械工学に大いに興味があり、真摯に学ぼうとする意欲、向上心・探究心にあふれる人
- (3) 高等学校生活等で培われた精神力と協調性があり、科学的発想などに豊かな感性がある人

2. 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地歴、公民、数学、理科、外国語（英語）などの基礎学力のほか、中でも機械工学プログラムの専門教育に対応できる数学、理科（特に物理）の知識と能力が必要となります。

3. 入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストで5教科7科目、個別学力検査で数学（数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）と理科（物基・物、化基・化から1）及び外国語（コ英Ⅰ・コ英Ⅱ・英表Ⅰ）を課し、基礎学力・思考力などを評価します。
- (2) 一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テストで3教科5科目、個別学力検査で小論文を課し、基礎学力・論理的思考力を評価します。

【先進工学科 電気電子工学プログラム】

教育目標

工学部の教育目標を受けて、電気電子工学プログラムでは次のような人材（技術者・研究者）の育成を目標としています。

- (1) 基盤となる基礎教育を身につけ、発展的に将来の科学技術の進展に柔軟に対応する能力を養います。
- (2) 地球環境に配慮した高度情報化社会の基盤を支え、科学技術の発展と人類の幸福に貢献できる広範かつグローバルな思考力を養います。
- (3) 電気電子工学に関する知識に基づいて、論理的な思考、技術の応用と創造、問題の発見と解決ができる能力を養います。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める人材

電気電子工学プログラムでは、次のような向学・研究心あふれる人を求めています。

- (1) 電気電子工学プログラムの教育目標に共感し、それを実現できる基礎学力・意欲をもつ人
- (2) 研究・応用分野での最先端の知識・実践力を身につけ、社会で活躍したい人
- (3) 国際的コミュニケーション能力を身につけ、国際的に活躍したい人

2. 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地歴、公民、数学、理科、外国語などの基礎学力のほか、特に電気電子工学プログラムでの専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

3. 入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストで5教科7科目、個別学力検査で数学（数学Ⅱ・

数学Ⅲ・数学A・数学B), 理科(物理基礎・物理, または化学基礎・化学から1科目選択)及び英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ, 英語表現Ⅰ)を課し, 基礎学力・思考力などを評価し選抜します。

- (2) 一般選抜(後期日程)では, 大学入学共通テストで3教科5科目, 個別学力検査で小論文を課し, 基礎学力・論理的思考力などを評価し選抜します。

【先進工学科 海洋土木工学プログラム】

教育目標

海洋土木工学プログラムは, 以下に示す幅広い視野と高い倫理観及び海洋に関する深い理解とそれに関連した土木工学に関する豊富な知識・判断力を有する人材(技術者・研究者)を養成することを目的としています。そのため, 次の教育目標を掲げます。

- (1) 人類の幸福と福祉について考えることのできる能力を養成します。
- (2) エネルギーと環境, 人間と社会の持続的な調和を考えることのできる能力を養成します。
- (3) 地域社会及び国際社会においてコミュニケーションができる能力を養成します。
- (4) 数学や自然科学の基礎と工学基礎に関する知識を活用できる能力を養成します。
- (5) 土木工学の基礎知識を工学的デザインに活かし, 持続的な社会の発展に貢献できる能力を養成します。
- (6) 海洋環境の開発と保全について総合的判断ができる能力を養成します。
- (7) チームによる調査・討論・発表などを通じて, 地域社会の課題を自主的に発見し, それを分析・解決できる能力を養成します。
- (8) 卒業後も主体的に学習を継続できる能力を養成します。

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

1. 求める人材像

海洋土木工学プログラムは, 海洋に関する深い理解とそれに関連した土木工学に関する豊富な知識・判断力を有する人材の育成をめざしています。このような観点から, 本プログラムでは次のような学生を求めています。

- (1) 高等学校で学ぶ数学・理科などの基礎学力を十分にもち, 論理的思考の好きな人
- (2) 持続可能な国土・海洋の開発と保全に関する話題に関心をもち, 関連分野で活躍したい人
- (3) 自然環境と人間社会との調和・共生に関わる技術開発に興味と情熱をもつ人

2. 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語, 地歴, 公民, 数学, 理科, 外国語などの基礎学力のほか, 特に海洋土木工学プログラムでの専門教育に対応できる数学, 理科の知識と能力が必要となります。

3. 入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜(前期日程)では, 大学入学共通テストで5教科7科目, 個別学力検査で数学(数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B), 理科(物基・物, 化基・化から1)及び外国語(コ英Ⅰ・コ英Ⅱ・英表Ⅰ)を課し, 基礎学力・思考力などを評価し選抜します。
- (2) 一般選抜(後期日程)では, 大学入学共通テストで3教科5科目, 個別学力検査で小論文を課し, 基礎学力・論理的思考力などを評価し選抜します。

【先進工学科 化学工学プログラム】

教育目標

工学部の教育目標を受けて, 化学工学プログラムでは次のような人材(技術者・研究者)の育成を目標としています。

- (1) 人類の持続可能な共生社会創出のため, 国際的視野から多様な地域社会に寄与できる豊かな人間性, 社会性, 高い倫理観をもつ人材を養成します。

世界的な視点から文化・自然環境・地域社会を多面的に考え, より豊かで持続可能な人類社会の創

出に寄与する科学技術の役割とその倫理的責任を良く理解した技術者・研究者を養成します。

- (2) 自然科学の基礎知識と教養、および確かな化学工学専門知識に基づく設計と応用によって人類社会に貢献できる人材を養成します。

自然・数理科学及び技術に関する基礎知識と化学及びその関連分野の専門技術に関する応用能力を涵養し、専門技術者として工学的諸問題を解決できる技術者・研究者を養成します。

- (3) チーム内での役割を制約下で果たし、地域の文化や風土および産業と調和した工学技術をデザインできる人材を養成します。

多様な地域社会の文化・風土・産業をよく理解し、それらと調和した化学工学技術を与えられた制約内で設計し、チーム内での役割を果たせる能力を備えた技術者・研究者を養成します。

- (4) 国際的な情報交換と協調および生涯にわたる自己研鑽によって、社会の要請する新技術の開拓に積極的に貢献できる人材を養成します。

科学や技術の進歩に対応して自発的に研鑽し生涯学習に努め、多くの専門分野の人々と日本語ならびに英語による文書・口頭あるいは情報メディア等による基本的かつ効率的なコミュニケーションができる技術者・研究者を養成します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める人材像

化学工学プログラムではアドミッションポリシー（入学者受入方針）として、本プログラムの教育目標の観点から、化学、物理、数学、英語についての基礎的能力を有している次のような学生を求めています。

- (1) 環境と調和した社会の創出に共感し、それを実現するための科学の基礎知識と意欲をもつ人
- (2) 化学工学的視野から公共の福祉や持続可能な人類社会の創出に自主的、継続的に貢献する意欲のある人
- (3) コミュニケーション力や協調性を養い、世界に視野を向けて様々な問題に取り組むことに関心のある人
- (4) 化学工学の専門技術を身につけ、高い倫理観をもって研究開発を通して地域社会へ寄与することをめざす人

2. 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地歴、公民、数学、理科、外国語などの基礎学力のほか、特に本プログラムの専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

3. 入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストで5教科7科目、個別学力検査で数学、理科及び外国語を課し、基礎学力・思考力などを評価し選抜します。
- (2) 一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テストで3教科5科目、個別学力検査で小論文を課し、基礎学力・論理的思考力などを評価し選抜します。

【先進工学科 化学生命工学プログラム】

教育目標

次世代を担う技術者・研究者を育成するために以下を教育目標としています。

- (1) 豊かな人間性と社会性による倫理観を備え、国際的視野のもと、自然・環境の摂理と諸科学の基礎知識を吸収して共生する能力を養成します。
- (2) 数学、工学基礎や情報処理技術及び化学工学に関する基礎知識と能力を養成します。
- (3) 化学と生物の知識を柔軟に駆使し、新材料やバイオ技術、薬の創製と評価に生かせる能力を養成します。
- (4) 日常的・国際的コミュニケーション能力を養成します。
- (5) フレッシュマンセミナー、学生実験、演習、卒業研究・講座ゼミ、学外実習・工場見学等を通じ、与えられた要求に対して、知識・技術を駆使して総合的に判断し、実現可能な解決方法を提案できる

デザイン能力を養成します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める人材像

化学生命工学プログラムでは、化学の知識を役立てることにより、地球環境や生命との調和を図りつつ人類社会の持続的発展に寄与できる人材の育成をめざしています。特に化学・生物についての十分な学力を有し、勉学意欲があり、広範な視野と柔軟性を備え、積極性に富む次のような学生を求めています。

- (1) 新物質や機能材料の創製に意欲のある人
- (2) バイオテクノロジーに興味をもち、医薬や医用材料の創製に意欲のある人
- (3) 分析や化学計測に関心をもつ人
- (4) 環境保全やエネルギーなどに興味をもつ人

2. 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地歴、公民、数学、理科、外国語などの基礎学力のほか、専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

3. 入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストで5教科7科目、個別学力検査で数学、理科及び外国語を課し、基礎学力・思考力などを評価し選抜します。
- (2) 一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テストで3教科5科目、個別学力検査で小論文を課し、基礎学力・論理的思考力などを評価し選抜します。

【先進工学科 情報・生体工学プログラム】

教育目標

次世代を担う技術者・研究者を育成するために以下を教育目標としています。

- (1) 技術者の使命と倫理
豊かな人間性と社会性を備え、自然科学、工学および情報技術の発達が社会と自然におよぼす影響と技術者の責任についてグローバルな視点から理解し、考えられる人材
- (2) 基礎学力
情報・生体工学の基礎となる数学、物理学や情報システム基礎などの基礎学力を身につけ、その知識を問題解決のために応用できる人材
- (3) ソフトウェアの知識と応用力
プログラミング、ソフトウェア工学とその関連分野の理論と応用を学び、プログラミング能力とソフトウェア開発のための能力を持つ人材
- (4) 情報システムの知識と応用力
計算機システム、情報ネットワークとその関連分野の理論と応用を学び、システムを構築できる人材
- (5) 情報・生体工学の専門知識と応用力
情報システムや認知・生体システムにおけるより専門性の高い知識と応用を学ぶことができる人材
- (6) コミュニケーション能力
正しい日本語による論理的記述力、発表能力、コミュニケーション能力や、英語による基本的なコミュニケーション能力を持つ人材
- (7) デザイン能力
現状分析と問題点抽出のための情報収集能力や自主的で継続的な学習姿勢と、解決に至る計画を自ら立案し遂行できる人材

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める人材像

情報・生体工学プログラムは、本プログラムの教育目標に共感できる次のような人を、国内外から広

く求めています。

- (1) 情報・生体工学プログラムの学位授与の方針を達成できる基礎学力ないしは素養のある人
- (2) 工学の面白さを学びたい、ものづくりに取り組んでみたい、技術開発に挑戦したい等の夢をもつ人
- (3) 自ら考え、主体的に学修する目的意識が明確で、そのための学修意欲が高い人

2. 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地歴、公民、数学、理科、外国語などの基礎学力のほか、特に情報・生体工学プログラムでの専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

3. 入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストで5教科7科目、個別学力検査で数学、理科及び外国語を課し、基礎学力・思考力などを評価し、全プログラムと先進工学科の括り枠の間で第2・第3志望を認めて選抜します。
- (2) 一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テストで3教科5科目、個別学力検査で小論文を課し、基礎学力・論理的思考力などを評価し、全プログラム間で第2・第3志望を認めて選抜します。

【建築学科 建築学プログラム】

教育目標

建築学科では、工学部の教育目標を受けて、包括的な教育を基盤とした建築学総合プログラムとして、次の具体的な教育目標を掲げています。

- (1) 建築技術者としての使命感と倫理観を持ち、幅広い視野に立って多面的に建築を考えることができる能力を養います。
- (2) 建築における基本的な考え方を理解し、工学技術と人文社会科学・芸術の知識を応用することができる総合力を養います。
- (3) 新しい建築文化や建築技術の創造へつながる自主的・継続的学習能力及びエンジニアリング・デザイン能力（必ずしも正解の無い複合的な課題に対して、創造的かつ効果的な解決策を提示できる能力）を養います。
- (4) 地域社会及び国際社会の建築に関する場で活動できる情報発信力、コミュニケーション力、及びチームで仕事をすることができる能力を養います。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める人材像

建築の役割は、個々の建物から都市までを対象として、学術と技術と芸術の3つの面を融合して、人々に快適な空間を創造することです。建築学科では、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語に関する基礎学力を有し、建築と科学と芸術及び社会の広い分野に関心を持つ次のような学生を求めています。

- (1) 建築を造りたいという情熱を持っている人
- (2) 建築に関する自然科学・人文社会科学・芸術の分野に幅広く関心を持ち、自らの強みを活かし主体的に学修する意欲がある人
- (3) 建築と人間や社会、環境との関係に興味がある人
- (4) 建築デザインの分野で素養を活かしたいと考えている人
- (5) 安全で美しく快適な建築を造る技術に関心のある人
- (6) 建築士などの資格を取得し、地域社会や国際社会に貢献する夢をもつ人

2. 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの基礎学力のほか、建築学科での専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

3. 入学者選抜の基本方針

- (1) 一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストで5教科7科目、個別学力検査で数学、理科及び

外国語を課し、基礎学力・思考力などを評価し選抜します。

- (2) 一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テストで3教科5科目、個別学力検査で小論文を課し、基礎学力・論理的思考力などを評価し選抜します。

農学部

教育目標

南九州という多様な自然環境と生物資源に恵まれた地域の特性を活かし、フィールド等での実践的な教育を重視し、豊かな人間性と広い視野、応用・実践能力、国際性を備えた農林業、食品産業等及び食住農関連分野の技術者・指導者などの育成を目指します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

農学部は、次のような学生を国内外から広く求めています。

- (1) 農林業や食料生産、環境保全、生命科学の農学関連分野に強い関心を持ち、将来これらの分野で活躍をめざす意欲のある人
- (2) 自然科学の幅広い知識と外国語の基礎的な学力を備え、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の修得に意欲のある人
- (3) フィールドでの教育に強い関心を持ち、農学に関する実務・実技能力の向上をめざす人
- (4) グローバル化する産業社会に参画し、地域社会、国際社会に貢献することをめざす人

入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科の高い知識・能力が必要となります。

入学者選抜の基本方針

一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストに加え、個別学力検査を課し、基礎学力及び思考力を評価し選抜します。

一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テスト成績による幅広い学力の確認に加えて、小論文形式によって、理論的思考力、記述・表現力を評価し、総合的に選抜します。

【農業生産科学科】

教育目標

農業生産科学科は、日本の主要な農業生産地帯である南九州を教育の場とし、農業生産における動植物の育種、栽培や飼養管理、農畜産物の利活用に関する知識と技術を身につけ、高品質な食料の安定供給や付加価値の高い農畜産物の創出に貢献できる人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

農業生産科学科の求める人材像

- (1) 英語、理科、数学の十分な基礎学力を備えている人
- (2) 植物の栽培、動物の飼育、生物・化学実験もしくは調査に意欲のある人
- (3) 農畜産物の生産・流通・消費に関心を持つ人
- (4) 農村地域や農村社会に関心を持つ人
- (5) 農作物や家畜の生産に関わる新技術やバイオテクノロジーに関心を持つ人
- (6) 海外の農畜産業や食料資源に関心を持つ人

【食料生命科学科】

教育目標

食料生命科学科は、食品の安全確保、食品の栄養生理・機能と健康との関わり、微生物をはじめ生物機能の利用に関する知識と技術を身につけ、食に関係する分野および地域産業として特色のある焼酎・発酵食品産業で活躍できる人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

食料生命科学科の求める人材像

- (1) 化学と生物学の十分な基礎学力を備えている人
- (2) 物事に自発的に取り組み、実験や研究に意欲のある人
- (3) 動植物・微生物の生命現象や食の安全、食品の機能性、発酵食品などに関心のある人

【農林環境科学科】

教育目標

農林環境科学科は、地域農林資源の利活用および森林や農地の保全と防災に関する知識と技術を身につけ、自然と調和した農林業生産の基盤づくりおよび農山村の振興や生活環境の維持と創出に貢献できる人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

農林環境科学科の求める人材像

- (1) 数学、物理、化学、生物、地学、地理歴史、公民、外国語の基礎学力を備えている人
- (2) 地域資源を利用した農業や林業の振興、森林や農地といった国土の整備・保全のための勉学に意欲を持つ人

農学部・水産学部 国際食料資源学特別コース

教育目標

東南アジア・南太平洋・アフリカを中心とした国際社会を対象として、食料資源の持続的生産とその合理的利用の分野の専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備え、グローバル化する産業社会に参画し、国際社会に貢献できる進取の精神を持った人材を育成することを目指します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 国際食料資源学特別コースの教育目標に共感し、その実現に向けて考える力と意欲を持つ人
- (2) 国際的視点に立った食料・資源問題の解決に熱意と意思を持つ人
- (3) 実用的な英語力の強化に意欲のある人
- (4) 学ぶことに努力を惜しまず、社会の持続的発展に取り組む意欲を持つ人

入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語（読解、文章表現）、英語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ）の基礎学力
- (2) 国際食料資源学特別コースでは、2年次以降、農学および水産学のうち食料資源利用に関わる専門科目を修得していきます。専門科目修得のためには地理歴史、公民、生物、化学等の学力が要求されます。これらの科目は1年次に取得できますが、理解するための基礎学力が必要です。

水産学部

教育目標

水産学部は専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備えた水産技術者を社会に送り出すために、以下の教育目標を掲げます。

1. 鹿児島から東南アジア・南太平洋を含む水圏をフィールドとして、水産資源の持続的生産とその合理的利用及び水圏環境の保全・管理の分野の専門知識を修得した人材の育成
2. 豊かな世界観と倫理観を備え、グローバル化する産業社会に参画する人材の育成
3. 地域社会と国際社会に貢献できる進取の精神を持った人材の育成

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 海洋環境や水圏の生物に興味を持ち、水産業の基盤である海洋環境や水圏に生息する生物の特性と両者の相互作用についての基礎科学を学び、学校教育や環境教育の現場あるいは海洋環境と生物に関する調査・保全に関わる機関で働きたい人
- (2) 水産資源の生産管理や増養殖に興味を持ち、水産資源とその採捕・管理及び増養殖に関する理論と技術について学び、漁業技術産業、増養殖産業あるいは水産資源の開発・管理や増養殖に係る公的機関で働きたい人
- (3) 水産食品や水産資源の先進利用に興味を持ち、水産資源の食品としての利用と機能性化成品などへの先進的な利用について学び、食品・化学品製造業及び製薬業ならびにそれらの関連分野で働きたい人
- (4) 水産政策や水産物流通に興味を持ち、水産政策と水産物流通・経済に関連する知識と技術について学び、水産流通業や食品産業、水産系公務員、水産系金融、水産系公的機関などで働きたい人
- (5) 水圏環境の保全に興味を持ち、赤潮、有機汚染、有害化学物質汚染（人為的ネガティブインパクト）、水圏環境の保全と修復について学び、環境アセスメントや関連分野及び公的機関で働きたい人
- (6) 水産教員、海技士またはグローバル人材として働くために必要な職業能力を強化し、地域社会に貢献したい人

入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語（読解、文章表現）、英語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ）の基礎学力が必要です。
- (2) 専門科目修得のためには、各教育分野に対応した科目（生物、化学、物理、地学等）の学力が要求されます。これらの科目は1年次に習得できますが、理解するための基礎学力が必要です。

入学者選抜の基本方針

一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストに加え、個別学力検査を課し、基礎学力及び思考力を評価し選抜します。

一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テスト成績による幅広い学力の確認に加えて、小論文形式によって、論理的思考力、記述・表現力を評価し、総合的に選抜します。

共同獣医学部

教育目標

共同獣医学部は、国際水準の獣医学教育を体系的に創出・実践するとともに、学際協力により深い知識と高度な技術を備えた専門性の高い獣医師を養成し、幅広い見識と倫理観を持って人間社会の質的向上に貢献できる能力を培い、問題解決能力と自己資質を向上させる能力を涵養することで、地域に根ざすとともに社会のニーズに対応した、人間地球社会を俯瞰できる人材を輩出することを教育目標としています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

発展・進化する獣医科学に取り組む知識欲と探求心，これを実践・活用する論理性と創造力，及びチーム活動と共生社会形成のためのコミュニケーション能力の素養を備えた，次のような学生を求めています。

- (1) 獣医師の幅広い職責について理解し，獣医学を志す明確な目的意識を有する人
- (2) 自然科学，人文・社会科学及び語学に関する基礎教科を満遍なく学習し，獣医学の知識や技術を十分に理解，修得するための基礎学力を身につけている人
- (3) 人と動物の健全な共生社会実現のために積極的に取り組む意思を有し，社会的にコミュニケーションがとれる人

入学前に身につけておいて欲しいこと

大学入学共通テスト及び個別学力検査で課す教科・科目における十分な基礎学力と思考力が必要になります。また，面接においては自分の考えを明確に表現する能力を身につけておく必要があります。

入学者選抜の基本方針

- ・前期日程：大学入学共通テストで5教科7科目を課すとともに，個別学力検査で数学，理科及び外国語を課し，基礎学力，思考力を評価します。
- ・後期日程：大学入学共通テストで5教科7科目を課すとともに，個別学力検査では面接調書を作成して面接を課し，基礎学力，志望動機，勉学意欲，理解力，表現力，適性を評価します。

共通事項 1

I 募集人員

学 部	学科・課程等	入学定員	募 集 人 員									
			一 般 選 抜		総合型 選 抜 (AO型 選抜)	総合型 選 抜 (自己推薦 型選抜)	学 校 推 薦 型 選 抜 I	学 校 推 薦 型 選 抜 II	国 際 バカロレア 選 抜	私費外国 人学部留 学生選抜		
			前 期 日 程	後 期 日 程								
法文学部	法経社会学科 法学コース	245	72	8				10	若干人	若干人		
	地域社会コース		*198	*120			*137					
	経済コース											
	人文学科 多元地域文化コース	165	80	15		5	25					
	心理学コース	30				2	8					
小 計		410	280	43		7	80					
教育学部	初等教育 コ ー ス	190	一般	68	20				10	*2 若干人	*2 若干人	
			音楽						5			
			保健体育						9			
	中等 教 育 コ ー ス		国語	5								3
			社会	3								2
			英語	6								2
			数学	6								2
			理科	5								3
			技術	3					2			
			家政	3					2			
			音楽	5								
			美術	3								2
	保健体育		6									
特別支援教育コース	11	4										
小 計		190	124	24			4	38				
理学部	数理情報科学プログラム	185	26			7	3		若干人	若干人		
	物理・宇宙プログラム		25		25	8	3					
	化学プログラム		25				3	7				
	生物学プログラム		21				3	7				
	地球科学プログラム		14				2	6				
小 計		185	111		25	15	14	20				

(次頁へつづく)

- (注) 学校推薦型選抜 II と総合型選抜 (自己推薦型選抜) の併願はできません。
(注) 総合型選抜 (AO型選抜), 総合型選抜 (自己推薦型選抜), 学校推薦型選抜 I 及び学校推薦型選抜 II (医学部医学科を除く) の合格者が募集人員に満たない場合は, その欠員は一般選抜前期日程の募集人員に含めます。
(注) 国際バカロレア選抜, 私費外国人学部留学生選抜の募集人員は, 入学定員に含めます。
(注) 括り枠についての詳細は, 30頁を参照してください。
※ 1 法文学部法経社会学科の地域社会コース及び経済コースについては, 2年次に進んだ時にコースを決定します。
なお, 各コースの定員は, 地域社会コースが50人, 経済コースが105人の予定です。
※ 2 教育学部初等教育コースの音楽及び保健体育については, 国際バカロレア選抜及び私費外国人学部留学生選抜の募集はありません。

(前頁からつづく)

学 部	学科・課程等	入学 定員	募 集 人 員									
			一 般 選 抜		総合型 選 抜 (AO型 選抜)	総合型 選 抜 (自己推薦 型選抜)	学 校 推 薦 選 抜 I	学 校 推 薦 選 抜 II	国 際 バカロー 選 抜	私費外国 人学部留 学生選抜		
			前 期 日 程	後 期 日 程							通 常 枠	括 り 枠
医 学 部	医学科	110	69		23					18	若干人	若干人
	保健 学 科	看護学専攻	120	55			5	20				
		理学療法専攻		14	2		4					
		作業療法専攻		14	3		3					
小 計	230	152		28		5	27		18			
歯 学 部	歯学科	53	37		5		3		8	若干人	若干人	
工 学 部	先 進 工 学 科	機械工学プログラム	**94	**456	39	**411			8	10	若干人	若干人
		電気電子工学プログラム	**78	**447		**413			2	8		
		海洋土木工学プログラム	**48	**430		**43			**5専2 **5普8			
		化学工学プログラム	**35	**422		**43				6		
		化学生命工学プログラム	**50	**431		**46				8		
		情報・生体工学プログラム	**80	**448		**410			**5専4 **5普10			
	建 築 学 科	建築学プログラム	55	34	5		5	**6ア4 イ4 ウ3				
小 計	440	268	39	51		5	10	67				
農 学 部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)	12	9				3			若干人	若干人	
	農業生産科学科	71	52		6		5	8				
	食料生命科学科	66	52		6		5	3				
	農林環境科学科	56	41		6		5	4				
	小 計	205	154		18		18	15				
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)	10	7				3			若干人	若干人	
	水 産 学 科	水圏科学領域	130	20	20	4		2				
		水産資源科学領域		20	20			2				
		食品生命科学領域		20	20			2				
小 計	140	67		60	4	3	6					
共同獣医 学 部	獣医学科	30	20		2		6		2	若干人	若干人	
合 計		1,883		1,252		256	19	61	62	233		

※3 工学部先進工学科の各プログラムの入学定員は目安の定員であり、志願状況等により増減があります。
 ※4 工学部先進工学科の各プログラムの募集人員は目安の人員であり、志願状況等により増減があります。
 ※5 専：専門教育を主とする学科及び総合学科 普：普通科あるいはこれに準ずる学科
 ※6 ア：文系科目重視型 イ：理系科目重視型 ウ：実技試験型

Ⅱ 出願資格

本学に出願することができる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、志願する学部・学科等が指定する令和4年度（2022年度）大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者です。

過年度の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績については、令和4年度（2022年度）入学者選抜には利用しません。

なお、学校教育法第90条第2項による高等学校2年生からの飛び入学については、本学では実施しません。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和4年（2022年）3月卒業見込みの者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者及び令和4年（2022年）3月31日修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年（2022年）3月31日までにこれに該当する見込みの者（次の①から⑥のいずれかに相当する者）
 - ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年（2022年）3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年（2022年）3月31日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和4年（2022年）3月31日までに修了見込みの者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者及び令和4年（2022年）3月31日までに合格見込みの者で、令和4年（2022年）3月31日までに18歳に達するもの
 - ⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で令和4年（2022年）3月31日までに18歳に達するもの

上記出願資格(1)、(2)及び(3)①～⑤のいずれにも該当せず、同(3)⑥により出願を希望する者は、出願前に個別の入学資格審査が必要となります。

入学資格審査の詳細（申請期間、申請方法等）については、本学ホームページの「入学資格審査」(<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/sikakusinsa.html>)に掲載されている当該年度の入学資格審査実施要領を確認してください。

なお、入学資格審査は、確認に時間を要するため、余裕を持って申請してください。

Ⅲ 括り枠について

次に示す学部・学科において、括り枠による募集を実施します。なお、括り枠とは入学後にプログラムを選択できる募集枠のことを指します。

1 理学部一般選抜（後期日程）

理学部理学科に括り枠で入学した学生は、1年次はプログラムを決めず、2年進級時に自分の適性に合ったプログラムを選択することができます。

2 工学部先進工学科一般選抜（前期日程）

工学部先進工学科に括り枠で入学した学生は、入学後半年間で、先進工学科の6つのプログラムの内容を網羅した科目（講義だけでなく体験型の演習など）や各プログラムの就職先についてのガイダンスを受けたうえで、本人の希望と入学後の学業成績に基づいて各プログラムに配属されます。ただし、学修の質を保証するために、各プログラムの受入れ上限を目安の定員の110%と設定する都合上、各プログラムへの配属は本人の希望に添えない場合もあります。

Ⅳ 入試過去問題活用宣言について

本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で同宣言に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

1. 入試過去問題を使用する場合は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。
2. 入試過去問題を使用した場合は、入試終了後、本学ホームページにおいて受験者に分かるような形で公表します。
3. 同宣言についての詳細や参加大学の一覧については、同宣言ホームページ（以下のURL参照）において公表されています。

（URL）<https://www.nyushikakomon.jp/>

V 入学者選抜の実施教科・科目等について

志望する学部・学科等が指定する大学入学共通テストの利用教科・科目に対し、実際に受験した教科・科目が不足している場合や相違がある場合、又は第1解答科目の選択に誤りがある場合は、「出願無資格者」として取り扱いますので注意してください。

教科・科目名の表記について

- 1 大学入学共通テストの利用教科・科目名は、次のように略しています。
(本学が実施する個別学力検査等の出題教科・科目名についても同様に略しています。)
 - 国語→国
『国語』→「国」
 - 地理歴史→地歴
「世界史A」→「世A」, 「世界史B」→「世B」, 「日本史A」→「日A」,
「日本史B」→「日B」, 「地理A」→「地理A」, 「地理B」→「地理B」
 - 公民→公民
「現代社会」→「現社」, 「倫理」→「倫」, 「政治・経済」→「政経」,
『倫理, 政治・経済』→「倫・政経」
 - 数学→数
「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」, 『数学Ⅰ・数学A』→「数Ⅰ・数A」,
「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」, 『数学Ⅱ・数学B』→「数Ⅱ・数B」,
『簿記・会計』→「簿」, 『情報関係基礎』→「情報」
 - 理科→理
「物理基礎」→「物基」, 「化学基礎」→「化基」, 「生物基礎」→「生基」,
「地学基礎」→「地学基」, 「物理」→「物」, 「化学」→「化」,
「生物」→「生」, 「地学」→「地学」
 - 外国語→外
『英語』→「英」, 『ドイツ語』→「独」, 『フランス語』→「仏」, 『中国語』→「中」,
『韓国語』→「韓」

(注) 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
- 2 大学入学共通テストの利用方法については、次の例のように利用教科・科目名、利用方法を示しています。

[例]

世B, 日B, 地理Bから1科目を選択 → 世B, 日B, 地理Bから1

地歴 } 公民 }	} から1教科1科目選択	→	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 }	} から1
--------------	--------------	---	---	-------

数Ⅰ・数Aと数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1科目選択 計2科目選択
→ 数Ⅰ・数A
数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1

理科2又は3科目を選択 →

①物基, 化基, 生基, 地学基から2 } ②物, 化, 生, 地学から1又は2 }	} から2又は3
---	----------

{理科については、①から2科目と②から1科目、
又は②から2科目選択解答すること。}

※学科等により選択解答の方法が異なるため、〔 〕内の注意書きを十分確認してください。
- 3 個別学力検査等の出題教科・科目名は、上記1と同様に略すほか、次のように略しています。

「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」, 「数学A」→「数A」, 「数学B」→「数B」, 「コミュニケーション英語Ⅰ」
→「コ英Ⅰ」, 「コミュニケーション英語Ⅱ」→「コ英Ⅱ」, 「英語表現Ⅰ」→「英表Ⅰ」,
「英語表現Ⅱ」→「英表Ⅱ」

法文学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学) において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計
法経 社会 学科	前期	国	国世B, 日B, 地理B } から2	国	国語総合・現代文B・古典B コ英I・コ英II・英表I・英表II	共通	150	150	100	50	150				600
		公民	倫・政経 } から1			個別	200				200				400
	数	数I, 数I・数Aから1													
	理	数II, 数II・数Bから1													
	外	物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は 物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕			計	350	150	100	50	350					1000
	後期	国	国世B, 日B, 地理B } から1	その他	面接	共通	200	200	200	200	200				600
公民	倫・政経 } から1	個別											30	30	
数	数I, 数I・数A, } から1														
理	数II, 数II・数B } から1														
外	①物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は ②物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科3か4科目〕			計	200	200	200	200	200				30	630	
地域 社会 コース ・ 経済 コース	前期	国	国世B, 日B, 地理B } から2	国	国語総合・現代文B・古典B コ英I・コ英II・英表I・英表II	共通	150	100	150	50	150				600
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1			個別	200				200				400
	数	数I, 数I・数Aから1													
	理	数II, 数II・数B, 簿, 情報から1													
	外	物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は 物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔公民(「現社」「倫」「政経」「倫・政経」)から2科目選択解答することはできない。〕 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕			計	350	100	150	50	350				1000	
	後期	国	国世B, 日B, 地理B } から1	その他	小論文	共通	200	200	200	200	200				600
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1	個別									200			200	
数	数I, 数I・数A, } から1														
理	数II, 数II・数B, } から1														
外	①物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は ②物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科3か4科目〕			計	200	200	200	200	200	200				800	
人 文学 科	前期	国	国世B, 日B, 地理B } から2	国	国語総合・現代文B・古典B コ英I・コ英II・英表I・英表II	共通	150	150	100	50	150				600
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1			個別	200				200				400
	数	数I, 数I・数Aから1													
	理	数II, 数II・数Bから1													
	外	物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は 物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔公民(「現社」「倫」「政経」「倫・政経」)から2科目選択解答することはできない。〕 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕			計	350	150	100	50	350				1000	
	後期	国	国世B, 日B, 地理B } から1	その他	小論文	共通	150	100	100		150				400
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1	個別									400			400	
数	数I, 数I・数Aから1														
理	数II, 数II・数Bから1														
外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科3科目〕			計	150	100	100		150	400				800	
心理 学 コース	前期	国	国世B, 日B, 地理B } から2	国	国語総合・現代文B・古典B コ英I・コ英II・英表I・英表II	共通	150	100	150	50	150				600
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1			個別	200				200				400
	数	数I, 数I・数Aから1													
	理	数II, 数II・数Bから1													
外	物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は 物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔公民(「現社」「倫」「政経」「倫・政経」)から2科目選択解答することはできない。〕 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕			計	350	100	150	50	350				1000		

注) 法文学部人文学科心理学コースは, 後期日程の募集はありません。

教育学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学)において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計	
学校教育教員養成課程	初等教育コース	一般	前期	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2 数I・数A, } から1又は2 数II, 数II・数B, } から3 簿, 情報 } 又は4 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 ②物, 化, 生, 地学から1又は2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	国 国語総合・現代文B・古典B 数II・数A・数B, } から1 数III・数A・数B } から2 外 コ英I・コ英II・英表I・英表II その他 面接	共通 テスト	200	200	200	200	200				900
								150		150		150			100	400
			350	200	350	200	350				100	1300				
	後期	文系受験型	その他	小論文及び面接	共通 テスト	200	200	200	200	200					900	
					個別学 力検査						400	100	500			
					計	200	200	200	200	200	400	100	1400			
前期	理系受験型	その他	小論文及び面接	共通 テスト	200	100	200	200	200					900		
				個別学 力検査						400	100	500				
				計	200	100	200	200	200	400	100	1400				
中等教育コース	国語	前期	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2 数I・数A, } から1又は2 数II, 数II・数B, } から3 簿, 情報 } 又は4 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 ②物, 化, 生, 地学から1又は2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	国 国語総合・現代文B・古典B 数II・数A・数B, } から1 数III・数A・数B } から2 外 コ英I・コ英II・英表I・英表II その他 面接	共通 テスト	200	200	200	200	200				900	
							150		150		150			100	400	
			350	200	350	200	350				100	1300				
	社会	前期	公民	公民の「現社」を選択解答する場合, 他の1科目は, 「世A」「世B」「日A」「日B」「地理A」「地理B」から選択解答すること。 数学から1科目選択解答する場合, 理科は①から2科目と②から1科目, 又は, ②から2科目選択解答すること。 数学から2科目選択解答する場合, 理科は①から2科目, 又は, ②から1科目選択解答すること。 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕	その他	小論文及び面接	共通 テスト	200	200	200	200	200				900
							個別学 力検査	150		150		150			100	400
							計	350	200	350	200	350			100	1300
英語	前期	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2 数I・数A, } から1又は2 数II, 数II・数B, } から3 簿, 情報 } 又は4 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 ②物, 化, 生, 地学から1又は2 英	国 国語総合・現代文B・古典B 数II・数A・数B, } から1 数III・数A・数B } から2 外 コ英I・コ英II・英表I・英表II その他 面接	共通 テスト	200	200	200	200	200				900		
						150		150		150			100	400		
						計	350	200	350	200	350			100	1300	

注) 教育学部初等教育コースの音楽及び保健体育については, 前期日程及び後期日程の募集はありません。

注) 教育学部中等教育コースの後期日程の募集はありません。

配点の※, *は42頁

教育学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学) において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計				
学校教育教員養成課程	数学	前期	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 } から2 ②物, 化, 生, 地学から1又は2 } 又は3 英, 独, 仏, 中, 韓から1	国 外 数 その他	国語総合・現代文B・古典B } から1 コ英Ⅰ・コ英Ⅱ・英表Ⅰ・英表Ⅱ } 数Ⅱ・数A・数B, } から1 数Ⅲ・数A・数B }	共通テスト	200	100	200	200	200				900			
							個別学力検査	150	*		150			150	*			100	400
							計	350	*	100	350	200	350	*			100	1300	
	理科	前期	理	理科については, ①から2科目と②から1科目, 又は, ②から2科目選択解答すること。ただし, 同一名称を付した科目(「物基」と「物」, 「化基」と「化」, 「生基」と「生」, 「地学基」と「地学」)の選択解答は認めない。 [5教科7か8科目]	その他	面接	共通テスト	200	100	200	200	200				900			
							個別学力検査	150	*		150			150	*		100	400	
							計	350	*	100	350	200	350	*		100	1300		
	技術	前期	技	[5教科7か8科目]	その他	面接	共通テスト	200	100	200	200	200				900			
							個別学力検査	150	*		150			150	*		100	400	
							計	350	*	100	350	200	350	*		100	1300		
	家政	前期	家	[5教科7か8科目]	その他	面接	共通テスト	200	100	200	200	200				900			
							個別学力検査	150	*		150			150	*		100	400	
							計	350	*	100	350	200	350	*		100	1300		
音楽	前期	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, } から1又は2 簿, 情報 } から3 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 } 又は4 ②物, 化, 生, 地学から1又は2 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	楽典, 実技及び面接	共通テスト	200	200	200	200	200				900				
						個別学力検査									※60	100	400		
						計	200	200	200	200	200				※60	100	1300		
美術	前期	理	[5教科7か8科目又は6教科7か8科目]	その他	実技及び面接	共通テスト	200	200	200	200	200				900				
						個別学力検査									300	100	400		
						計	200	200	200	200	200				300	100	1300		
保健体育	前期	保	[5教科7か8科目又は6教科7か8科目]	その他	実技及び面接	共通テスト	200	200	200	200	200				900				
						個別学力検査									300	100	400		
						計	200	200	200	200	200				300	100	1300		

共通事項1

教育学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学) において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答してください。 配点の*は42頁

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計
学校教育教員養成課程 特別支援教育コース	前期	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, } から1又は2 簿, 情報 } から3 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 } 又は4 ②物, 化, 生, 地学から1又は2 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1 }	国 数 外	国語総合・現代文B・古典B } から2 数Ⅱ・数A・数B, } から1 } から2 数Ⅲ・数A・数B } から1 } から2 コ英Ⅰ・コ英Ⅱ・英表Ⅰ・英表Ⅱ } から1 } から2	共通 テスト	200	200	200	200	200				900
						個別学 力検査	150		150		150			100	400
	計	350	200	350	200	350			100	1300					
	後期	文系受験型	(数学から1科目選択解答する場合, 理科は①から2科目と②から1科目, 又は, ②から2科目選択解答すること。 数学から2科目選択解答する場合, 理科は①から2科目, 又は, ②から1科目選択解答すること。 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕	その他	小論文及び面接	共通 テスト	200	200	200	200	200			900	
					個別学 力検査						400		100	500	
					計	200	200	200	200	200	400		100	1400	
前期	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 } から2 ②物, 化, 生, 地学から1又は2 } 又は3 英, 独, 仏, 中, 韓から1 }	国 外 数	国語総合・現代文B・古典B } から1 コ英Ⅰ・コ英Ⅱ・英表Ⅰ・英表Ⅱ } から1 数Ⅱ・数A・数B, } から1 数Ⅲ・数A・数B } から1	共通 テスト	200	100	200	200	200				900	
					個別学 力検査	150		150		150			100	400	
	計	350	100	350	200	350			100	1300					
	後期	理系受験型	(理科については, ①から2科目と②から1科目, 又は, ②から2科目選択解答すること。ただし, 同一名称を付した科目(「物基」と「物」, 「化基」と「化」, 「生基」と「生」, 「地学基」と「地学」)の選択解答は認めない。 〔5教科7か8科目〕	その他	小論文及び面接	共通 テスト	200	100	200	200	200			900	
					個別学 力検査						400		100	500	
					計	200	100	200	200	200	400		100	1400	

共通事項1

理 学 部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学) において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計	
理学科	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A 数II・数B 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理 外	数II・数III・数A・数B コ英I・コ英II・英表I	共通 テスト	100	100	200	200	200					800
						個別学 力検査			400		100					500
						計	100	100	600	200	300					1300
						共通 テスト	100	100	200	200	200					800
						個別学 力検査			200	200	100					500
	計	100	100	400	400	300					1300					
	化学プログラム	数 理 外	数II・数A・数B 化基・化 コ英I・コ英II・英表I	共通 テスト	100	100	200	200	200						800	
				個別学 力検査			200	200	100					500		
				計	100	100	400	400	300					1300		
	生物学プログラム	数 理 外	数II・数A・数B 生基・生 コ英I・コ英II・英表I	共通 テスト	100	100	200	200	200						800	
				個別学 力検査			200	200	100					500		
				計	100	100	400	400	300					1300		
	地球科学プログラム	数 理 外	数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生, } から1 地学基・地学 コ英I・コ英II・英表I	共通 テスト	100	100	200	200	200						800	
				個別学 力検査			200	200	100					500		
				計	100	100	400	400	300					1300		
	後期	そ の 他	面 接	共通 テスト	200	100	300	300	200						1100	
				個別学 力検査									200	200		
				計	200	100	300	300	200				200	1300		

医学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学) において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計
医学科	前期	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B } から1 倫・政経 数I・数A 数II・数B 物, 化, 生から2 英	数 理 外	数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生から2 コ英I・コ英II・英表I・英表II	共通 テスト	200	100	200	200	200				900
				その他	面接	個別学 力検査				200	400	200			120
			[5教科7科目]	計	200	100	400	600	400				120	1820	
	後期			その他	小論文及び面接	共通 テスト	200	100	200	200	200				900
				計	200	100	200	200	200	200		200	120	320	
				計	200	100	200	200	200	200		200	120	1220	
保健学科	前期	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A 数II・数B 物, 化, 生から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	理 外	物基・物, 化基・化, } から1 生基・生 コ英I・コ英II・英表I・英表II	共通 テスト	200	100	200	200	200				900
				その他	面接	個別学 力検査				200	200				400
			[5教科7科目]	計	200	100	200	400	400					1300	
	後期			その他	小論文及び面接	共通 テスト	200	100	200	200	200				900
				計	200	100	200	200	200	200		200	100	300	
				計	200	100	200	200	200	200		200	100	1200	
理学療法専攻	前期	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A 数II・数B 物, 化, 生から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	理 外	物基・物, 化基・化, } から1 生基・生 コ英I・コ英II・英表I・英表II	共通 テスト	200	100	200	200	200				900
				その他	面接	個別学 力検査				200	200				400
			[5教科7科目]	計	200	100	200	400	400					1300	
	後期			その他	小論文及び面接	共通 テスト	200	100	200	200	200				900
				計	200	100	200	200	200	200		200	100	300	
				計	200	100	200	200	200	200		200	100	1200	
作業療法専攻	前期	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A 数II・数B 物, 化, 生から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	理 外	物基・物, 化基・化, } から1 生基・生 コ英I・コ英II・英表I・英表II	共通 テスト	200	100	200	100	200				800
				その他	面接	個別学 力検査				200	200				400
			[5教科6科目]	計	200	100	200	300	400					1200	
	後期			その他	小論文及び面接	共通 テスト	200	100	200	100	200				800
				計	200	100	200	100	200	200		200	100	300	
				計	200	100	200	100	200	200		200	100	1100	

注) 医学部保健学科看護学専攻は, 後期日程の募集はありません。

歯学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学) において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計		
歯学科	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B } から1 倫・政経 数I・数A 数II・数B 物, 化, 生から2 英	数 理 外	数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生から1 コ英I・コ英II・英表I・英表II	共通 テスト	200	100	200	200	200					900	
						個別学 力検査										100	700
						計	200	100	400	400	400					100	1600
	後期	理 外	[5教科7科目]	数 理 外	数 理 外	共通 テスト	200	100	200	200	200					900	
						個別学 力検査									200	200	
						計	200	100	200	200	200				200	1100	

工学部

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等																
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計							
先進工学科	前期	機 械 工 学 プログラム 電 気 電 子 工 学 プログラム 海 洋 土 木 工 学 プログラム 化 学 工 学 プログラム 化 学 生 命 工 学 プログラム 情 報 ・ 生 体 工 学 プログラム	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外	数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化から1 コ英I・コ英II・英表I	共通 テスト	100	50	200	200	150				700						
							個別学 力検査											550				
							計	100	50	500	350	250					1250					
							括り枠	後 期	数 理 外	数I・数A 数II・数B 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]	数 理 外	小論文	共通 テスト			450	350	200				1000
													個別学 力検査						200			200
													計			450	350	200	200			1200
	建築学 科	前期	建 築 学 プログラム	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外							数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化から1 コ英I・コ英II・英表I	共通 テスト	100	50	200	200	150			700
							個別学 力検査											550				
							計	100	50	500	350	250					1250					
		後 期	数 理 外	数I・数A 数II・数B 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]	数 理 外	小論文	共通 テスト			450	350	200				1000						
個別学 力検査												200			200							
計									450	350	200	200			1200							

農学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学)において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計	
農学 生産科	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 } から2 ②物, 化, 生, 地学から1又は2 } 又は3 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数 理 外	数II・数A・数B 物基・物, 化基・化, } から1 生基・生, 地学基・地学 } コ英I・コ英II・英表I	共通 テスト	200	100	200	200	200					900
	個別学 力検査															
						計	200	100	400	400	400				1500	
食料 生命科	後期	理 外	理科については, ①から2科目と②から1科目, 又は, ②から2科目選択解答すること。ただし, 同一名称を付した科目(「物基」と「物」, 「化基」と「化」, 「生基」と「生」, 「地学基」と「地学」)の選択解答は認めない。	そ の 他	小論文	共通 テスト	200	100	200	200	300				1000	
農林 環境科	個別学 力検査													200		
						計	200	100	200	200	300	200		1200		
国際食料資源学特別コース	前期	農学系サブコース	〔5教科7か8科目〕	数 理 外	数II・数A・数B 物基・物, 化基・化, } から1 生基・生, 地学基・地学 } コ英I・コ英II・英表I	共通 テスト	200	100	200	200	400				1100	
						個別学 力検査										
						計	200	100	400	400	800			1900		

水産学部

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計
水産学 科	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 } から2 ②物, 化, 生, 地学から1又は2 } 又は3 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数 理 外	数II・数A・数B 物基・物, 化基・化, } から1 生基・生, 地学基・地学 } コ英I・コ英II・英表I	共通 テスト	200	100	200	200	200				900
	個別学 力検査														
						計	200	100	400	400	400			1500	
水産資源科学 領域	後期	理 外	理科については, ①から2科目と②から1科目, 又は, ②から2科目選択解答すること。ただし, 同一名称を付した科目(「物基」と「物」, 「化基」と「化」, 「生基」と「生」, 「地学基」と「地学」)の選択解答は認めない。	そ の 他	小論文	共通 テスト	200	100	200	200	200				900
食品生命科学 領域	個別学 力検査													200	
						計	200	100	200	200	200			1100	
国際食料資源学特別コース	前期	水産学系サブコース	〔5教科7か8科目〕	数 理 外	数II・数A・数B 物基・物, 化基・化, } から1 生基・生, 地学基・地学 } コ英I・コ英II・英表I	共通 テスト	200	100	200	200	400				1100
						個別学 力検査									
						計	200	100	400	400	800			1900	

(注) 農学部・水産学部国際食料資源学特別コースは後期日程の募集はありません。

共同獣医学部 (注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学) において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計	
獣医学科	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B } から1 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1 物, 化, 生から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外	数II・数A・数B 物基・物, 化基・化, } から1 生基・生 コ英I・コ英II・英表I・英表II	共通 テスト	200	100	200	200	200					900
						個別学 力検査			200	200	200					600
						計	200	100	400	400	400					1500
	後期			そ の 他	面接	共通 テスト	200	100	200	200	200					900
						個別学 力検査									300	300
						計	200	100	200	200	200				300	1200

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄について

- 1 「地理歴史」及び「公民」は、この2教科を同一の試験時間において実施しますが、出題教科としては、それぞれ独立した教科です。
- 2 「地理歴史」、「公民」及び「理科②（物、化、生、地学）」の試験時間において、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。
- 3 「地理歴史」及び「公民」を課す学部・学科等において、指定した教科・科目数を超えて受験している場合は、それぞれ第1解答科目の成績を利用します。

その際、本学が指定している教科・科目以外を第1解答科目としている場合は、その教科は、利用できなくなり、その結果、出願要件を満たさないことがあるので注意してください。

- 4 「理科」を課す学部・学科等において、指定した科目数を超えて受験している場合は、以下のとおりとします。

① 「理科①（物基、化基、生基、地学基）」の試験時間において2科目及び「理科②（物、化、生、地学）」の試験時間において1科目を受験した場合は、前者2科目の合計点と後者の得点のうち、得点の高い方を利用します。

② 「理科②（物、化、生、地学）」の試験時間において2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。その際、本学が指定している科目以外を第1解答科目としている場合は、その教科は、利用できなくなり、その結果、出願要件を満たさないことがありますので注意してください。

- 5 「数学」を課す学部・学科等において、指定した科目数を超えて受験している場合は、得点の高い科目の成績を利用します。
- 6 「数学」において『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択解答することができる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- 7 『英語』には「リスニング」を含みます。また、『英語』において「リーディング」のみを受験し「リスニング」を受験しなかった者は、本学の指定する教科・科目を受験していない「出願無資格者」として取り扱いますので注意してください。

『英語』以外の科目を受験した者については、試験（200点満点）の成績を素点として利用します。また、「リスニング」の受験を免除された者については、英語リーディング（100点）を200点満点に換算した点数を素点として利用します。

【個別学力検査等】欄について

出題範囲

- (1) 数学
 - ① すべての出題科目において、数Ⅰの知識を有することを前提とします。
 - ② 「数Ⅱ」、「数Ⅲ」及び「数A」は、すべての単元を出題範囲とします。
 - ③ 「数B」は「確率分布と統計的な推測」、「数列」及び「ベクトル」の3項目を出題し、その中から選択解答します。
- (2) 理科
 - ① 「物基・物」は物理基礎、物理の全範囲から出題します。
 - ② 「化基・化」は化学基礎、化学の全範囲から出題します。
 - ③ 「生基・生」は生物基礎、生物の全範囲から出題します。
 - ④ 「地学基・地学」は地学基礎、地学の全範囲から出題します。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄について

1 配点に※を付してある教科について

- (1) 法文学部法経社会学科法学コース（後期日程）において、大学入学共通テストを指定した科目数以上受験している場合、「地理歴史」・「公民」の第1解答科目と『理科①（2科目）』と『理科②の第1解答科目』のうち得点の高い方と「国語」及び「数学」のうちから得点の高い2教科の成績を利用します。（32頁）（76頁）
- (2) 法文学部法経社会学科地域社会コース・経済コース（後期日程）において、大学入学共通テストを指定した科目数以上受験している場合、「地理歴史」・「公民」の第1解答科目と『理科①（2科目）』と『理科②の第1解答科目』のうち得点の高い方と「数学」のうちから得点の高い1教科の成績を利用します。（32頁）（76頁）
- (3) 法文学部人文学科多元地域文化コース（後期日程）において、大学入学共通テストを指定した科目数以上受験している場合、「地理歴史」・「公民」の第1解答科目と「数学」のうちから得点の高い1科目の成績を利用します。（32頁）（76頁）
- (4) 教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース音楽（前期日程）における個別学力検査等（実技等）の配点は、楽典60点、実技240点です。（34頁）
- (5) 教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース美術（前期日程）における個別学力検査等（実技等）の配点は、実技300点（必須150点及び選択150点）です。（34頁）

2 配点に＊を付してある教科について

教育学部において、配点に＊を付してある教科は選択教科を表します。そのうち、大学入学共通テストの数学及び理科に＊を付してあるものは、「数学2科目・200点、理科①2科目・100点又は理科②1科目・100点」、あるいは、「数学1科目・100点、『理科①2科目・100点と理科②1科目・100点の計200点』又は理科②2科目・200点」の配点となります。

なお、数学及び理科を合わせて4又は5科目受験している場合は、(i) 数学の得点の高い科目、(ii) 「理科①2科目」と「理科②の第1解答科目」のうち得点の高い方の科目、(iii) 残りの科目のうち得点の高い科目の成績を利用します。（33～35頁）（77～79頁）

3 外国語（英語）のリーディングとリスニングの配点について
 外国語（英語）のリーディングとリスニングの配点については、次表のとおりとします。

学 部	学科・課程等		前 期 日 程			後 期 日 程				
			リーディング	リスニング	計	リーディング	リスニング	計		
法文学部	法経 社会科学 人文学科	法学コース	120	30	150	160	40	200		
		地域社会コース・ 経済コース								
	多元地域文化コース	120				30	150			
	心理学コース									
教育学部	学校 教育 教員 養成 課程	初等教育コース(一般)	160	40	200	160	40	200		
		中 等 教 育 コ ー ス				国語				
						社会				
						英語				
						数学				
						理科				
						技術				
						家政				
						音楽				
						美術				
		保健体育								
特別支援教育コース	160	40	200							
理 学 部	理学科(全プログラム)	160	40	200	160	40	200			
医 学 部	医学科	150	50	200	150	50	200			
	保健 学 科	看護学専攻								
		理学療法学専攻	160	40	200	160	40	200		
		作業療法学専攻								
歯 学 部	歯学科	160	40	200	160	40	200			
工 学 部	全学科(全プログラム)	120	30	150	160	40	200			
農 学 部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)	320	80	400						
	全学科	160	40	200	240	60	300			
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)	320	80	400						
	水産学 科	水圏科学領域	160	40	200	160	40	200		
		水産資源科学領域								
食品生命科学領域										
共同獣医学部	獣医学科	160	40	200	160	40	200			

外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度の利用について

下表「外部英語検定試験一覧」にある「スコア基準」欄のスコアを取得している者は、外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度の利用ができます。本制度の利用対象は、一般選抜（前期日程・後期日程）及び学校推薦型選抜Ⅱ，総合型選抜（自己推薦型選抜）の大学入学共通テスト「外国語」を課す学部・学科等とし、大学入学共通テスト「外国語」を英語で受験した者に限ります。

<外部英語検定試験一覧>

外部英語検定試験名	スコア基準
Cambridg English（ケンブリッジ英検）	FCE以上
実用英語技能検定	準1級合格以上（英検CBT，S-CBTも含む）
GTEC（旧GTEC CBT）	1250点以上（CBTタイプ（4技能）に限る）
IELTS	5.5以上（OverallBand Score）
TEAP	334点以上
TOEFL iBT	72点以上
TOEIC L&R/TOEIC S&W	1095点以上（L&R785点以上かつS&W310点以上）

※対象となるスコアは2019年度～2021年度実施分とし、出願時まで取得したものに限ります。

上表のスコアを取得している者は、出願時に成績証明書等を提出することで、大学入学共通テスト「外国語」の「英語リーディング」及び「英語リスニング」の得点について、以下のように取り扱うこととします。

「英語リーディング」の得点率	大学入学共通テスト「英語リーディング」の得点
80%以上	得点を満点とみなす（みなし満点制度）
80%未満	得点の25%（小数点第三位以下切り捨て）を加点する（加点制度）

「英語リスニング」の得点率	大学入学共通テスト「英語リスニング」の得点
80%以上	得点を満点とみなす（みなし満点制度）
80%未満	得点の25%（小数点第三位以下切り捨て）を加点する（加点制度）

以下に具体的な計算例を示します。

	実際の得点	→	みなし満点（又は加点）制度適用後の得点
例1	英語リーディング 82点	→	英語リーディング 100点
	英語リスニング 90点		英語リスニング 100点
例2	英語リーディング 82点	→	英語リーディング 100点
	英語リスニング 70点		英語リスニング 87.5点 ※70点 + (70点 × 0.25) = 87.5点
例3	英語リーディング 72点	→	英語リーディング 90点 ※72点 + (72点 × 0.25) = 90点
	英語リスニング 90点		英語リスニング 100点
例4	英語リーディング 72点	→	英語リーディング 90点 ※72点 + (72点 × 0.25) = 90点
	英語リスニング 70点		英語リスニング 87.5点 ※70点 + (70点 × 0.25) = 87.5点

※みなし満点（又は加点）制度適用後の得点については、各選抜区分において各学部・学科等が定める「英語リーディング」及び「英語リスニング」の配点に基づいた換算を行います。

VI 採点・評価基準

【前期日程】

1 教科・科目等

教科・科目等〔国語，数学，物理，化学，生物，地学，英語，楽典（検査科目については，「V 入学
者選抜の実施教科・科目等について」（31～40頁）を参照のこと。）については，学習到達度と本学で修学
上必要な理解度を問います。

2 実技検査

次の教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース音楽・美術・保健体育で実技検査を課します。（実技
検査の詳細については，「IV 教育学部の実技検査等」（61～62頁）を参照のこと。）

(1) 学校教育教員養成課程中等教育コース音楽

ピアノ，声楽，聴音，その他の楽器（希望者のみ）を課し，音楽の基礎的能力と表現力・技術力をみ
ます。

(2) 学校教育教員養成課程中等教育コース美術

必須及び選択の実技検査を課します。必須は「鉛筆による静物デッサン」，選択は「彫塑」又は「平
面デザイン」を課し，美術の表現力に関わる基礎的資質と素描力・表現力・造形力をみます。

(3) 学校教育教員養成課程中等教育コース保健体育

運動種目を個人的スポーツ，集团的スポーツ，武道とダンスの3群に分け，3群の中から2群にわた
る2種目を選択し，それぞれの運動技能をみます。

3 面接

次の学部・学科で面接を課します。

学 部	学科・課程等		面 接 の 形 態			面接時間	評 価 事 項
			個人面接	集団面接	面接員数		
教育学部	初等教育 コース	一般		○	3 人	35 分	学校の教員となることへの意欲，自分の考え や意見をまとめ，表現する力等を評価します。
		中等教育 コース	国語		○	3	
	社会			○	3	35	
	英語			○	3	35	
	数学			○	3	35	
	理科			○	3	35	
	技術			○	3	35	
	家政			○	3	35	
	音楽			○	3	35	
	美術			○	3	35	
	保健体育		○	3	35		
	特別支援教育 コース		○	3	35		
医学部	医学科		○	3	20	医療人としての適性及び能力をみます。	
歯学部	歯学科		○	3	20	歯科医療人としての適性(人間性や教養など) をみます。	

(1) 受験者数により「面接の形態」，「面接時間」を変更することがあります。

(2) 教育学部における面接の形態は，討論を含めた集団面接を行います。

(3) 歯学部歯学科では，受験者に面接用資料を作成させ（40分），それらに基づき面接を行います。

【後期日程】

1 小論文

次の学部・学科等で小論文を課し，それぞれ修学上必要な能力をみます。

(1) 法文学部法経社会学科地域社会コース・経済コース

社会の諸事象に関する文章などを読ませ，社会的な問題に対する関心や思考力，文章などの読解力な
らびに論理的な説明能力をみます。

(2) 法文学部人文学科多元地域文化コース

人文科学を学習するうえで必要な批判的分析力，論理的思考力，表現能力を問います。

(3) 教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース（一般），特別支援教育コース

広く人間や社会・文化などについて，思考力や表現力を問います。

- (4) 医学部医学科
社会や自然の諸現象について述べた課題文などを提示し、文章の読解力や論理的思考力、国語の表現力などをみます。
- (5) 医学部保健学科（理学療法学専攻，作業療法学専攻）
人間の生命と社会・文化に関する課題文，資料，図表などを提示し，理解力，思考力，表現力，独創性などを問います。
- (6) 工学部 全学科（全プログラム）
工学を学ぶうえで必要な基礎学力と論理的思考力ならびに理解力を問います。
- (7) 農学部 全学科
農学を学ぶうえで必要な基礎学力ならびに理解力，論理的思考力，表現力，独創性などを問います。
- (8) 水産学部水産学科（全領域）
水産学を学ぶうえで必要な基礎的事項に関する理解力，あるいはトピックス的なものに関する理解力ならびに考察力を問います。

2 面接

次の学部・学科等で面接を課します。

学部	学科等		面接の形態			面接時間	評価事項
			個人面接	集団面接	面接員数		
法文学部	法経社会学科	法学コース	○	人	2～3人	15分	学習意欲，社会の諸問題に対する関心の高さ，基礎的な表現力をみます。
教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース 一般	○		3	20	学習意欲，社会への関心度および学校教育に対する意欲と適性等を評価します。
		特別支援教育コース	○		2～3	15	学習意欲，社会への関心度および特別支援教育に対する意欲と適性等を評価します。
理学部	理学科(全プログラム)		○		3～5	10	志望動機を質問し，自然科学に対する興味・関心や学習意欲等を評価します。
医学部	医学科		○		3	20	医療人としての適性及び能力をみます。
	保健学科	理学療法学専攻		3	3	30	
		作業療法学専攻		3	3	30	
歯学部	歯学科		○		3	20	歯科医療人としての適性（人間性や教養など）をみます。
共同獣医学部	獣医学科		○		3～4	15	志望動機，勉学意欲，質問に対する理解力，表現力等を評価・採点するとともに，志望学科への適性をみます。

- (1) 受験者数により「面接の形態」，「面接時間」を変更することがあります。
- (2) 「集団面接」欄の数字は受験者数です。
- (3) 法文学部法経社会学科法学コースでは，あらかじめ受験者に申告書を作成させ，面接を行います。面接では，志望動機・将来の目標に加え，新聞などで報道された社会的諸問題を問います。
- (4) 歯学部歯学科では，受験者に面接用資料を作成させ（40分），それらに基づき面接を行います。
- (5) 共同獣医学部獣医学科では，受験者に面接調書を作成させ（30分），それらに基づき面接を行います。

Ⅶ 合否判定基準

- 1 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合得点により順位付けを行い、合否を決定します。
 なお、本学が課す個別学力検査等の教科・科目等（面接用資料作成を含む）のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。
- 2 医学部医学科においては、面接の評価が著しく低い場合（10点以下）には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります（前期日程・後期日程）。
- 3 医学部保健学科（理学療法学専攻，作業療法学専攻）においては、面接の評価が著しく低い場合（40点以下）には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります（後期日程のみ）。
- 4 歯学部においては、面接の得点が配点の50%未満の場合には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります（前期日程・後期日程）。
- 5 総合得点と同点の場合は、次表に示す科目等の優先順位により順位付けを行います。
 なお、表中の「個別」は個別学力検査等、「共テ」は大学入学共通テストを表します。

学部・学科等			同点者の優先順位			
			前期日程		後期日程	
法 文 学 部	法 学 社 会 学 科	法学コース	1. 共テ合計	2. 共テ外国語	1. 共テ合計	2. 共テ外国語
		地域社会コース・ 経済コース	1. 共テ合計 3. 共テ外国語	2. 個別外国語	1. 小論文 3. 共テ国語	2. 共テ外国語
	人 文 学 科	多元地域文化 コース	1. 個別国語 3. 共テ国語	2. 個別外国語	1. 小論文 3. 共テ外国語	2. 共テ国語
		心理学コース	1. 個別国語 3. 共テ国語	2. 個別外国語	/	
教 育 学 部	初等教育 コース	一般	個別合計		1. 小論文	2. 面接
		中 等 教 育 コ ー ス	国語	個別合計		/
	社会		個別合計		/	
	英語		個別合計		/	
	数学		個別合計		/	
	理科		個別合計		/	
	技術		個別合計		/	
	家政		個別合計		/	
	音楽		1. 実技 3. 共テ国語	2. 楽典 4. 共テ外国語	/	
	美術		1. 実技・必須	2. 実技・選択	/	
	保健体育	共テ合計		/		
特別支援教育コース		個別合計		1. 小論文	2. 面接	
理 学 部	理 学 科	数理情報科学プログラム	1. 個別数学	2. 共テ数学合計	1. 共テ数学と共テ理科の合計 2. 共テ外国語	
		物理・宇宙プログラム	1. 個別合計	2. 共テ理科合計		
		化学プログラム				
		生物学プログラム				
		地球科学プログラム				

(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

学部・学科等		同点者の優先順位						
		前期日程		後期日程				
医学部	医学科	1. 面接 3. 共テ外国語 5. 個別外国語	2. 共テ合計 4. 共テ数学合計	1. 面接 3. 共テ外国語	2. 小論文 4. 共テ数学合計			
	保健学科	看護学専攻	1. 個別合計 3. 共テ国語	2. 共テ外国語	/			
		理学療法学専攻	1. 共テ合計 3. 共テ外国語	2. 共テ数学合計			1. 面接 3. 共テ数学合計	2. 共テ合計 4. 共テ外国語
		作業療法学専攻	1. 共テ合計 3. 共テ数学合計 5. 共テ理科	2. 共テ外国語 4. 共テ国語			1. 面接 3. 共テ外国語 5. 共テ国語	2. 共テ合計 4. 共テ数学合計
歯学部	1. 面接 3. 個別数学 5. 共テ数学合計	2. 個別外国語 4. 共テ外国語 6. 共テ理科合計	1. 面接 3. 共テ数学合計	2. 共テ外国語 4. 共テ理科合計				
工学部	1. 共テ外国語 3. 共テ数学①※1 5. 共テ合計	2. 共テ数学②※2 4. 個別数学	1. 共テ外国語 3. 共テ数学①※1	2. 共テ数学②※2 4. 小論文				
農学部	農業生産科学科	1. 共テ合計 2. 共テ国語と共テ外国語の合計		1. 共テ合計 2. 共テ国語と共テ外国語の合計				
	食料生命科学科	1. 個別合計 3. 共テ数学	2. 共テ理科	1. 小論文 3. 共テ数学	2. 共テ理科			
	農林環境科学科	1. 共テ合計 2. 共テ国語と共テ外国語の合計		1. 共テ合計 2. 共テ国語と共テ外国語の合計				
	水産学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース) (水産学系サブコース)	1. 共テ合計	2. 共テ外国語	/			
		水産学 (水圏科学領域) (水産資源科学領域) (食品生命科学領域)	1. 共テ合計	2. 共テ国語			1. 共テ合計	2. 共テ国語
共同獣医学部	1. 個別合計 3. 共テ理科	2. 共テ外国語	1. 面接 3. 共テ理科	2. 共テ外国語				

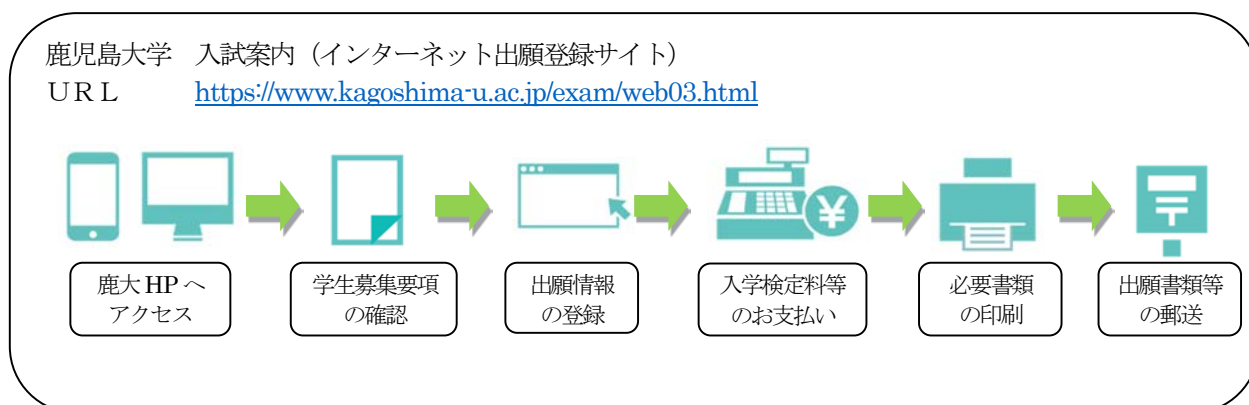
同点者の優先順位に用いる大学入学共通テストの得点は32～40頁の配点のとおりとし、44頁の外部英語検定試験スコアによる希望者優遇制度を利用する場合の大学入学共通テスト「外国語」の得点はみなし満点（又は加点）後の得点です。

※1 共テ数学①とは、「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」を示す。

※2 共テ数学②とは、「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」を示す。

VIII 出願手続

インターネットを利用した出願を行います。鹿児島大学の入試案内のホームページ（以下参照）へアクセスし、本学生募集要項の内容を参照しながら出願手続を行ってください。



1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い

手続期間 令和4年（2022年）1月17日（月）～2月4日（金）

注）次頁の出願期間内に出願書類を提出する必要がありますので、それに間に合うように登録・支払いを済ませてください。

(1) インターネットによる出願情報の登録

① 事前準備が必要となる主な事項

- ・電子メールアドレス

スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。登録された電子メールアドレスは、出願情報登録完了等の確認メールの送信に利用するほか、セキュリティコードの再通知や入学検定料等の返還手続き（一般選抜のみ）の際にも必要になります。

- ・A4サイズの普通紙が印刷できるプリンタ

出願確認票や受験票の印刷に利用します。自宅にない場合は、学校やコンビニエンスストア等を利用してください。

- ・証明写真（顔写真）データ

上半身・脱帽・正面向きかつ無背景で出願期間から6ヶ月以内にスマートフォンやデジタルカメラ等を用いて撮影したカラー写真で、データ容量が100KB以上5MB以下のjpg又はpngデータが必要です。

② インターネット出願登録サイトからの出願登録

パソコン又はスマートフォンから上記URLにアクセスし、注意事項等を確認のうえ、出願情報（選抜区分、志望学部・学科等、氏名、連絡先等）の登録を行ってください。

インターネットでの出願登録や入学検定料等の払込みを行っただけでは、出願手続完了となりません。必ず出願期間内に出願書類の提出を行ってください。

※出願期間内に出願書類の提出がない場合は、出願未完了（登録データ無効）となりますので、注意してください。

(2) インターネット出願登録サイトでの入学検定料等の支払い方法

事項	摘 要
入学検定料 及び 成績開示請求手数料 (希望者のみ)	<p>1. 入学検定料 17,000円 成績開示請求手数料 1 選抜ごとに500円 (希望者のみ) ※上記のほかに、1回の出願登録につき別途払込手数料が志願者負担として必要です。</p> <p>2. 支払い方法 コンビニエンスストア、銀行 ATM (Pay-easy での支払い)、ネットバンキング、クレジットカードでの支払いが可能です。</p> <p>3. 入学検定料等の返還について 既納の入学検定料等は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 入学検定料等を払い込んだが、出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合 (イ) 入学検定料等を誤って二重に払い込んだ場合 (ウ) 2段階選抜実施時、第1次選抜で不合格となった場合 (エ) 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合 ※ (ウ) 及び (エ) の場合については、入学検定料4,000円及び成績開示請求手数料を差し引いた金額が返還対象となります。 返還請求の方法については、本学ホームページ (https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/refund.html) に掲載していますので、ご確認ください。 (返還請求期限：令和4年(2022年)3月31日(木)) なお、返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり、実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 また、入学検定料等の払込時の払込手数料は返還対象外となります。</p>

(3) インターネット出願登録サイトからアップロードが必要なもの (郵送不要)

事項	摘 要
証明写真(顔写真)データ ※白黒(モノクロ)不可	インターネット出願登録及び入学検定料等の支払い後、登録完了メールに記載されている URL から、インターネット出願登録サイトへ再度ログインし、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。

2 出願期間 (出願書類等の提出)

令和4年(2022年)1月24日(月)～2月4日(金)消印有効

※「3 出願書類等」の種類によっては準備に時間を要する場合がありますので、事前に十分確認してください。

3 出願書類等

(1) インターネット出願登録サイトから印刷する出願書類等

番号	出願書類等	摘 要
1	出願確認票	<p>この出願確認票は大学へ郵送する書類です。 出願内容等に間違いがないか確認し、入学検定料等の支払い後にA4用紙にカラー印刷したものを提出してください。 なお、提出の際に、出願確認票右下にある「令和4共通テスト成績請求票貼り付け欄」に、前期日程志願者は国公立前期日程用、後期日程志願者は国公立後期日程用の成績請求票をそれぞれ切って貼り付けてください。 (注1) 入学検定料等の支払い完了後は、出願確認票の変更ができなくなります。入学検定料等の支払い後に登録内容(郵便番号・住所・電話番号)の修正を行う場合は、出願確認票の修正部分に2重線を引き、その上に訂正印を押して余白に正しい内容を朱書きしてください。 (注2) 郵便番号・住所・電話番号以外の内容(志望学部・学科等)の修正がある場合は、郵送前に学生部入試課へメールでご連絡ください。</p>
—	宛名ラベル	<p>出願書類等郵送用として、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を各自で事前に準備してください。 宛名ラベルをA4用紙にカラー印刷し、準備した封筒の表側に貼り付けてください。</p>

出願確認票及び宛名ラベルは、「1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い」がすべて完了しないと印刷できません。

(2) 出願者が準備する必要提出書類等

番号	出願書類等	摘 要
2	調査書 又は 成績証明書等 (厳封したもの)	<p>高等学校を卒業した者及び令和4年(2022年)3月卒業見込みの者は、文部科学省の定めた様式により出身学校長が作成した調査書を提出すること。</p> <p>それ以外の者について、調査書に相当する書類(成績証明書等)の取り扱いについては以下のとおりとする。</p> <p>① 高等専門学校第3学年を修了した(見込みを含む。以下同じ。)者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えることができる。</p> <p>② 高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)は、合格(見込)成績証明書をもって調査書に代えることができる。ただし、高等学校において科目を修得したことにより受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目についての高等学校の調査書又は成績証明書を添えること。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した(見込みを含む。以下同じ。)者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、外国の大学入学資格(国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格(フランス共和国)、GCEA レベル資格)取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書をもって調査書に代えることができる。</p> <p>④ 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により入学資格を認定された者は、当該教育施設において作成した成績証明書又は文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えることができる。</p> <p>(注1) 調査書及び成績証明書等は令和3年(2021年)4月以降に発行し、厳封されたものを提出すること。</p> <p>(注2) 改姓名等により現在の氏名と書類の氏名が異なる場合は、戸籍抄本等の公的機関が発行した書類の写しを添付すること。</p> <p>(注3) 出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えた場合及び廃校・被災その他の事情により、調査書(成績証明書等を含む。)が得られない場合は、「卒業証明書」に加え、「成績証明書」又は「単位修得証明書」を提出すること。</p> <p>ただし「成績証明書」又は「単位修得証明書」が提出できない場合は、高等学校長等が作成した「成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書」を代わりに提出すること。</p>
3	実技関係等書類 (ダウンロード印刷)	<p>教育学部学校教育教員養成課程中等教育コースの音楽・美術・保健体育の前期日程志願者は、次の書類を提出すること。</p> <p>① 実技検査受験種目届(前期日程)</p> <p>② 楽譜(音楽の志願者のみ)</p> <p>(注1) ①について、本学所定の志願する教科の様式をダウンロードすること。</p> <p>(注2) ②について、その他の楽器での受験希望者は、楽譜の右上に受験番号、志願者氏名及び楽器名を記入すること。また、声楽は、ピアノ伴奏用楽譜の裏面に受験番号及び志願者氏名を記入すること。</p>

(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

番号	出願書類等	摘 要
4	(希望者優遇制度) 外部英語試験の 成績証明書等 (原本) [2019～2021年度 実施分] 及び 返信用封筒	44頁に記載された外部英語試験のスコア基準を満たす者で、大学共通テスト「外国語」の得点にかかる優遇制度の利用を希望する者は、次の書類のいずれか1つを提出すること。なお、提出した成績証明書等の返送用として、「返信用封筒(700円分の切手を貼付し、郵便番号、住所、氏名を記載した市販の角形2号封筒)」を、必ず同封してください。 (注1)「返信用封筒」を同封していない場合、返却は行いませんのでご注意ください。 (注2)「外部英語試験の成績証明書等(原本)」を提出する者で前期日程・後期日程両方に出願する場合は、それぞれに原本を同封する必要がありますので、ご注意ください。
		Cambridge English (ケンブリッジ英検) : 「合格証明書」 (FCE 以上)
		実用英語技能検定 : 「実用英語技能検定合格証明書」 (準1級以上)
		GTEC : 「Official Score Certificate」 (1250点以上) ※ CBT タイプ (4技能) に限る
		IELTS : 「Test Report Form」 (5.5以上 (Overall Band Score))
		TEAP : 「スコアレポート」 (334点以上)
		TOEFL iBT : 「Official Score Reports」 又は 「Test Taker Score Report」 (72点以上) TOEIC L&R / TOEIC S&W : 「Official Score Certificate」 (1095点以上 [L&R 785点以上かつ S&W 310点以上])

4 出願書類等の提出方法

入学志願者は、「3. 出願書類等」を番号順に取り揃え、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に入れてください。その封筒の表側にインターネット出願登録サイトから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。

提出は、原則として一般書留・速達郵便に限ります。郵便事情を考慮して早めに発送してください。ただし、出願期間最終日の17時までに到着しないおそれがある場合は、出願期間最終日に限り個人による学生部入試課窓口への持参を認めます。(受付時間は9時～17時(12時～13時を除く。))

5 受験票の印刷通知及び受験案内等

令和4年(2022年)2月15日(火)15時以降、インターネット出願登録サイトにログインすることで受験票を印刷することが可能です。受験票をA4用紙(縦向き)にカラー印刷し、検査当日に持参してください。

また、上記日頃に出願手続の際に登録した電子メールアドレスへ「受験票印刷可能通知」を送信します。この通知には、検査場の案内や検査時間、受験上の注意事項等を記載した「受験案内」に関するお知らせも含まれていますので、必ず確認してください。

第1次選抜で不合格となった場合、不合格者には出願手続時に登録した電子メールアドレスへ「不合格通知」を送信します。なお、不合格者は受験票を印刷できません。

6 出願手続に関する留意事項

- (1) 出願書類に不備・記入もれなどがある場合は受理できませんので、十分点検して提出してください。
- (2) 出願書類の返却はできません。ただし、出願書類に不備があり、出願を受け付けできなかった場合に限り返却します。
- (3) 出願手続完了後に志望学部・学科等を変更することはできません。
- (4) 受験票は、受験及び入学手続に必要です。大切に保管してください。
- (5) 出願手続その他に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても入学許可を取り消すことがあります。

【出願書類提出等の問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課入試実施係(連絡先等は裏表紙参照)

前期日程

（「募集人員」，「出願資格」，「入学者選抜の実施教科・科目等」及び「出願手続」等については，共通事項1（27～52頁）を参照のこと。）

I 募集方法（学部・学科・課程等の志願方法）

前期日程で入試を行う学部（27～28頁参照）から1つの学部・学科等を選び志願してください。ただし，次の学部・学科・課程等では，第2志望，第3志望あるいは第4志望を認めます。

1 教育学部

- (1) 学校教育教員養成課程の初等教育コース（一般）（以下「初等教育」），中等教育コース（音楽・美術・保健体育を除く。）（以下「中等教育」）と特別支援教育コース（以下「特別支援教育」）の間で第3志望まで認めます。
- (2) 中等教育文系グループ（国語・社会・英語）の間で第3志望まで認めます。ただし，初等教育又は特別支援教育を同時に志願する場合，全体で第3志望までしか志願できません。（下記例1）
- (3) 中等教育理系グループ（数学・理科・技術・家政）の間で第2志望まで認めます。ただし，初等教育又は特別支援教育を同時に志願する場合，全体で第3志望までしか志願できません。（下記例2）
- (4) 中等教育文系グループ（国語・社会・英語）と理系グループ（数学・理科・技術・家政）の組み合わせでは志願できません。
- (5) 初等教育又は特別支援教育を第1志望とする者のうち，第2志望又は第3志望で中等教育の文系グループ（国語・社会・英語）を志願する者は，『文系受験型』の利用教科・科目を必ず選択してください。（下記例3）（33頁，35頁参照）
- (6) 初等教育又は特別支援教育を第1志望とする者のうち，第2志望又は第3志望で中等教育の理系グループ（数学・理科・技術・家政）を志願する者は，『理系受験型』の利用教科・科目を必ず選択してください。（下記例4）（33頁，35頁参照）
- (7) 第1志望～第3志望の中に中等教育の英語を含める者は，個別学力検査では「英語」を必ず選択してください。（下記例1，例3，例6）
- (8) 第2志望・第3志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。（下記例4，例5，例7，例8）

〈志望の例〉

	第1志望	第2志望	第3志望	初等教育又は特別支援教育 第1志望者の利用教科・科目
例1	中等教育・英語	中等教育・国語	特別支援教育	
例2	中等教育・理科	中等教育・技術	初等教育	
例3	初等教育	中等教育・英語	特別支援教育	文系受験型
例4	特別支援教育	中等教育・数学	志望なし	理系受験型
例5	中等教育・家政	志望なし	志望なし	
例6	中等教育・社会	中等教育・英語	中等教育・国語	
例7	初等教育	志望なし	志望なし	文系・理系いずれでも可
例8	特別支援教育	初等教育	志望なし	文系・理系いずれでも可

※第2志望・第3志望が他の志望と重複したり，各志望で2つ以上の教科等を志望することはできません。

2 工学部

全7プログラム（機械工学，電気電子工学，海洋土木工学，化学工学，化学生命工学，情報・生体工学，建築学）及び先進工学科の「括り枠」，合計8つの複数志望制を実施し，第2志望及び第3志望を認めます。ただし，先進工学科の「括り枠」は第1志望のみ選択可とします。

第2志望・第3志望が他の志望と重複したり，各志望で2つ以上のプログラムを志望することはできません。

なお，第2志望・第3志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。

〈志願の例〉

	括り枠	Aプログラム	Bプログラム	Cプログラム
志願者1		第1志望	第2志望	第3志望
志願者2		第2志望	第1志望	第3志望
志願者3	第1志望	第2志望	第3志望	
志願者4		第2志望	第3志望	第1志望
志願者5		第1志望	第3志望	第2志望
志願者6	第1志望		第2志望	第3志望
志願者7	第1志望		第3志望	第2志望

※「括り枠」は，第1志望として志望することが出来ますが，「括り枠」を第2志望又は第3志望として志望することはできません。

×	第2志望	第1志望		第3志望
×	第3志望		第2志望	第1志望

3 農学部

国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）を第1志望とする者については，農業生産科学科，食料生命科学科，農林環境科学科のうち1学科を第2志望とすることができます。

なお，第2志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。

4 水産学部

(1) 国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）を第1志望とする者については，水産学科の水圏科学領域，水産資源科学領域，食品生命科学領域を，第2志望・第3志望・第4志望とすることができます。

第2志望・第3志望・第4志望が他の志望と重複したり，各志望で2つ以上の領域を志望することはできません。

なお，第2志望・第3志望・第4志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。

(2) 水産学科の水圏科学領域，水産資源科学領域，食品生命科学領域の間で，第2志望及び第3志望を認めます。

第2志望・第3志望が他の志望と重複したり，各志望で2つ以上の領域を志望することはできません。

なお，第2志望・第3志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。

Ⅱ 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績及び本学が実施する個別学力検査等の成績の総合得点（大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等については、「Ⅴ 入学者選抜の実施教科・科目等について」（31～40頁）参照）により行います。（過年度の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績は利用しません。）

また、調査書等は選抜の際の基礎資料とします。

なお、教育学部・工学部での第1志望・第2志望・第3志望、農学部での第1志望・第2志望、水産学部での第1志望・第2志望・第3志望・第4志望については、次のように選抜します。

- 1 教育学部 初等教育コース（一般）、中等教育コース（文系グループ：国語・社会・英語）、中等教育コース（理系グループ：数学・理科・技術・家政）、特別支援教育教育コース
初等教育コース（一般）、中等教育コース（文系グループ：国語・社会・英語）、中等教育コース（理系グループ：数学・理科・技術・家政）、特別支援教育教育コースの第1志望・第2志望・第3志望が可能な範囲内の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。
なお、第2志望・第3志望を志望しない場合は、第1志望のみで合否を判定し、第3志望を志望しない場合は、第1志望・第2志望で合否を判定します。
- 2 工学部 全プログラム等
工学部の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。
なお、第2志望・第3志望を志望しない場合は、第1志望のみで合否を判定し、第3志望を志望しない場合は、第1志望・第2志望で合否を判定します。
- 3 農学部 国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）
国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）志望者について合格者を決定後、合格しなかった者で農業生産科学科、食料生命科学科、農林環境科学科のうち1学科を第2志望として出願した者について、学科の配点に換算のうえ、農業生産科学科、食料生命科学科又は農林環境科学科を第1志望とした受験者とともに、各学科で合格者を決定します。
- 4 水産学部
 - (1) 国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）
国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）志望者について合格者を決定後、合格しなかった者のうち水産学科水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域を第2志望・第3志望・第4志望として出願した者について、領域の配点に換算のうえ、水産学科水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域を第1志望・第2志望・第3志望として出願した受験者とともに総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。
なお、第3志望・第4志望を志望しない場合は、第2志望のみで合否を判定し、第4志望を志望しない場合は、第2志望・第3志望で合否を判定します。
 - (2) 水産学科 全領域
水産学部水産学科水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。
なお、第2志望・第3志望を志望しない場合は、第1志望のみで合否を判定し、第3志望を志望しない場合は、第1志望・第2志望で合否を判定します。

○2段階選抜について

医学部医学科では、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、個別学力検査等を適切に実施することが困難な場合は、大学入学共通テストの成績（傾斜後の得点）により2段階選抜を行うことがあります。

- ・ 募集人員（69人）の約5倍までを第1段階選抜合格者とし、その合格者に対して個別学力検査等を実施します。
- ・ 第1段階選抜の実施の有無は、本学ホームページでお知らせします。
- ・ 第1段階選抜の結果（志願者数及び第1段階選抜合格者数）は、令和4年（2022年）2月15日（火）に、本学ホームページでお知らせします。

併せて、第1段階選抜の合格者には「受験票印刷可能通知メール」を、第1段階選抜の不合格者には「不合格通知メール」をそれぞれ出願手続時に登録した電子メールアドレスへ送信します。

Ⅲ 個別学力検査等の時間割, 受験上の注意, 受験番号・検査場等

1 時間割

検査日	時刻		時刻															
			9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00						
2月25日 (金)	法文学部																	
	教育学部	学校教育コース(一般)			数学 9:30~11:00					英語 12:30~14:00			国語 15:00~16:30					
		中等教育コース(音楽・美術・保健体育以外)			数学 9:30~11:00					英語 12:30~14:00			国語 15:00~16:30					
		特別支援教育コース			数学 9:30~11:00					英語 12:30~14:00			国語 15:00~16:30					
	中等教育コース(音楽・美術・保健体育)	9:00集合	9:30~面接															
	理学部	数理情報科学プログラム			数学 9:00~11:00													
		物理・宇宙プログラム			数学 9:00~11:00													
		地球科学プログラム			数学 9:30~11:00								理科 15:00~16:30					
		化学プログラム			数学 9:30~11:00								理科 15:00~16:30					
	医学部	医学科			数学 9:00~11:00								理科(2科目) 15:00~17:30					
		保健学科			数学 9:00~11:00								理科(2科目) 15:00~17:30					
	歯学部				数学 9:00~11:00					英語 12:30~14:00							(注1)	
	工学部				数学 9:00~11:00					英語 12:30~14:00								
	農学部				数学 9:30~11:00					英語 12:30~14:00			理科 15:00~16:30					
水産学部				数学 9:30~11:00					英語 12:30~14:00			理科 15:00~16:30						
共同獣医学部				数学 9:30~11:00					英語 12:30~14:00			理科 15:00~16:30						
2月26日 (土)	時刻		時刻															
	学部・学科等		時刻															
	教育学部	学校教育コース(一般)	8:30又は12:30集合(注2)	9:00~面接														
		中等教育コース(音楽・美術・保健体育以外)	8:30又は12:30集合(注2)	9:00~面接														
		特別支援教育コース	8:30又は12:30集合(注2)	9:00~面接														
		音楽	8:30集合(30分)	9:35~実技検査														
	美術	8:30集合	鉛筆による静物デッサン(180分) 9:00~				彫塑又は平面デザイン(150分) 13:00集合 13:10~											
保健体育	8:30集合	9:00~実技検査																
医学部	医学科	8:30又は12:30集合(注2)	9:00~面接															
歯学部	歯学科	8:30又は12:30集合(注2)	9:00~面接															

(注1) 17:30~18:20は面接用資料作成(40分)及び配付・回収時間になります。

(注2) 面接の集合時刻は, 2月25日(金)にお知らせします。

2 受験上の注意

- (1) 受験者は、検査員の許可がなければ検査室に入出入りすることができません。
- (2) 受験者は、縦向きのA4用紙に各自でカラー印刷した「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を持参し、検査開始20分前の合図により各自指定の検査室に入り本学の受験票と同番号の席に着き、「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を机の上に置いてください。
また、各学部の面接を受験する者は、同様に「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を持参し、集合時刻までに指定の控室等に入ってください。
- (3) 検査開始時刻に遅刻した者や受験票を忘れた者は、各学部等の検査場本部に申し出てください。検査開始時刻に遅刻した場合は、検査開始時刻後30分以内の遅刻に限り、その科目等の受験を認めます。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。
- (4) 面接を受験する受験者が面接開始時刻までに面接控室に入室していない場合は、面接の受験は認められませんので注意してください。
- (5) 実技検査を受験する受験者が実技検査開始時刻までに控室に入室していない場合は、実技検査の受験は認められませんので注意してください。
- (6) 本学が課す個別学力検査等の教科・科目等（面接用資料作成を含む）のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。
- (7) 鉛筆（鉛筆キャップ、シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く。）等は各自用意し、検査中に他人の物品を借りたり、共用したり、検査に必要な物品を持ち込んだりしてはいけません。
- (8) 時計を使用する場合は、計時機能だけのものとします。アラームや時報機能のついた時計は、検査室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。
- (9) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、検査室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあります。
なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。
- (10) 英語の検査時間は、英字入りのジャンパー等を着用したままでの入室を認めません。
- (11) 検査問題の解答に際しては、次のことに注意してください。
 - ① 志願学部名及び受験番号は、受験票を見て、所定欄に正しく丁寧に記入してください。
 - ② 選択受験科目は、出願時に届け出た科目を受験してください。
〔届け出た選択受験科目以外の科目を受験した者は、合否判定の対象者とはなりません。〕
- (12) 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。
- (13) 検査に際して不正行為が認められた受験者については、その検査は無効とし、その後の受験を認めません。この場合、すべての成績が無効となり、合否判定の対象者とはなりません。
- (14) 検査時間中に検査員が写真票と受験者の顔を確認します。「マスク」や「帽子」を着用している場合は、不正行為防止のため、一時的に外すように検査員が指示することがあります。
- (15) 2月24日（木）14時から各検査場で検査室配置図等の掲示を行いますので、受験者は必ず確認しておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。
- (16) 検査当日は、必要に応じて昼食を持参してください。
- (17) 検査当日は、公共交通機関を利用してください。自動車・バイク等による入構は禁止します。

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止と受験者の皆さんの受験環境確保のため、以下の内容に沿って対応してください。なお、今後の感染拡大状況により、内容が変更となった場合は、ホームページ等によりお知らせします。

1. 検査前日までについて

- ① 受験に向けた健康管理
 - ・検査当日までは「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染対策の徹底と体調管理に努めてください。
 - ・検査日7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認してください。
 - ・検査日の2週間程度前から、発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。
 - ・他の疾患への罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受ける等の対策を検討してください。
 - ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードを推奨します。

② 受験できない者

以下に該当する者は、受験することができません。

- 1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- 2) 海外から日本に入学して受験する者で、防疫対策として要請される事項に基づく入学後の待機期間中であるもの

③ 受験の可否について確認を要する者

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者（※）については、本学が定める要件を満たす場合のみ受験可能ですので、必ず、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、受験の可否について指示を受けてください。

（※）この注意事項における濃厚接触者とは、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者を指します。

2. 検査当日について

① マスク着用の義務付け（各自で準備）

発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、構内及び検査室内では、昼食時を除き、マスクを着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）してください。検査時間中は受験票による写真照合の時などに、検査員からの指示があった場合は、マスクを一旦取り外してください。また、休憩時間や昼食時等は他者との接触、会話を極力控えてください。

何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、指示を受けてください。

② 手指消毒の実施

建物や検査室の入口などに設置している速乾性アルコール製剤等による手指消毒を行ってください。

③ 当日の体調不良（発熱・咳等の症状）の場合

検査開始前に検査員が発熱・咳等の症状の有無を確認した際に症状があると申し出た場合、症状によっては、別室での受験となる場合があります。

また、検査実施中に体調不良となった場合は、速やかに検査員等に申し出て指示に従ってください。

④ 検査当日の控室、保護者及び高等学校教員等の入構・入棟について

悪天候時や試験の空白時間等に備え、感染症対策を講じたうえで、受験者のための控室を設置します。

なお、保護者、高等学校教員の方の入構・入棟については原則お断りします。

⑤ 検査当日の服装、昼食

検査当日は、検査室の換気のため窓の開放を行います。その場合、室温が変動することがありますので、防寒具（上着）等を持参してください。また、検査当日は大学内の食堂は利用出来ませんので、昼食を持参し、指示された時間内に自席で食事をとるようにしてください。

⑥ 検査終了時について

感染拡大防止のため検査終了後の退出については、検査員から退出方法や順番を指示することがあります。なお、検査室及び大学構内ではマスクを廃棄しないでください。

また、検査終了後はまっすぐ帰宅し、帰宅後はまず手や顔を洗うように努めてください。

【本件に関する問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課（連絡先等は裏表紙参照）

検査前日又は検査当日、検査場周辺等で「受験料の徴収」、「合格電話・電報」等の受付をする者がいた場合、これらの行為は本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブルに対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

—入学試験当日の実施に関する注意点—

地震や風水害等の自然災害等により、入学試験場までの交通手段が奪われ、当初の日程通りに入学試験等を実施することが困難であると本学が判断した場合、入学試験時間の繰り下げ、入学試験の延期（追試験の実施）、入学試験会場の変更等の措置をとることがあります。

これらの措置を講じる場合は鹿児島大学ホームページ上に掲載します。

ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

3 受験番号・検査場

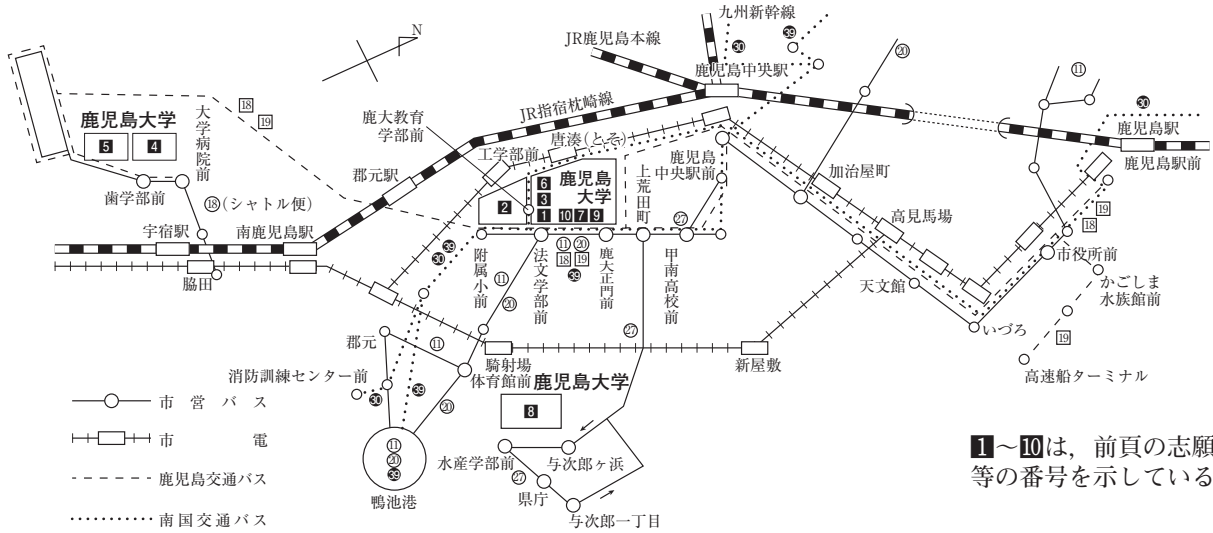
(1) 受験番号は次表のとおりです。受験者は、受験票に記載してある検査場で受験してください。

番号	志願学部	受験番号	検査場	連絡先	検査場所在地・交通機関
1	法文学部	A40001～ A41001～ A42001～ A43001～	法文学部	TEL 099-285-7525	鹿児島市郡元一丁目21-30 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス①②⑩番線、鹿児島交通バス⑬・⑭番線、南国交通バス⑳番線「法文学部前」又は南国交通バス㉑番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
2	教育学部	B40001～ B41001～ B42001～ B43001～ B44001～ B46001～ B46501～ B47001～	教育学部	TEL 099-285-7713	鹿児島市郡元一丁目20-6 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約30分 市営バス①②⑩番線、鹿児島交通バス⑬・⑭番線又は南国交通バス⑳番線「法文学部前」下車徒歩約5分 南国交通バス㉑番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約10分
3	理学部	C41001～ C42001～ C43001～ C44001～ C45001～ C45201～ C45401～ C45601～	理学部	TEL 099-285-8025	鹿児島市郡元一丁目21-35 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約25分 市営バス①②⑩番線、鹿児島交通バス⑬・⑭番線又は南国交通バス⑳番線「法文学部前」下車徒歩約5分 南国交通バス㉑番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
4	医学部	D40001～ D41001～ D42001～ D43001～ D44001～ D45001～	医学部	TEL 099-275-6721	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1 【JR「鹿児島中央駅」から】 鹿児島交通バス⑬・⑭番線で医学部は「大学病院前」下車徒歩約5分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約3分 【JR指宿枕崎線「宇宿駅」又は市電「脇田」から】徒歩20分 市営バス⑬番線（シャトル便）で医学部は「大学病院前」下車徒歩約5分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約3分
5	歯学部	E40001～ E41001～ E42001～	歯学部	TEL 099-275-6040	
6	工学部	F40001～ F42001～	工学部	TEL 099-285-3066	鹿児島市郡元一丁目21-40 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス①②⑩番線、鹿児島交通バス⑬・⑭番線又は南国交通バス⑳番線「法文学部前」下車徒歩約5分 南国交通バス㉑番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約8分
7	農学部	G41001～ G42001～ G43001～ G44001～	農学部	TEL 099-285-3553	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス①②⑩番線、鹿児島交通バス⑬・⑭番線又は南国交通バス⑳番線「鹿大正門前」下車徒歩約2分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約7分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分
8	水産学部	H41001～ H42001～ H43001～ H44001～	水産学部	TEL 099-286-4040	鹿児島市下荒田四丁目50-20 【JR「鹿児島中央駅」から】 市営バス①番線「体育館前」下車徒歩約5分又は②番線「水産学部前」下車徒歩約3分 市電「騎射場」下車徒歩約8分
9	共同獣医学部	K41001～ K42001～ K43001～ K44001～	共同獣医学部	TEL 099-285-3553	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス①②⑩番線、鹿児島交通バス⑬・⑭番線又は南国交通バス⑳番線「鹿大正門前」下車徒歩約2分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約7分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分
10	保健管理センター			TEL 099-285-7385	鹿児島市郡元一丁目21-24

(注) 新型コロナウイルス感染症対策のため、令和4年度（2022年度）入試における東京検査場での個別学力検査等は、実施しません。

(2) 各学部の検査場は、次の交通案内図とともに示してあります。検査場は変更になる場合もあり得ますので、受験票印刷時に「受験案内」で確認してください。

学力検査場(交通案内図)



1~10は、前頁の志願学部等の番号を示している。

鹿兒島中央駅前のバスのりば
東口のりば
市営バス

「東15」⑪, ⑳, ㉑

鹿兒島交通バス・南国交通バス

「東14」⑱

「東15」㉓, ㉔

「東22」⑲, ㉕

バス路線案内

		路線名	起 点	終 点	
市営	⑪	鴨池・冷水	鴨池港	⇔	高齢者福祉センター伊敷
市営	⑱	大学病院(シャトル便)	脇田電停	⇔	桜ヶ丘団地 ※1
市営	⑳	緑ヶ丘・鴨池港	鴨池港	⇔	緑ヶ丘団地 ※2
市営	㉑	県庁・与次郎	鹿兒島中央駅	⇔	与次郎一丁目
鹿交	⑱	大学病院(市役所前)	鹿兒島駅	⇔	魚見ヶ原 ※3
鹿交	⑲	紫原・桜ヶ丘	鹿兒島駅	⇔	桜ヶ丘五丁目
			高速船ターミナル	⇔	桜ヶ丘五丁目
南国	㉓	県庁西・鴨池新町方面	吉田インター前	⇔	消防訓練センター前
			武岡ハイランド	⇔	消防訓練センター前
			大峯団地車庫	⇔	消防訓練センター前
南国	㉔	武岡・鴨池港	鴨池港	⇔	武岡ハイランド ※2

※1 JR「宇宿駅」及び市電「脇田」から乗車の場合。

※2 土曜日・日曜日・祝日は運行されていません。

※3 JR「鹿兒島中央駅」から乗車の場合。

IV 教育学部の実技検査等

教育学部学校教育教員養成課程中等教育コースの音楽、美術及び保健体育の志願者には、次表の実技検査等を課します。(集合時刻及び検査時間割は56頁参照)

集合場所……………音楽：教育学部音楽・美術科棟第1演奏室（2月26日（土））

美術：教育学部講義室（2月26日（土））

保健体育：教育学部講義室（2月26日（土））

（掲示板で確認すること。）

1 学校教育教員養成課程中等教育コース音楽

I 筆記

楽典（全員必須）

音楽を学ぶ上での基礎的な知識の到達度と、必要な理解力を問う。ただし、和声法、音楽史は含まない。

II 実技検査

1 器楽

A. ピアノ（①又は②を全員必須）

① a. 次にあげる練習曲の中から任意の1曲を選び、演奏すること。

C. Czerny作曲：30番練習曲，40番練習曲，50番練習曲

F. Chopin作曲：練習曲Op. 10（ただし第3番，第6番は除く）

b. 自由曲1曲（ただし，緩徐な曲は除く）

② 自由曲1曲（ただし，緩徐な曲は除く）

※出願の際「中等教育コース音楽実技検査受験種目届（前期日程）」に作曲者名及び曲名（作品番号及び楽章を含む）を記入すること。

B. その他の楽器（希望者）

自由曲1曲

ピアノを②で受験する者は、「その他の楽器」を必ず受験すること。

※出願の際「中等教育コース音楽実技検査受験種目届（前期日程）」に演奏楽器名，作曲者名及び曲名を記入し，楽譜を提出すること。（コピー，手書き，ともに可。ただし，正確で明瞭であること。楽譜の右上に受験番号（6桁），志願者氏名及び楽器名を記入すること。なお，提出された楽譜は返却しない。）

楽器は各自持参すること。

なお，マリンバ，ティンパニー等の大型楽器については，教育学部音楽科事務室に問い合わせること。（TEL：099-285-7901）

2 声楽（全員必須）

次の歌曲の中から当日指定する①（日本歌曲）又は②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲）を原語，暗譜により演奏すること。

①日本歌曲：作曲 平井康三郎 「平城山」

②イタリア歌曲：作曲 F. Gasparini 〈Caro laccio〉

あるいは

ドイツ歌曲：作曲 F. Schubert 〈Frühlingsglaube〉

※志願者は上記の①（日本歌曲）及び②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲を各自で選択する），計2曲を準備すること。①を演奏するか②を演奏するかは試験当日に指定する。

※①（日本歌曲）及び②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲）から選んだ計2曲について，各自声域に合った伴奏楽譜を出願書類とともに提出すること。（コピー，手書き，ともに可。ただし，正確で明瞭であること。楽譜の裏面に受験番号（6桁）及び志願者氏名を記入すること。なお，提出された楽譜は返却しない。）

3 聴音（全員必須）

単旋律の書き取りを行う。

*演奏はすべて暗譜とし，繰り返しを省く。

*ピアノ，その他の楽器については，以下の組合せのいずれかで受験すること。

1. ピアノ①のみ

2. ピアノ②，その他の楽器

3. ピアノ①，その他の楽器

2 学校教育教員養成課程中等教育コース美術

実技検査

- A. 必須（鉛筆による静物デッサン）
- B. 選択（彫塑又は平面デザイン）

〔受験上の注意〕

実技検査に関しての用具は、本学において準備する。

3 学校教育教員養成課程中等教育コース保健体育

体育実技検査として、次の3群（Ⅰ～Ⅲ）のうち2群から1種目ずつ選択させ、実施します。

Ⅰ群

- 1. 器械運動…男子はマット、跳び箱、鉄棒、女子はマット、跳び箱、平均台をそれぞれ実施する。
- 2. 陸上競技…(a)短距離走、(b)長距離走、(c)跳躍（走り幅跳び、走り高跳び）、(d)投てき（砲丸投げ、円盤投げ、やり投げ）の各グループの中から1グループを選択させ、1種目を実施する。
- 3. 水 泳…(a)クロール、(b)平泳ぎ、(c)背泳ぎ、(d)バタフライの中から1種目を選択させ、実施する。

Ⅱ群

- 1. バスケットボール 2. ハンドボール 3. バレーボール 4. サッカー
- 5. ラグビー 6. ソフトボール

Ⅲ群

- 1. 柔道 2. ダンス

〔受験上の注意〕

- (1) 受験者は運動のできる服装をすること。
- (2) 屋内、屋外でそれぞれ実技検査を受ける者は、屋内、屋外シューズを持参すること。
競技用シューズを用いてもよい。
- (3) 雨天時においても実技検査は実施するので、着替え・屋内用シューズ等を準備すること。
- (4) 水泳の受験者は、「競技用水着」及び「水泳帽」を持参すること。
- (5) ラグビーの受験者は、ヘッドキャップを持参すること。
- (6) ソフトボールの受験者は、グラブを持参すること。なお、雨天時には屋内で検査を行うので、屋内用シューズを持参すること。
- (7) 柔道の受験者は、柔道衣を持参すること。
- (8) ダンスの受験者は、自作伴奏用音源（3分前後）をCDに録音し、持参すること。

V 合格者発表

令和4年(2022年)3月6日(日)10時(予定)

鹿児島大学ホームページ (<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載するとともに、郡元キャンパス事務局前において合格者の受験番号を一括掲示します。また、合格者には合格通知書及び入学手続に必要な書類等を上記日時以降に発送します。なお、郡元キャンパス事務局前における一括掲示については、新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大状況によって中止する場合があります、その場合はホームページ等でお知らせします。

合格者受験番号のホームページ掲載時刻前後は、回線の混雑により繋がりにくい場合があります。
電話・メール等による可否の問い合わせには一切回答いたしかねます。

VI 入学手続

入学手続は、合格者宛てに発送される本学所定の封筒に提出書類を封入し、次により行ってください。

1 入学手続日時

令和4年(2022年)3月14日(月)・15日(火)9時～17時(12時～13時を除く。)

- (1) 入学手続を郵送で行う場合は、入学手続日(最終日)の17時までに必着とします。なお、手続期間内に到着しないおそれがあるときは、上記期間に提出書類を本学に持参して手続を行ってください。
- (2) 上記日時までに手続を行わなかった場合は、本学の一般選抜の合格者としての権利が消失します。
- (3) 本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入入学手続を行うことはできません。

2 入学手続場所

鹿児島大学郡元キャンパス共通教育棟3号館(詳細は合格通知書に同封される案内をご確認ください)

3 提出書類

- (1) 入学料振替払込受付証明書(お客さま用)
- (2) 本学の受験票(前期日程)
- (3) 大学入学共通テスト受験票
※再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみが有効です。
- (4) 卒業(修了)証明書
※高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)は、提出する必要はありません。
- (5) 宣誓書及び在学保証書(別途送付する本学所定の様式)
- (6) 学生証写真票(写真は縦4cm×横3cm)
- (7) その他本学が必要とする書類

※提出書類は変更となる場合がありますので、詳細は合格通知書に同封される案内をご確認ください。

4 納付金の納入

(1) 入学料 282,000円

- ① 納入方法の詳細については、合格通知書に同封される案内をご確認ください。
なお、次の場合には既納の入学料を返還します。
 - ア) 入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合
 - イ) 入学料を誤って二重に払い込んだ場合

- ② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む。）は、93～94頁を参照してください。入学手続き時に入学料を払い込む必要はありません。なお、入学手続後に入学を辞退する場合、入学料徴収猶予又は入学料免除の申請は無効となり、必ず入学料を納入していただくことになります。
- ③ 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。
- (2) 授業料 半期分 267,900円（年額 535,800円）
- ① 授業料は、免除申請中の者を除き、本人指定の口座から、前期分を5月下旬に、後期分を10月下旬に引き落とします。（2年次以降は、前期分を4月に、後期分を10月に引き落とします。）
- ② 授業料の免除を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む。）は、94頁を参照してください。
- ③ 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。
- ④ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
- ※授業料の詳細については、合格通知書に同封される案内を参照してください。

後期日程

（「募集人員」，「出願資格」，「入学者選抜の実施教科・科目等」及び「出願手続」等については，共通事項1（27～52頁）を参照のこと。）

I 募集方法（学部・学科・課程等の志願方法）

後期日程で入試を行う学部（27～28頁参照）から1つの学部・学科等を選び志願してください。ただし，次の学部・学科等では，第2志望あるいは第3志望を認めます。

1 工学部

全7プログラム（機械工学，電気電子工学，海洋土木工学，化学工学，化学生命工学，情報・生体工学，建築学）の間で，第2志望及び第3志望を認めます。

第2志望・第3志望が他の志望と重複したり，各志望で2つ以上のプログラムを志望することはできません。

なお，第2志望・第3志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。

2 水産学部

水産学科の水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域の間で，第2志望及び第3志望を認めます。

第2志望・第3志望が他の志望と重複したり，各志望で2つ以上の領域を志望することはできません。

なお，第2志望・第3志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。

II 選抜方法

入学者の選抜は，大学入学共通テストの成績及び本学が実施する個別学力検査等の成績の総合得点（大学共通テスト・個別学力検査等の配点等については，「V 入学者選抜の実施教科・科目等について」（31～40頁）参照）により行います。（過年度の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績は利用しません。）

また，調査書等は選抜の際の基礎資料とします。

なお，工学部での第1志望・第2志望・第3志望及び水産学部水産学科での第1志望・第2志望・第3志望については，次のように選抜します。

1 工学部 全プログラム

工学部の全受験者を総合得点順に並べ，得点上位者から受験者の志望に応じて，順次合格者を決定します。

なお，第2志望・第3志望を志望しない場合は，第1志望のみで合否を判定し，第3志望を志望しない場合は，第1志望・第2志望で合否を判定します。

2 水産学部 水産学科全領域

水産学部水産学科水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域の全受験者を総合得点順に並べ，得点上位者から受験者の志望に応じて，順次合格者を決定します。

なお，第2志望・第3志望を志望しない場合は，第1志望のみで合否を判定し，第3志望を志望しない場合は，第1志望・第2志望で合否を判定します。

○2段階選抜について

医学部医学科では、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、個別学力検査等を適切に実施することが困難な場合は、大学入学共通テストの成績（傾斜後の得点）により2段階選抜を行うことがあります。

- ・ 募集人員（23人）の約8倍までを第1段階選抜合格者とし、その合格者に対して小論文・面接を実施します。
- ・ 第1段階選抜の実施の有無は、本学ホームページでお知らせします。
- ・ 第1段階選抜の結果（志願者数及び第1段階選抜合格者数）は、令和4年（2022年）2月15日（火）に、本学ホームページでお知らせします。

併せて、第1段階選抜の合格者には「受験票印刷可能通知メール」を第1段階選抜の不合格者には「不合格通知メール」をそれぞれ出願手続き時に登録した電子メールアドレスへ送信します。

Ⅲ 個別学力検査等の時間割, 受験上の注意, 受験番号・検査場等

1 時間割

検査日	時刻 学部・学科等		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
			3 月 12 日 (土)	法 文 学 部	法経社 法学コース	9:30 集合	10:00~ 面 接(注1)					
地域社会コース・ 経済コース		小論文 10:00~11:30										
人文 多元地域文化コース		小論文 10:00~12:00										
教 育 学 部	学校教育教員養成課程 初等教育コース(一般) 特別支援教育コース	小論文 9:00~10:30			12:00 集合	12:30~ 面 接						
理 学 部		9:30 集合		10:00~ 面 接								
医 学 部	医学科	小論文 9:00~10:30				12:00~ 面 接						
	保健学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻	小論文 9:00~10:30				12:20~ 面 接						
歯 学 部		8:30 集合		9:00~ 面 接(注2)								
工 学 部				小論文 10:00~11:30								
農 学 部				小論文 10:00~11:30								
水 産 学 部					小論文 12:00~13:30							
共 同 獣 医 学 部			10:40 集合	11:00~ 面 接(注3)								

(注1) 面接用申告書作成(30分)を含みます。

(注2) 面接用資料作成(40分)を含みます。

(注3) 11時から面接調書を作成(30分)した後, 昼休憩をはさんで面接を開始します。

2 受験上の注意

- (1) 受験者は、検査員の許可がなければ検査室に入出入りすることができません。
- (2) 小論文の受験者は、縦向きのA4用紙に各自でカラー印刷した「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を持参し、検査開始20分前の合図により各自指定の検査室に入り本学の受験票と同番号の席に着き、「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を机の上に置いてください。
また、各学部の面接を受験する者は、同様に「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を持参し、集合時刻までに指定の控室等に入ってください。
- (3) 検査開始時刻に遅刻した者や受験票を忘れた者は、各学部等の検査場本部に申し出てください。検査開始時刻に遅刻した場合は、検査開始時刻後30分以内の遅刻に限り、その科目等の受験を認めます。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。
- (4) 面接を受験する受験者が面接開始時刻までに面接控室に入室していない場合は、面接の受験は認められませんので注意してください。
- (5) **本学が課す小論文等（面接用資料作成を含む）のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。**
- (6) 鉛筆（鉛筆キャップ、シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く。）等は各自用意し、検査中に他人の物品を借りたり、共用したり、検査に必要なない物品を持ち込んだりしてはいけません。
〔各学部の面接を受験する者は、筆記用具を準備してください。〕
- (7) 時計を使用する場合は、計時機能だけのものとします。アラームや時報機能のついた時計は、検査室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。
- (8) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、検査室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあります。
なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。
- (9) 検査問題の解答に際しては、次のことに注意してください。
受験番号は、受験票を見て、所定欄に正しく丁寧に記入してください。
- (10) 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。
- (11) 検査に際して不正行為が認められた受験者については、その検査は無効とし、その後の受験を認めません。この場合、すべての成績が無効となり、合否判定の対象者とはなりません。
- (12) 検査時間中に検査員が写真票と受験者の顔を確認します。「マスク」や「帽子」を着用している場合は、不正行為防止のため、一時的に外すように検査員が指示することがあります。
- (13) 3月11日（金）14時から各検査場で検査室配置図等の掲示を行いますので、受験者は必ず確認しておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。
- (14) 検査当日は、必要に応じて昼食を持参してください。（午前のみ又は午後のみ検査を実施する学部・学科等の受験者は、必要ありません。）
- (15) 検査当日は、公共の交通機関を利用してください。自動車・バイク等による入構は禁止します。

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止と受験者の皆さんの受験環境確保のため、以下の内容に沿って対応してください。なお、今後の感染拡大状況により、内容が変更となった場合は、ホームページ等によりお知らせします。

1. 検査前日までについて

- ① 受験に向けた健康管理
 - ・検査当日までは「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染対策の徹底と体調管理に努めてください。
 - ・検査日7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認してください。
 - ・検査日の2週間程度前から、発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。
 - ・他の疾患への罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受ける等の対策を検討してください。
 - ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードを推奨します。
- ② 受験できない者

以下に該当する者は、受験することができません。

 - 1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
 - 2) 海外から日本に入学して受験する者で、防疫対策として要請される事項に基づく入学後の待機期間中であるもの
- ③ 受験の可否について確認を要する者

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者（※）については、本学が定める要件を満たす場合のみ受験可能ですので、必ず、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、受験の可否について指示を受けてください。

（※）この注意事項における濃厚接触者とは、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者を指します。

2. 検査当日について

- ① マスク着用の義務付け（各自で準備）

発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、構内及び検査室内では、昼食時を除き、マスクを着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）してください。検査時間中は受験票による写真照合の時などに、検査員からの指示があった場合は、マスクを一旦取り外してください。また、休憩時間や昼食時等は他者との接触、会話を極力控えてください。

何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、指示を受けてください。
- ② 手指消毒の実施

建物や検査室の入口などに設置している速乾性アルコール製剤等による手指消毒を行ってください。
- ③ 当日の体調不良（発熱・咳等の症状）の場合

検査開始前に検査員が発熱・咳等の症状の有無を確認した際に症状があると申し出た場合、症状によっては、別室での受験となる場合があります。

また、検査実施中に体調不良となった場合は、速やかに検査員等に申し出て指示に従ってください。
- ④ 検査当日の控室、保護者及び高等学校教員等の入構・入棟について

悪天候時や試験の空白時間等に備え、感染症対策を講じたうえで、受験者のための控室を設置します。

なお、保護者、高等学校教員の方の入構・入棟については原則お断りします。
- ⑤ 検査当日の服装、昼食

検査当日は、検査室の換気のため窓の開放を行います。その場合、室温が変動することがありますので、防寒具（上着）等を持参してください。また、検査当日は大学内の食堂は利用出来ませんので、昼食を持参し、指示された時間内に自席で食事をとるようにしてください。
- ⑥ 検査終了時について

感染拡大防止のため検査終了後の退出については、検査員から退出方法や順番を指示することがあります。

なお、検査室及び大学構内ではマスクを廃棄しないでください。

また、検査終了後はまっすぐ帰宅し、帰宅後はまず手や顔を洗うように努めてください。

【本件に関する問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課（連絡先等は裏表紙参照）

検査前日又は検査当日、検査場周辺等で「受験料の徴収」、「合格電話・電報」等の受付をする者がいた場合、これらの行為は本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブルに対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

—入学試験当日の実施に関する注意点—

地震や風水害等の自然災害等により、入学試験場までの交通手段が奪われ、当初の日程通りに入学試験等を実施することが困難であると本学が判断した場合、入学試験時間の繰り下げ、入学試験の延期（追試験の実施）、入学試験会場の変更等の措置をとることがあります。

これらの措置を講じる場合は鹿児島大学ホームページ上に掲載します。

ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

3 受験番号・検査場

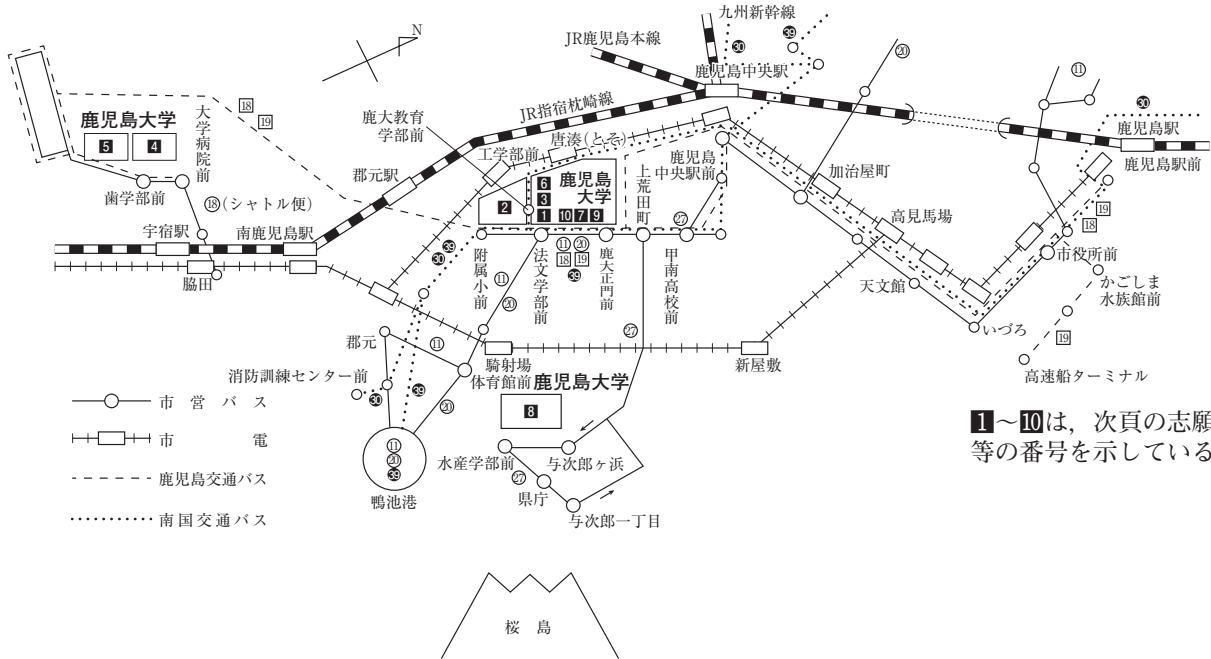
(1) 受験番号は次表のとおりです。受験者は、受験票に記載してある検査場で受験してください。

番号	志願学部	受験番号	検査場	連絡先	検査場所在地・交通機関
1	法文学部	A50001～ A51001～ A52001～	法文学部	TEL 099-285-7525	鹿児島市郡元一丁目21-30 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス⑪⑳番線、鹿児島交通バス⑱・㉑番線、南国交通バス㉒番線「法文学部前」又は南国交通バス㉓番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
2	教育学部	B50001～ B50501～ B58001～ B58501～	教育学部	TEL 099-285-7713	鹿児島市郡元一丁目20-6 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約30分 市営バス⑪⑳番線、鹿児島交通バス⑱・㉑番線又は南国交通バス㉒番線「法文学部前」下車徒歩約5分 南国交通バス㉓番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約10分
3	理学部	C50001～	理学部	TEL 099-285-8025	鹿児島市郡元一丁目21-35 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約25分 市営バス⑪⑳番線、鹿児島交通バス⑱・㉑番線又は南国交通バス㉒番線「法文学部前」下車徒歩約5分 南国交通バス㉓番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
4	医学部	D50001～ D54001～ D55001～	医学部	TEL 099-275-6721	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1 【JR「鹿児島中央駅」から】 鹿児島交通バス⑱・㉑番線で医学部は「大学病院前」下車徒歩約5分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約3分
5	歯学部	E50001～	歯学部	TEL 099-275-6040	【JR指宿枕崎線「宇宿駅」又は市電「脇田」から】徒歩20分 市営バス⑱番線（シャトル便）で医学部は「大学病院前」下車徒歩約5分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約3分
6	工学部	F50001～	工学部	TEL 099-285-3066	鹿児島市郡元一丁目21-40 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス⑪⑳番線、鹿児島交通バス⑱・㉑番線又は南国交通バス㉒番線「法文学部前」下車徒歩約5分 南国交通バス㉓番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約8分
7	農学部	G51001～ G53001～ G55001～	農学部	TEL 099-285-3553	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス⑪⑳番線、鹿児島交通バス⑱・㉑番線又は南国交通バス㉒番線「鹿大正門前」下車徒歩約2分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約7分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分
8	水産学部	H51001～ H52001～ H53001～	水産学部	TEL 099-286-4040	鹿児島市下荒田四丁目50-20 【JR「鹿児島中央駅」から】 市営バス⑪番線「体育館前」下車徒歩約5分又は㉔番線「水産学部前」下車徒歩約3分 市電「騎射場」下車徒歩約8分
9	共同獣医学部	K51001～	共同獣医学部	TEL 099-285-3553	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス⑪⑳番線、鹿児島交通バス⑱・㉑番線又は南国交通バス㉒番線「鹿大正門前」下車徒歩約2分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約7分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分
10	保健管理センター			TEL 099-285-7385	鹿児島市郡元一丁目21-24

(注) 新型コロナウイルス感染症対策のため、令和4年度（2022年度）入試における東京検査場での個別学力検査等は、実施しません。

(2) 各学部の検査場は、次の交通案内図とともに示してあります。検査場は変更になる場合もあり得ますので、受験票印刷時に「受験案内」で確認してください。

学力検査場(交通案内図)



1～10は、次頁の志願学部等の番号を示している。

鹿児島中央駅前のバスのりば

東口のりば

市営バス

〔東15〕 ⑪, ⑳, ㉑

鹿児島交通バス・南国交通バス

〔東14〕 ⑱

〔東15〕 ㉓

〔東22〕 ⑲, ㉒

バス路線案内

		路線名	起 点	終 点	
市営	⑪	鴨池・冷水	鴨池港	⇔	高齢者福祉センター伊敷
市営	⑱	大学病院(シャトル便)	脇田電停	⇔	桜ヶ丘団地 ※1
市営	⑳	緑ヶ丘・鴨池港	鴨池港	⇔	緑ヶ丘団地 ※2
市営	㉑	県庁・与次郎	鹿児島中央駅	⇔	与次郎一丁目
鹿交	⑱	大学病院(市役所前)	鹿児島駅	⇔	魚見ヶ原 ※3
鹿交	⑲	紫原・桜ヶ丘	鹿児島駅	⇔	桜ヶ丘五丁目
			高速船ターミナル	⇔	桜ヶ丘五丁目
南国	㉒	県庁西・鴨池新町方面	吉田インター前	⇔	消防訓練センター前
			武岡ハイランド	⇔	消防訓練センター前
			大峯団地車庫	⇔	消防訓練センター前
南国	㉓	武岡・鴨池港	鴨池港	⇔	武岡ハイランド ※2

※1 JR「宇宿駅」及び市電「脇田」から乗車の場合。

※2 土曜日・日曜日・祝日は運行されていません。

※3 JR「鹿児島中央駅」から乗車の場合。

Ⅳ 合格者発表

令和4年(2022年)3月20日(日)12時(予定)

鹿児島大学ホームページ (<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載するとともに、郡元キャンパス事務局前において合格者の受験番号を一括掲示します。また、合格者には合格通知書及び入学手続に必要な書類等を上記日時以降に発送します。なお、郡元キャンパス事務局前における一括掲示については、新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大状況によって中止する場合があります、その場合はホームページ等でお知らせします。

合格者受験番号のホームページ掲載時刻前後は、回線の混雑により繋がりにくい場合があります。
電話・メール等による可否の問い合わせには一切回答いたしかねます。

Ⅴ 入学手続

入学手続は、合格者宛てに発送される本学所定の封筒に提出書類を封入し、次により行ってください。

1 入学手続日時

令和4年(2022年)3月25日(金)・26日(土)9時～17時(12時～13時を除く。)

- (1) 入学手続を郵送で行う場合は、入学手続日(最終日)の17時までに必着とします。なお、手続期間内に到着しないおそれがあるときは、上記期間に提出書類を本学に持参して入学手続を行ってください。
- (2) 上記日時までに手続を行わなかった場合は、本学の一般選抜の合格者としての権利が消失します。
- (3) 本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入入学手続を行うことはできません。

2 入学手続場所

鹿児島大学郡元キャンパス共通教育棟3号館(詳細は合格通知書に同封される案内をご確認ください)

3 提出書類

- (1) 入学料振替払込受付証明書(お客さま用)
- (2) 本学の受験票(後期日程)
- (3) 大学入学共通テスト受験票
※再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみが有効です。
- (4) 卒業(修了)証明書
※高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)は、提出する必要はありません。
- (5) 宣誓書及び在学保証書(別途送付する本学所定の様式)
- (6) 学生証写真票(写真は縦4cm×横3cm)
- (7) その他本学が必要とする書類

※提出書類は変更となる場合がありますので、詳細は合格通知書に同封される案内をご確認ください。

4 納付金の納入

(1) 入学料 282,000円

- ① 納入方法の詳細については、合格通知書に同封される案内をご確認ください。
なお、次の場合には既納の入学料を返還します。
 - (ア) 入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合
 - (イ) 入学料を誤って二重に払い込んだ場合

② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む。）は、93～94頁を参照してください。入学手続き時に入学料を払い込む必要はありません。なお、入学手続後に入学を辞退する場合、入学料徴収猶予又は入学料免除の申請は無効となり、必ず入学料を納入していただくことになります。

③ 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(2) 授業料 半期分 267,900円（年額 535,800円）

① 授業料は、免除申請中の者を除き、本人指定の口座から、前期分を5月下旬に、後期分を10月下旬に引き落とします。（2年次以降は、前期分を4月に、後期分を10月に引き落とします。）

② 授業料の免除を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む。）は、94頁を参照してください。

③ 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。

④ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

※授業料の詳細については、合格通知書に同封される案内を参照してください。

追 試 験

I 追試験（前期日程・後期日程）について

本学の一般選抜（前期日程もしくは後期日程）に出願し、新型コロナウイルス感染症等の影響で、本学での一般選抜に係る個別学力検査等（前期日程：令和4年2月25日・26日，後期日程：令和4年3月12日；合わせて以下「本試験」という。）の一部又は全部を受験できなかった志願者の受験機会確保のため、追試験を実施します。

ただし、追試験を新型コロナウイルス感染症等の影響で再び受験できない場合でも、さらなる追試験又は受験振替は実施しません。

なお、募集人員は若干人とします。

1 追試験の申請方法（対象者、申請期間等）

- (1) 対象者：次の①～④のいずれかに該当することにより、本試験の一部又は全部を受験できなかった者で、(2)に示すそれぞれの申請期間中に、鹿児島大学学生部入試課（連絡先等は裏表紙参照）に電話連絡のうえ、(3)に示す書類を提出し、追試験受験の許可を得たものを追試験受験対象者とします。

なお、本試験で各学部・学科等の定める全ての受験科目を受験した者については、対象者となりませんのでご注意ください。

- ①新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- ②発熱・咳等の症状を有し、試験日に37.5度以上の発熱がある者
- ③発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者に該当する者で、鹿児島大学の判断により受験できないもの
- ④海外から日本に入国して受験する者で、防疫対策として要請される事項に基づく入国後の待機期間中であるもの

(2) 申請期間等

試験区分	申請期間及び受付時間
一般選抜(前期日程)	令和4年(2022年)2月19日(土)から2月26日(土)まで(9:00~17:00)
一般選抜(後期日程)	令和4年(2022年)3月5日(土)から3月12日(土)まで(9:00~17:00)

(3) 提出書類等

以下の書類を郵送又は持参により提出してください。なお、やむを得ない理由で志願者本人が申請できない場合に限り、代理人による申請も可とします。

- ① 「追試験受験申請書」
- ② 「本試験の受験票」
- ③ 「医師の診断書」又は「新型コロナウイルス感染症により本試験を受験できない旨を証明する書類（保健所等が作成した証明書等）」

※1 (1)の①又は②に該当し、医師の診断書等を提出できない場合には、別途診断を行った医療機関又は保健所等に照会することにより確認を行います。

※上記申請期間内に③の書類の郵送による提出が困難な場合は、FAX等による提出を認めますが、原本を後日提出してください。

※追試験の入学検定料は徴収しません。

2 追試験の日程

選抜実施日	令和4年(2022年)3月22日(火)
合格者発表日時	令和4年(2022年)3月26日(土)10時(予定)
入学手続日時	令和4年(2022年)3月30日(水)9時~17時(12時~13時を除く。)

- ・追試験の集合時間、場所等は、受験者本人に別途通知します。
- ・追試験(前期日程)、追試験(後期日程)の重複受験についても認めます。
- ・合格者発表はホームページ掲載により行います。
(URL) <https://www.kagoshima-u.ac.jp/>
- ・入学手続に関する詳細は合格者に別途通知します。

3 追試験の入学者選抜方法

追試験は、以下の組み合わせで実施します。

学部	学科等		実施教科・科目等	
教育学部	学校教育教員養成課程	中等教育コース (音楽・美術・保健体育)	大学入学共通テスト	実技検査
医学部	医学科		大学入学共通テスト	面接
歯学部	歯学科		大学入学共通テスト	面接
その他の学部・学科等(来学不要)			大学入学共通テスト	

※実施教科・科目等の詳細は76~84頁参照

4 追試験(実技検査, 面接)の時間割

検査日	学部・学科等		時刻												
			9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00			
3月22日	教育学部	学校教育教員養成課程 中等教育コース	音楽(前期日程)	8:30集合	実技検査										
			美術(前期日程)	8:30集合	実技検査										
			保健体育(前期日程)	8:30集合	実技検査										
(火)	医学部	医学科(前期日程, 後期日程)	8:30集合	面接											
	歯学部	歯学科(前期日程, 後期日程)	8:30集合	面接											

※歯学部歯学科は、前期日程と後期日程どちらも同じ時刻に集合後、面接用資料作成(40分)を行います。面接の開始時刻については、当日指示します。

入学者選抜（追試験）の実施教科・科目等について

配点の※は42頁

法文学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計	
法経社会学科	法学コース	追試験(前期)	国	国世B, 日B, 地理B } から2	/	/	共通テスト	150	150	100	50	150				600
			公民	倫・政経			個別学力検査									
			数	数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1			計	150	150	100	50	150				600
	理	物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は 物, 化, 生, 地学から1														
	外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕														
	追試験(後期)	国	国世B, 日B, 地理B } から1	から2			/	/	共通テスト	200	200	200	200	200		
公民		倫・政経	又は理科	個別学力検査												
数		数I, 数I・数A, } から1	を①から	計	200	200			200	200	200				600	
理	数II, 数II・数B } から1	選択解答														
外	①物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は ②物, 化, 生, 地学から1	する場 合は3														
		英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科3か4科目〕														
地域社会コース・経済コース	追試験(前期)	国	国世B, 日B, 地理B } から2	/	/	共通テスト	150	100	150	50	150				600	
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			個別学力検査										
		数	数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1			計	150	100	150	50	150				600	
	理	物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は 物, 化, 生, 地学から1														
	外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔公民(「現社」「倫」「政経」「倫・政経」)から2科目選択解答することはできない。〕 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕														
	追試験(後期)	国	国世B, 日B, 地理B } から1			から1	/	/	共通テスト	200	200	200	200	200		
公民		現社, 倫, 政経, 倫・政経	又は理	個別学力検査												
数		数I, 数I・数A, } から1	科を①	計	200	200			200	200	200				600	
理	数II, 数II・数B, } から1	から選														
外	①物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は ②物, 化, 生, 地学から1	択解答 する場 合は2														
		英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科3か4科目〕														
人文学科	追試験(前期)	国	国世B, 日B, 地理B } から2	/	/	共通テスト	150	150	100	50	150				600	
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			個別学力検査										
		数	数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1			計	150	150	100	50	150				600	
	理	物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は 物, 化, 生, 地学から1														
	外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔公民(「現社」「倫」「政経」「倫・政経」)から2科目選択解答することはできない。〕 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕														
	追試験(後期)	国	国世B, 日B, 地理B } から1			から1	/	/	共通テスト	150	100	100		150		
公民		現社, 倫, 政経, 倫・政経	又は理	個別学力検査												
数		数I, 数I・数Aから1	科を①	計	150	100			100		150				400	
外	英, 独, 仏, 中, 韓から1	から選														
		択解答 する場 合は2														
		〔3教科3科目〕														
心理学コース	追試験(前期)	国	国世B, 日B, 地理B } から2	/	/	共通テスト	150	100	150	50	150				600	
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			個別学力検査										
		数	数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1			計	150	100	150	50	150				600	
理	物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は 物, 化, 生, 地学から1															
外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔公民(「現社」「倫」「政経」「倫・政経」)から2科目選択解答することはできない。〕 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕															

追試験

教育学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計		
学校教育教員養成課程	初等教育コース	追試験(前期)	国 地歴 公民 数	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経,倫・政経 } から2 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ,数Ⅱ・数B, } から1又は2 簿,情報 } から3 ①物基,化基,生基,地学基から2 } 又は4 ②物,化,生,地学から1又は2 } 英,独,仏,中,韓から1 }			共通テスト	200	200	200	200	200				900	
							個別学力検査										
							計	200	200	200	200	200					900
		追試験(後期)	文系受験型	公民の「現社」を選択解答する場合、他の1科目は、「世A」「世B」「日A」「日B」「地理A」「地理B」から選択解答すること。 数学から1科目選択解答する場合、理科は①から2科目と②から1科目、又は、②から2科目選択解答すること。 数学から2科目選択解答する場合、理科は①から2科目、又は、②から1科目選択解答すること。 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕			共通テスト	200	200	200	200	200				900	
							個別学力検査										
							計	200	200	200	200	200				900	
	中等教育コース	追試験(前期)	国 地歴 公民 数	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経,倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 } から2 ①物基,化基,生基,地学基から2 } から2 ②物,化,生,地学から1又は2 } 又は3 英,独,仏,中,韓から1 }			共通テスト	200	100	200	200	200				900	
							個別学力検査										
							計	200	100	200	200	200				900	
		追試験(後期)	理系受験型	理科については、①から2科目と②から1科目、又は、②から2科目選択解答すること。ただし、同一名称を付した科目(「物基」と「物」、「化基」と「化」、「生基」と「生」、「地学基」と「地学」)の選択解答は認めない。 〔5教科7か8科目〕			共通テスト	200	100	200	200	200				900	
							個別学力検査										
							計	200	100	200	200	200				900	
中等教育コース	追試験(前期)	国 地歴 公民 数	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経,倫・政経 } から2 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ,数Ⅱ・数B, } から1又は2 簿,情報 } から3 ①物基,化基,生基,地学基から2 } 又は4 ②物,化,生,地学から1又は2 } 英,独,仏,中,韓から1 }			共通テスト	200	200	200	200	200				900		
						個別学力検査											
						計	200	200	200	200	200				900		
	社会	追試験(前期)	公民の「現社」を選択解答する場合、他の1科目は、「世A」「世B」「日A」「日B」「地理A」「地理B」から選択解答すること。 数学から1科目選択解答する場合、理科は①から2科目と②から1科目、又は、②から2科目選択解答すること。 数学から2科目選択解答する場合、理科は①から2科目、又は、②から1科目選択解答すること。 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕			共通テスト	200	200	200	200	200				900		
						個別学力検査											
						計	200	200	200	200	200				900		
英語	追試験(前期)	国 地歴 公民 数	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経,倫・政経 } から2 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ,数Ⅱ・数B, } から1又は2 簿,情報 } から3 ①物基,化基,生基,地学基から2 } 又は4 ②物,化,生,地学から1又は2 } 英			共通テスト	200	200	200	200	200				900		
						個別学力検査											
						計	200	200	200	200	200				900		
	追試験(後期)	公民の「現社」を選択解答する場合、他の1科目は、「世A」「世B」「日A」「日B」「地理A」「地理B」から選択解答すること。 数学から1科目選択解答する場合、理科は①から2科目と②から1科目、又は、②から2科目選択解答すること。 数学から2科目選択解答する場合、理科は①から2科目、又は、②から1科目選択解答すること。 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕			共通テスト	200	200	200	200	200				900			
					個別学力検査												
					計	200	200	200	200	200				900			

追
試
験

教育学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計		
学校教育教員養成課程 中等教育コース	数学	追試験(前期)	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から1 現社,倫,政経,倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 ①物基,化基,生基,地学基から2 } から2 ②物,化,生,地学から1又は2 } 又は3 英,独,仏,中,韓から1			共通テスト	200	100	200	200	200				900	
							個別学力検査										
							計	200	100	200	200	200					900
	理科	追試験(前期)	理	理科については、①から2科目と②から1科目、又は、②から2科目選択解答すること。ただし、同一名称を付した科目(「物基」と「物」、「化基」と「化」、「生基」と「生」、「地学基」と「地学」)の選択解答は認めない。 [5教科7か8科目]			共通テスト	200	100	200	200	200				900	
							個別学力検査										
							計	200	100	200	200	200				900	
	技術	追試験(前期)	理	[5教科7か8科目]			共通テスト	200	100	200	200	200				900	
							個別学力検査										
							計	200	100	200	200	200				900	
	家政	追試験(前期)	理	[5教科7か8科目]			共通テスト	200	100	200	200	200				900	
							個別学力検査										
							計	200	100	200	200	200				900	
音楽	追試験(前期)	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から2 現社,倫,政経,倫・政経 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ,数Ⅱ・数B, } から1又は2 簿,情報 } から3 ①物基,化基,生基,地学基から2 } 又は4 ②物,化,生,地学から1又は2 } 英,独,仏,中,韓から1	その他	実技	共通テスト	200	200	200	200	200				900		
						個別学力検査							240		240		
						計	200	200	200	200	200		240		1140		
美術	追試験(前期)	理	数学から1科目選択解答する場合、理科は①から2科目と②から1科目、又は、②から2科目選択解答すること。 数学から2科目選択解答する場合、理科は①から2科目、又は、②から1科目選択解答すること。 [5教科7か8科目又は6教科7か8科目]	その他	実技	共通テスト	200	200	200	200	200				900		
						個別学力検査							250		250		
						計	200	200	200	200	200		250		1150		
保健体育	追試験(前期)	理	[5教科7か8科目又は6教科7か8科目]	その他	実技	共通テスト	200	200	200	200	200				900		
						個別学力検査							300		300		
						計	200	200	200	200	200		300		1200		

追
試
験

教育学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計		
学校教育教員養成課程 特別支援教育コース	追試験(前期)	国 地歴 公民 数	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経,倫・政経 数I・数A, 数II,数II・数B,簿,情報 ①物基,化基,生基,地学基から2 ②物,化,生,地学から1又は2 英,独,仏,中,韓から1	}	から2 から1又は2 から3 又は4	共通 テスト	200	200	200 *	200 *	200					900	
						個別学 力検査											
						計	200	200	200 *	200 *	200					900	
	追試験(後期)	文系受 験型	〔 数学から1科目選択解答する場合,理 科は①から2科目と②から1科目,又は, ②から2科目選択解答すること。 数学から2科目選択解答する場合,理 科は①から2科目,又は,②から1科目 選択解答すること。〕			共通 テスト	200	200	200 *	200 *	200					900	
						個別学 力検査											
						計	200	200	200 *	200 *	200					900	
	追試験(前期)	国 地歴 公民 数	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経,倫・政経 数I・数A 数II,数II・数B,簿,情報から1 ①物基,化基,生基,地学基から2 ②物,化,生,地学から1又は2 英,独,仏,中,韓から1	}	から1 から2 又は3	共通 テスト	200	100	200	200	200					900	
						個別学 力検査											
						計	200	100	200	200	200					900	
追試験(後期)	理系受 験型	〔 理科については,①から2科目と②か ら1科目,又は,②から2科目選択解 答すること。ただし,同一名称を付し た科目(「物基」と「物」,「化基」と 「化」,「生基」と「生」,「地学基」と 「地学」)の選択解答は認めない。〕			共通 テスト	200	100	200	200	200					900		
					個別学 力検査												
					計	200	100	200	200	200					900		

追
試
験

理 学 部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学)において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計				
理学科	追試験(前期)	国 地歴 公民 数 理 外	国世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A 数II・数B 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]			共通テスト	100	100	200	200	200					800			
						個別学力検査													
						計	100	100	200	200	200							800	
						共通テスト	100	100	200	200	200							800	
						個別学力検査													
						計	100	100	200	200	200							800	
						共通テスト	100	100	200	200	200							800	
						個別学力検査													
						計	100	100	200	200	200							800	
						共通テスト	100	100	200	200	200							800	
						個別学力検査													
						計	100	100	200	200	200							800	
						共通テスト	200	100	300	300	200							1100	
						個別学力検査													
						計	200	100	300	300	200							1100	
		追試験(後期)																	

追
試
験

歯学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学)において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計
歯学科	追試験(前期)	国歴公民 地理	国世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A 数II・数B 物, 化, 生から2 英	その他	面接	共通テスト	200	100	200	200	200				900
						個別学力検査									100
	計	200	100	200	200	200					100	1000			
	追試験(後期)	数理外	数I・数A 数II・数B 物, 化, 生から2 英	その他	面接	共通テスト	200	100	200	200	200				900
個別学力検査													200	200	
計						200	100	200	200	200				200	1100

工学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学)において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等																	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計								
先進工学科	通常枠	追試験(前期)	国歴公民 地理	国世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	その他	面接	共通テスト	100	50	200	200	150				700							
							個別学力検査																
							計	100	50	200	200	150					700						
							括り枠	追試験(後期)	数理外	数I・数A 数II・数B 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科5科目〕	その他	面接	共通テスト			450	350	200				1000	
													個別学力検査										
													計			450	350	200					1000
	建築学科	建築学プログラム	追試験(前期)	国歴公民 地理	国世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	その他	面接	共通テスト	100	50	200	200	150				700						
								個別学力検査															
		追試験(後期)	数理外	数I・数A 数II・数B 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科5科目〕	その他	面接	共通テスト			450	350	200				1000							
							個別学力検査																
計			450	350	200						1000												

追試験

農学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計	
農産生産科 食料生命科	追試験(前期)	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から1 現社,倫,政経,倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 ①物基,化基,生基,地学基から2 } から2 ②物,化,生,地学から1又は2 } 又は3 英,独,仏,中,韓から1			共通テスト	200	100	200	200	200					900
						個別学力検査										
						計	200	100	200	200	200				900	
農林環境科	追試験(後期)		理科については、①から2科目と②から1科目,又は、②から2科目選択解答すること。ただし、同一名称を付した科目(「物基」と「物」、「化基」と「化」、「生基」と「生」、「地学基」と「地学」)の選択解答は認めない。 〔5教科7か8科目〕			共通テスト	200	100	200	200	300				1000	
						個別学力検査										
						計	200	100	200	200	300				1000	
国際食料資源学特別コース	追試験(前期)					共通テスト	200	100	200	200	400				1100	
						個別学力検査										
						計	200	100	200	200	400				1100	

水産学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計
水産学 水圏科学領域 水産資源科学	追試験(前期)	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から1 現社,倫,政経,倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 ①物基,化基,生基,地学基から2 } から2 ②物,化,生,地学から1又は2 } 又は3 英,独,仏,中,韓から1			共通テスト	200	100	200	200	200				900
						個別学力検査									
						計	200	100	200	200	200				900
食品生命科学	追試験(後期)		理科については、①から2科目と②から1科目,又は、②から2科目選択解答すること。ただし、同一名称を付した科目(「物基」と「物」、「化基」と「化」、「生基」と「生」、「地学基」と「地学」)の選択解答は認めない。 〔5教科7か8科目〕			共通テスト	200	100	200	200	200				900
						個別学力検査									
						計	200	100	200	200	200				900
国際食料資源学特別コース	追試験(前期)					共通テスト	200	100	200	200	400				1100
						個別学力検査									
						計	200	100	200	200	400				1100

追
試
験

共同獣医学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物, 化, 生, 地学) において, 1科目のみを課している場合は, 第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接	配点合計	
獣医学科	追試験(前期)	国 地歴 公民 数 理 外	国世B, 日B, 地理B } から1 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1 物, 化, 生から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]			共通テスト	200	100	200	200	200					900
						個別学力検査										
	計						200	100	200	200	200				900	
	追試験(後期)					共通テスト	200	100	200	200	200					900
個別学力検査																
計						200	100	200	200	200			900			

追
試
験

5 追試験の採点・評価基準

【前期日程】

(1) 教科・科目等

大学入学共通テストの教科・科目については、学習到達度と本学で修学上必要な理解度を問います。

(2) 実技検査

次の学部・学科等において、実技検査を課します。なお、実技検査の詳細については、「Ⅳ 教育学部の実技検査等」(61～62頁)を参照してください。

学部・学科等		実技検査	評価事項	
教育学部	学校教育教員養成課程 中等教育コース	音楽	ピアノ、声楽、聴音、その他の楽器（希望者のみ）	音楽の基礎的能力と表現力・技術力をみます。
		美術	必須「鉛筆による静物デッサン」 選択「彫塑」又は「平面デザイン」	美術の表現力にかかわる基礎的資質と素描力・表現力・造形力をみます。
		保健体育	個人的スポーツ，集团的スポーツ，武道とダンスの3群の中から2群にわたる2種目を選択	それぞれの運動技能をみます。

(3) 面接

次の学部・学科において、面接を課します。

学部	学科	面接の形態		面接時間	評価事項
		個人面接	面接員数(人)		
医学部	医学科	○	3	20	医療人としての適性及び能力をみます。
歯学部	歯学科	○	3	20	歯科医療人としての適性（人間性や教養など）をみます。

① 受験者数により「面接の形態」，「面接時間」を変更することがあります。

② 歯学部歯学科では、受験者に面接用資料を作成させ（40分），それらに基づき面接を行います。

【後期日程】

(1) 教科・科目等

大学入学共通テストの教科・科目については、学習到達度と本学で修学上必要な理解度を問います。

(2) 面接

次の学部・学科において、面接を課します。

学部	学科	面接の形態		面接時間	評価事項
		個人面接	面接員数(人)		
医学部	医学科	○	3	20	医療人としての適性及び能力をみます。
歯学部	歯学科	○	3	20	歯科医療人としての適性（人間性や教養など）をみます。

① 受験者数により「面接の形態」，「面接時間」を変更することがあります。

② 歯学部歯学科では、受験者に面接用資料を作成させ（40分），それらに基づき面接を行います。

6 追試験の合否判定基準

追試験の合否判定には、本試験で受験した個別学力検査等の成績は使用しません。

- (1) 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合得点により順位付けを行い、合否を決定します。
 なお、本学が課す教科・科目等のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。
- (2) 総合得点が同点の場合は、次表に示す科目等の優先順位により順位付けを行います。
 なお、表中の「共テ」は大学入学共通テストを表します。
- (3) 医学部医学科においては、面接の評価が著しく低い場合（10点以下）には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります。
- (4) 歯学部においては、面接の得点が配点の50%未満の場合には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります。

学部・学科等			同点者の優先順位			
			前期日程		後期日程	
法 文 学 部	法 学 科	法学コース	1. 共テ外国語		1. 共テ外国語	
		地域社会コース・ 経済コース	1. 共テ外国語 2. 共テ国語		1. 共テ外国語	2. 共テ国語
	人 文 学 科	多元地域文化 コース	1. 共テ国語		1. 共テ国語	2. 共テ外国語
		心理学コース	1. 共テ国語			
教 育 学 部	初 等 教 育 科	一般	1. 共テ国語	2. 共テ外国語	1. 共テ国語	2. 共テ外国語
		中 等 教 育 科	国語	1. 共テ国語	2. 共テ外国語	
	社会		1. 共テ国語	2. 共テ外国語		
	英語		1. 共テ国語	2. 共テ外国語		
	数学		1. 共テ国語	2. 共テ外国語		
	理科		1. 共テ国語	2. 共テ外国語		
	技術		1. 共テ国語	2. 共テ外国語		
	家政		1. 共テ国語	2. 共テ外国語		
	音楽		1. 実技 3. 共テ外国語	2. 共テ国語		
	美術	1. 実技・必須	2. 実技・選択			
保健体育	1. 共テ合計	2. 実技				
特別支援教育コース		1. 共テ国語	2. 共テ外国語	1. 共テ国語	2. 共テ外国語	
理 学 部	理 学 科	数理情報科学プログラム	1. 共テ数学合計		1. 共テ数学と共テ理科の合計 2. 共テ外国語	
		物理・宇宙プログラム	1. 共テ理科合計			
		化学プログラム				
		生物学プログラム				
		地球科学プログラム				
医 学 部	医 学 科	1. 面接 3. 共テ数学合計	2. 共テ外国語		1. 面接 3. 共テ数学合計	2. 共テ外国語
		保 健 学 科	看護学専攻	1. 共テ外国語 2. 共テ国語		
	理学療法学専攻		1. 共テ数学合計 2. 共テ外国語		1. 共テ数学合計	2. 共テ外国語
	作業療法学専攻		1. 共テ外国語 3. 共テ国語		2. 共テ数学合計 3. 共テ国語	

(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

学部・学科等		同点者の優先順位			
		前期日程		後期日程	
菌	学 部	1. 面接 3. 共テ数学合計	2. 共テ外国語 4. 共テ理科合計	1. 面接 3. 共テ数学合計	2. 共テ外国語 4. 共テ理科合計
工 学 部	先進工学科	1. 共テ外国語 3. 共テ数学①※1	2. 共テ数学②※2	1. 共テ外国語 3. 共テ数学①※1	2. 共テ数学②※2
	建築学科				
農 学 部	農業生産科学科	1. 共テ国語と共テ外国語の合計		1. 共テ国語と共テ外国語の合計	
	食料生命科学科	1. 共テ理科	2. 共テ数学	1. 共テ理科	2. 共テ数学
	農林環境科学科	1. 共テ国語と共テ外国語の合計		1. 共テ国語と共テ外国語の合計	
水 産 学 部	国際食料資源学特別 コース (農学系サブコース) (水産学系サブコース)	1. 共テ外国語		/	
	水 産 学 科 (水圏科学領域) (水産資源科学領域) (食品生命科学領域)	1. 共テ国語			
共 同	獣 医 学 部	1. 共テ外国語	2. 共テ理科	1. 共テ外国語	2. 共テ理科

同点者の優先順位に用いる大学入学共通テストの得点は76～84頁の配点のとおりとし、44頁の外部英語検定試験スコアによる希望者優遇制度を利用する場合の大学入学共通テスト「外国語」の得点はみなし満点（又は加点）後の得点です。

※1 共テ数学①とは、「数学Ⅰ」『数学Ⅰ・数学A』を示す。

※2 共テ数学②とは、「数学Ⅱ」『数学Ⅱ・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』を示す。

共通事項2

I 追加合格等

1 追加合格

追加合格を行う場合は、追加合格候補者に対して令和4年（2022年）3月28日（月）～3月31日（木）の間に、当該学部から出願確認票に記載された「連絡先電話番号」に連絡しますので、その際、確実に連絡がとれるように措置を講じておいてください。

本学からの電話連絡の際、追加合格候補者が不在等で本人との連絡・確認ができなかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。

なお、本学から追加合格候補者として連絡を受けた者であっても、すでに他の国公立大学・学部に入學手続を完了した者は、本学の入學手続を行うことはできませんので注意してください。

入學手続は、本学の指定する日時に、必要な書類を受領し手続を行ってください。その際に必要となる書類等は、次のとおりです。

(1)入學料 282,000円

※入學料に改定があった場合は、改定後の入學料を納入していただくことになります。

(2)本學受験票（前期日程又は後期日程のいずれか該当するもの）

(3)大學入學共通テスト受験票

※再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみが有効です。

(4)卒業（修了）証明書

※高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大學入學資格検定合格者を含む。）は、提出の必要はありません。

(5)本人及び保証人の認印

(6)學生証作成のための写真（縦4cm×横3cm）

2 欠員補充第2次募集

実施予定学部	合格者及び入學手続完了者が入學定員に満たない学部
募集人員	入學定員に欠員が生じた人員
出願資格	次のいずれかに該当し、かつ、志願する学部・学科等が指定する令和4年度（2022年度）大學入學共通テストの所定の教科・科目を受験した者 ① 令和4年（2022年）3月23日（水）の時点で、いずれの国公立大學にも合格していない者 ② 令和4年（2022年）3月23日（水）の時点で国公立大學に合格していたが、第2次募集出願時に、いずれの国公立大學にも入學手続を行っていない者 ③ いずれの国公立大學にも出願していない者 なお、この欠員補充第2次募集に出願できるのは、1つの大學・学部に限ります。
出願期間	実施学部が定める令和4年（2022年）3月28日（月）以降の期間
選抜方法	令和4年度（2022年度）大學入學共通テストの成績及び調査書に基づき総合的に評価します。なお、志願学科等は第1志望のみとします。
出願方法等	欠員補充第2次募集を実施する場合は、令和4年（2022年）3月28日（月）以降に鹿児島大學ホームページ（ https://www.kagoshima-u.ac.jp/ ）に掲載します。

(注) 欠員補充第2次募集への出願後、他の国公立大學に入學手続を行った場合は、本學を受験しても入學許可は得られません。

Ⅱ 他の選抜への出願等について

- 1 本学の入学者選抜（一般選抜）は、学部・学科・課程等の入学定員を分割し、「前期日程」及び「後期日程」によりそれぞれ入学者を募集する「分離分割方式」で実施します。
- 2 国立大学を志願する者は、「前期日程」で実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で実施する大学・学部から1つの合計2つまでの大学・学部に出願し受験することができます。
試験日程グループ間の併願については、「前期日程」と「前期日程」、「後期日程」と「後期日程」のそれぞれの組み合わせでの併願はできません。
- 3 学内での併願については、本学の学部・学科等間において、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの学部・学科等に出願することができます。
- 4 国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の総合型選抜又は学校推薦型選抜の入学手続完了者は、個別学力検査等を受験しても入学許可は得られないので、注意してください。ただし、総合型選抜の入学辞退手続により入学を辞退した場合又は学校推薦型選抜を実施する大学・学部の定める入学辞退手続により入学辞退を許可された場合は、この限りではありません。
- 5 「前期日程」の入学手続完了者は、「後期日程」で実施する個別学力検査等を受験しても合否判定の対象者とはなりません。

Ⅲ 個人情報の取扱いについて

- 1 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人鹿児島大学が保有する個人情報の保護管理に関する規則」に基づいて取り扱います。
- 2 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の個人情報については、本学の入学者選抜・合格者発表、追跡調査及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理、修学指導、授業料免除・奨学金の審査及び授業料の債権管理等を行うためのみ利用し、他の目的には利用しません。
- 3 国公立大学・学部の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

Ⅳ 入試情報開示

○入学者選抜試験個人成績の開示

令和4年度（2022年度）入学者選抜試験に係る志願者の個人成績を次により開示します。

1 開示内容

(1) 試験成績

【得点】個々の科目の得点及び総合得点を開示します。

【順位】総合得点による順位を開示します。

※各選抜区分において、総合的な判定を行っている学部・学科等については、得点の代わりに段階別評価を開示する場合や、順位を開示できない場合がありますのでご了承ください。

(2) 調査書

開示しません。

2 開示請求登録期間

入試成績開示請求登録は、インターネット出願登録サイト上で出願手続と同時に行う必要があるため、登録期間は各選抜区分のインターネット出願登録及び入学検定料支払い手続き期間に準じます。開示を希望する場合は、出願登録時に「入試成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。なお、この登録期間以外に開示請求登録を行うことはできませんので、注意してください。

3 開示期間

令和4年（2022年）5月1日（日）～5月31日（火）

4 開示請求者

志願者本人に限ります。（代理人による請求は認めません。）

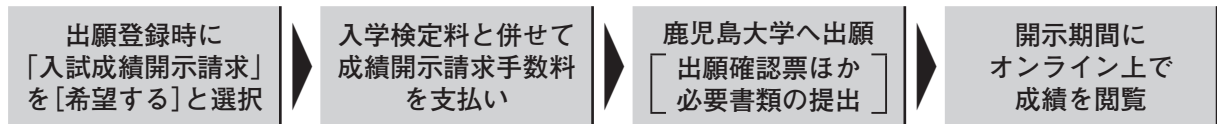
5 成績開示請求手数料

1選抜ごとに500円を徴収します。入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。

なお、払込手数料は志願者負担となります。

6 開示請求の流れ

入試成績開示はオンライン上で実施します。詳細は以下の通りです。



※開示期間中は受験番号・生年月日・インターネット出願登録時のセキュリティコードで専用サイトにログインし、入試成績を確認できます。詳細は令和4年（2022年）4月下旬頃に掲載しますので、以下のURLからご確認ください。

入試成績開示案内ページ（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kaiji.html>

7 その他の注意点

- (1) 令和3年度（2021年度）入試以前の個人成績については開示しません。
- (2) 上記開示期間外における成績開示は行っていません。
- (3) 郵送、電話、メール及び学生部入試課の窓口での開示請求については受け付けません。

○問題及び正解・解答例の公表

入学者選抜終了後、「問題」及び「正解・解答例」を本学が指定する時期に本学ホームページ（<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kakomon.html>）上で公表します。

なお、次の点に留意してください。

1. 正解・解答例については「例示」であり、複数の正解・解答例があり得ます。
2. 正解・解答例に代えて、出題意図を公表する場合があります。
3. 本学の問題又は正解・解答例を利用（複製・譲渡）する場合は、所定の書類を学生部入試課へ必ず提出してください。

V 障害のある入学志願者の事前相談

学校教育法施行令第22条の3に定める障害等（次表参照）のある志願者又は発達障害のある志願者で、その障害等の程度に応じ、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本学と相談してください。

なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもので、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

1 事前相談の期間

原則として、各選抜区分の出願期間開始日の14日前までとします。

2 事前相談の方法

必要書類をご提出いただく前に、まずは、メール又は電話により学生部入試課へご連絡ください。内容をお伺いしたうえで、必要書類等をご案内いたします。

3 必要書類及び提出方法等

事前相談書及び医師の診断書等を学生部入試課へご提出ください。様式などの詳細は本学ホームページの「障害のある入学志願者の事前相談について」を参照してください。

(URL) <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/jizensoudan.html>

4 事前相談における留意事項

- (1) 相談の内容によっては、本学での試験実施までに対応が間に合わず、特別な配慮が講じられない場合がありますので、できるだけ早い時期にご相談ください。
- (2) 事前相談は、出願を予定している全ての選抜区分について行う必要があります。
- (3) 事前相談のための必要書類は、出願書類等に同封せずに別途送付してください。

5 事前相談に関する連絡先及び書類送付先

〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目21-24 鹿児島大学学生部入試課入試実施係

E-mail : nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp TEL : 099-285-7355

(電話による連絡は土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。)

Ⅵ 学生寮，入学科免除制度，入学科徴収猶予制度，授業料免除制度及び奨学金等

次の項目の詳細については、鹿児島大学学生部学生生活課にお問い合わせください。

(土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除く。)

学生寮 学生企画係 TEL : 099-285-7340

入学科免除制度，入学科徴収猶予制度，授業料免除制度 …… 経済支援係(免除担当) TEL : 099-285-7033

奨学金 経済支援係(奨学金担当) TEL : 099-285-7329

:

1 学生寮

本学には、学生の居住施設としての学生寮及び外国人留学生のための国際交流会館があります。

学生寮に入寮を希望する場合は、本人の申請に基づき選考を行い、経済的困窮度の高い者から優先的に入寮が許可されます。

なお、学生寮に入寮できる条件は、原則として、自宅から公共交通機関を利用して通学に90分以上を要する者です。

(1) 概要

2021年4月現在

寄 宿 舎 名	と 唐 湊 寄 宿 舎		さくらがおか 桜ヶ丘寄 宿 舎	
男 女 の 別	男 子 寮		女 子 寮	
建 物 名	A 棟	B 棟	唐湊女子寮	桜ヶ丘女子寮
収 容 定 員	76人	92人	81人	99人
寄 宿 料 (月 額)	4,300円	4,300円	4,300円	5,900円
寮 構 造	鉄筋5階建	鉄筋5階建	鉄筋4階建	鉄筋5階建
建 築 年 度	昭和57年	昭和58年	昭和41年 平成13年全面改装	昭和49年 平成20年一部改装
居 室 の 形 態	個室	個室	個室	個室
入居対象学部等	全学部 (大学院生を含む。)		医学部・歯学部を除く 全学部 (大学院生を含む。)	医学部・歯学部のみ(大 大学院生を含む。)
寮から各キャン パスへの通学 所 要 時 間	※郡元キャンパスまで、徒歩約15分 ※下荒田キャンパス(水産学部)まで、徒歩約30分 ※桜ヶ丘キャンパス(医学部・歯学部)まで、バス、電車等を利用し約1時間			桜ヶ丘キャンパス内 (医学部・歯学部)
諸 経 費	光熱水費など 月額 7,000円			
管 理 人	(各管理人の勤務時間) 唐湊寄 宿 舎 (男子寮) : 平日10時~17時 唐湊寄 宿 舎 (女子寮) : 平日9時~17時 桜ヶ丘寄 宿 舎 (女子寮) : 平日10時~17時			
所 在 地	唐湊寄 宿 舎 〒890-0081 鹿児島市唐湊三丁目3-1 桜ヶ丘寄 宿 舎 〒890-0075 鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1			
そ の 他 設 備 等 に つ い て	食事なし(自炊可能) キッチン、トイレ、浴室、洗面所は共同 洗濯機、乾燥機を各階に設置			

※寮にはインターネット光回線が配線されていますので、Wi-Fiは各個人で契約すれば利用できます(使用料は個人負担)。

※寮にエレベーターはありません。また、バリアフリー化(スロープ、身障者用トイレ、手すり)についても未整備です。

(2) 学生寮への入寮手続について

学生寮への入寮を希望する者は、次の内容を確認し、入寮者募集要項及び入寮願書を取得のうえ、申請してください。

①入寮者募集要項及び入寮願書の公表 令和3年(2021年)12月中旬

②取得方法

●鹿児島大学ホームページからダウンロード(A4用紙に印刷)

(URL) <https://www.kagoshima-u.ac.jp//education/ryou.html>

「鹿児島大学」→「入学希望」→「入学時の必要経費、奨学金等」の「学生寮」をクリック

●郵送による請求

次の要領により、下記⑤の担当部署へ請求してください。

・返信用封筒(「角形2号」封筒に140円切手を貼付し、送付先の郵便番号、住所及び氏名を明記したもの)を同封のうえ、請求する封筒の表に「学生寮入寮願書請求」と朱書きし、入学試験関係書類とは別に請求してください。

・郵送による請求は、令和4年(2022年)1月27日(木)まで受け付けます。

③申請受付期間

令和4年(2022年)1月28日(金)から2月10日(木)17時までまでに必着のこと。

④入寮選考結果の通知

対象	通知日
一般選抜(前期日程)、AO型選抜、学校推薦型選抜、私費外国人学部留学生選抜、国際バカロレア選抜、自己推薦型選抜、学部編入学及び大学院入学予定者	令和4年(2022年)3月6日(日)
一般選抜(後期日程)	令和4年(2022年)3月20日(日)

⑤担当部署

〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21-30

鹿児島大学学生部学生生活課学生企画係(共通教育棟1号館1階)

TEL: 099-285-7340

※新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては、学生寮への入寮手続き等が変更になることがあります。変更となる場合は決定次第、ホームページで公表いたします。

2 アパート・マンション・食事付下宿について

学生用のアパート・マンション・食事付下宿については、鹿児島大学生生活協同組合で紹介しています。

(1) 紹介時期 通年

(2) 場 所 鹿児島大学生協すまいの窓口(中央食堂裏)

2月中旬～3月末は中央食堂内特設会場(郡元キャンパス)

(3) 家賃などの目安

アパート木造(19.4～22.7㎡) 20,000円～30,000円(キッチン、バス、トイレ付)

1K及びワンルームマンション(16.2～25㎡) 28,000円～45,000円(キッチン、バス、トイレ付)

1K及びワンルームマンション(25～35㎡) 42,000円～55,000円(キッチン、バス、トイレ付)

食事付下宿(17.9㎡) 69,800円

(4) 問い合わせ先

鹿児島大学生生活協同組合すまいの窓口 TEL: 099-255-3427

インターネットでのお部屋さがしは [鹿児島大学生協](#) [検索](#)

「お部屋さがし」のボタンを押してください。

「合格前の仮予約」については、鹿児島大学生協にお問い合わせください。

3 入学料免除制度

『高等教育の修学支援新制度』に基づき日本学生支援機構の給付型奨学金の支援区分に応じて免除される制度があります。

4 入学料徴収猶予制度

経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者、入学前1年以内に学資負担者が死亡した者、本人又は学資負担者が地震や風水害などの災害を受けたことにより、納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収が一定期間猶予される制度があります。

なお、日本学生支援機構の給付型奨学金を申請中の者または申請予定の者は採用が決定するまでは一定期間猶予されます。

5 授業料免除制度

『高等教育の修学支援新制度』に基づき日本学生支援機構の給付型奨学金の支援区分に応じて免除される制度があります。

入学料免除・徴収猶予及び授業料免除の申請手続きについては、合格後に配布される「入学案内」にて概要をご案内するほか、令和4年2月初旬（予定）本学ホームページ（教育・学生生活→学費・経済支援、授業料免除及び入学料免除・徴収猶予）にも掲載しますので、必ず確認しておいてください。

6 奨学金

(1) 日本学生支援機構奨学金

学業・人物ともに優秀であって経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、奨学金が貸与・給付されます。

奨学金の種類には、貸与型と給付型があります。

【貸与型】（金額は令和3年度）

貸与型には、「第一種奨学金（無利子）」と「第二種奨学金（有利子）」があり第一種・二種の併用貸与も可能です。また、1年次において入学月を始期として奨学金の貸与を受ける者は、「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」を併せて申請することが可能です。（編入生の場合は、編入学年月を貸与始期とする者のみ。）

	種 別	貸 与 額
貸与型	第一種奨学金 （無利子）	自宅通学：20,000円, 30,000円, 45,000円 自宅外通学：20,000円, 30,000円, 40,000円, 45,000円, 51,000円
	第二種奨学金 （有利子）	20,000円～120,000円の間で1万円単位で選択可
	入学時特別増額貸与奨学金 （有利子）	100,000円, 200,000円, 300,000円, 400,000円, 500,000円

【給付型】（金額は令和3年度）

給付型は、『高等教育の修学支援新制度』の一つとして2020年度より新たに開始された原則、返還義務のない奨学金です。貸与型との併給も可能です。給付奨学金の受給者は、入学料及び授業料減免の対象となりますが、別途手続きが必要です。

	学種・世帯の所得金額に基づく区分	通学形態		入学料・授業料減免
		自宅通学	自宅外通学	
給付型	第Ⅰ区分	29,200円 (33,300円)	66,700円	全額免除
	第Ⅱ区分	19,500円 (22,200円)	44,500円	2 / 3 免除
	第Ⅲ区分	9,800円 (11,100円)	22,300円	1 / 3 免除

※生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内の金額となります。

また、第一種奨学金との併給の場合、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

(2) 鹿児島大学離島高等学校出身者支援スタートアップ奨学金

鹿児島県内の離島地域に所在する高等学校を卒業し現役で鹿児島大学に入学した学部生のうち、入学年度の本学前期分授業料免除を申請したうえで、許可された学生を対象に、予算の範囲内で25万円を給付する制度です。

(3) その他の奨学金

日本学生支援機構のほかに、都道府県市町村奨学金や各種団体奨学金があり、本人が直接出願するものと大学を通して行うものがあります。

なお、団体等によっては、日本学生支援機構やその他の奨学金との重複採用を認めないことがあります。

7 保険

(1) 学生教育研究災害傷害保険

体育実技や実験実習・課外活動中には、万全の注意を払っていても不幸にして不慮の事故により負傷・後遺障害といった災害を被ることがあります。

このような正課中、学校行事中及び課外活動中に被った災害・傷害（体育実技・課外活動中のケガ、実験中の火傷等）に対する補償制度として、「学生教育研究災害傷害保険」があります。この保険は通学中等担保持約付きとなっていて、通学中の事故についても補償されます。

その他、日本国内外において他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償する制度として「学研災付帯賠償責任保険」があり、Aコース（正課中、学校行事中、課外活動中及びその往復（Bコースの補償範囲を含む））及びBコース（インターンシップ、教職資格活動等、ボランティア活動及びその往復）があります。

この保険は「学生教育研究災害傷害保険」に加入した者のみ加入でき、入学後、必要に応じて加入することになります。

学 部	保険料 (掛金)	学 部	保険料 (掛金)
法 文 学 部 教 育 学 部 理 学 部 医学部(保健学科)	「学生教育研究災害傷害保険」 3,300円 (4年間分)	医学部(医学科) 歯 学 部 共 同 獣 医 学 部	「学生教育研究災害傷害保険」 4,800円 (6年間分)
工 学 部 農 学 部 水 産 学 部	「学研災付帯賠償責任保険」 Aコース 340円 (1年間分) Bコース 210円 (1年間分)		「学研災付帯賠償責任保険」 Aコース 340円 (1年間分) Bコース 210円 (1年間分)

(注) 保険料は、改定されることがあります。

(注) 医学部及び歯学部は「学生教育研究災害傷害保険」の「接触感染予防保険金支払特約」(70円・4年間分、100円・6年間分)及び「学研災付帯賠償責任保険」のCコース(医療関連実習及びその往復:2,000円・4年間分、3,000円・6年間分)が必要となります。

詳しくは、鹿児島大学生生活協同組合(TEL:099-255-0131)にお問い合わせください。

(2) 学生総合共済・学生賠償責任保険

鹿児島大学生生活協同組合が扱っている24時間保障の「学生総合共済・学生賠償責任保険」は、学内外の日常生活で生じるスポーツ事故、交通事故、一時的な病気、その他について必要な補償が受けられる制度です。

詳しくは、鹿児島大学生生活協同組合(TEL:099-255-0131)にお問い合わせください。

8 入学時の必要経費

入学料282,000円、授業料(半期分)267,900円のほかに学友会費(4年間分)20,000円[医学部医学科、歯学部及び共同獣医学部は(6年間分)29,200円]、教科書代等15,000円~30,000円程度の所要経費が見込まれます。

その他、学部によっては、後援会費等の諸経費が別途必要な場合があります。詳しくは、各学部の担当係(裏表紙参照)にお問い合わせください。

※共同獣医学部では、講義、演習及び実験・実習に伴う必要な交通費・宿泊費などの経費について、学生負担をお願いする場合があります。

令和4年度（2022年度）実技検査受験種目届（前期日程）

教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育コース 音楽

受験番号	インターネット出願登録サイトで取得した 受験番号(6桁)を記入すること	性別	男・女
フリガナ			
氏名			

ピアノ受験曲	①	練習曲	作曲者名「	」
			練習曲集名「	」
			練習曲番号「	」
	②	自由曲	作曲者名「	」
			曲名「	」
			作品番号「	」
			楽章「	」
その他の楽器 受験曲 (希望者のみ)			作曲者名「	」
			曲名「	」
			楽章「	」

- (注) 1 ピアノは、①・②のいずれかを○で囲み、必要事項を記入すること。
 2 その他の楽器での受験希望者は、その楽器名、作曲者名及び曲名を記入し、楽譜（楽譜の右上に受験番号、志願者氏名及び楽器名を記入すること。）を提出すること（楽譜は返却しない）。
 3 声楽は、ピアノ伴奏用楽譜2曲分（楽譜の裏面に受験番号及び志願者氏名を記入すること。）を提出すること（楽譜は返却しない）。
 4 ピアノを②で受験する者は、その他の楽器受験曲欄に記入すること。
 5 出願後の変更は認めない。

令和4年度（2022年度）実技検査受験種目届（前期日程）

教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育コース 美術

受験番号	インターネット出願登録サイトで取得した 受験番号(6桁)を記入すること	性別	男・女
フリガナ			
氏名			

実技検査選択種目	A 彫塑 B 平面デザイン
----------	------------------

- (注) 1 実技検査選択種目は、A・Bのいずれかを○で囲むこと。
2 出願後の変更は認めない。

見本

令和4年度（2022年度）実技検査受験種目届（前期日程）

教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育コース 保健体育

受験番号	インターネット出願登録サイトで取得した 受験番号(6桁)を記入すること	性別	男・女
フリガナ			
氏名			

実技検査受験種目届は、初めに、次の3群（I～Ⅲ）の中から2群を選び○で囲むこと。
次に、選択した2群の中からそれぞれ1種目を選び○で囲むこと。

群	種目
I	1 器械運動
	2-(a) 陸上競技-短距離走
	2-(b) " -長距離走
	2-(c) " -跳躍
	2-(d) " -投てき
II	1 バスケットボール
	2 ハンドボール
	3 バレーボール
	4 サッカー
	5 ラグビー
	6 ソフトボール
III	1 柔道 2 ダンス

上記の実技検査受験種目届で○を付けた種目を得意とする順番に記入すること。

第1番 ()
第2番 ()

(注) 出願後の変更は認めない。

鹿児島大学位置図



鹿児島大学各学部等の連絡先一覧

学部地区	学部等	担当係名	所在地	電話番号
A 郡元キャンパス	学生部入試課	入試実施係	〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目21-24	099-285-7355
			E-mail : nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp ※回答に正確を期すため、メールでの問い合わせを推奨しております。	
	法学部 教育学部 理学部 工学部 農学部 共同獣医学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21-30	099-285-7525
		教務係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目20-6	099-285-7713
		学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21-35	099-285-8025
		学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21-40	099-285-3066
B 桜ヶ丘キャンパス	医学部 歯学部	医学教務係	〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1	099-275-6721
		保健学教務係		099-275-6724
		歯学教務係		099-275-6040
C 下荒田キャンパス	水産学部	学生係	〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目50-20	099-286-4040

※学生部入試課へのアクセス

JR 鹿児島中央駅東口バスのりば「東14」から鹿児島交通バス「18 大学病院線」, 「東15」から市営バス「11 鴨池・冷水」, 「20 緑ヶ丘・鴨池港」, 南国交通バス「[N39] 武岡・鴨池港」, 「東22」から鹿児島交通バス「19 紫原・桜ヶ丘」を利用し, 「鹿大正門前」下車, 徒歩約2分

鹿児島大学ホームページアドレス

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>